

第 1 総 括

1 管内の概況

(1) 管内の状況

管内は青森県の東南部に位置し、八戸市を中心とした太平洋側に面した平坦部と岩手県境に面した山間地帯からなっており、北は十和田市・三沢市、南は岩手県、西は秋田県と接している。八戸市を中心に1市6町1村からなり、概ね東西50～65km、南北33kmで面積は1346.84km²で県全体の14%である。

地形は一般的に複雑で、地域の西部を奥羽山脈が走り、南部は北上山系の北端となるため、東部の台地を除き起伏が大きく、地域のほぼ中央を馬淵川、新井田川が横切って太平洋に注いでいる。

気象は、東北地方の北部に位置しているが、降雪量が非常に少なく日照時間が長いこと、また春から夏にかけて冷涼な偏東風（やませ）が吹くことが特徴である。

(2) 市町村別人口、面積及び人口密度

管内の人口は、平成27年10月1日現在(県推計人口)323,059人(男153,867人、女169,192人)で平成22年の国勢調査の人口(335,415人)に比べ減少している。

人口を年齢別に見ると、年少人口(15歳未満)の割合は12.1%(青森県11.5%)、老年人口(65歳以上)の割合は28.8%(青森県29.8%)である。

市町村名	人 口			年少人口 (15歳未満)		老年人口 (65歳以上)		世帯数	面 積 (km ²)	人口密度 (1km ² 当)
	計	男	女	人口	%	人口	%			
県	1,307,030	613,389	693,641	150,493	11.5	390,102	29.85	510,948	9,645.40	135.51
管内計	323,059	153,867	169,192	39,155	12.1	93,115	28.82	127,183	1,346.84	239.86
八戸市	231,243	110,072	121,171	28,970	12.5	63,738	27.56	93,726	305.54	756.83
おいらせ町	24,160	11,507	12,653	3,378	14.0	5,940	24.59	8,635	71.96	335.74
三戸町	10,119	4,754	5,365	998	9.9	3,832	37.87	3,758	151.79	66.66
五戸町	17,419	8,259	9,160	1,701	9.8	6,141	35.25	6,126	177.67	98.04
田子町	5,458	2,549	2,909	517	9.5	2,166	39.68	2,005	241.98	22.56
南部町	18,192	8,480	9,712	1,897	10.4	6,471	35.57	6,420	153.12	118.81
階上町	13,989	7,067	6,922	1,486	10.6	3,679	26.3	5,682	94.01	148.80
新郷村	2,479	1,179	1,300	208	8.4	1,148	46.31	831	150.77	16.44

注) 人口、年少人口、老年人口、世帯数：

県統計分析課「青森県人口移動統計調査(年報)」(平成27年10月1日現在)

面積：国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」(平成27年10月1日現在)

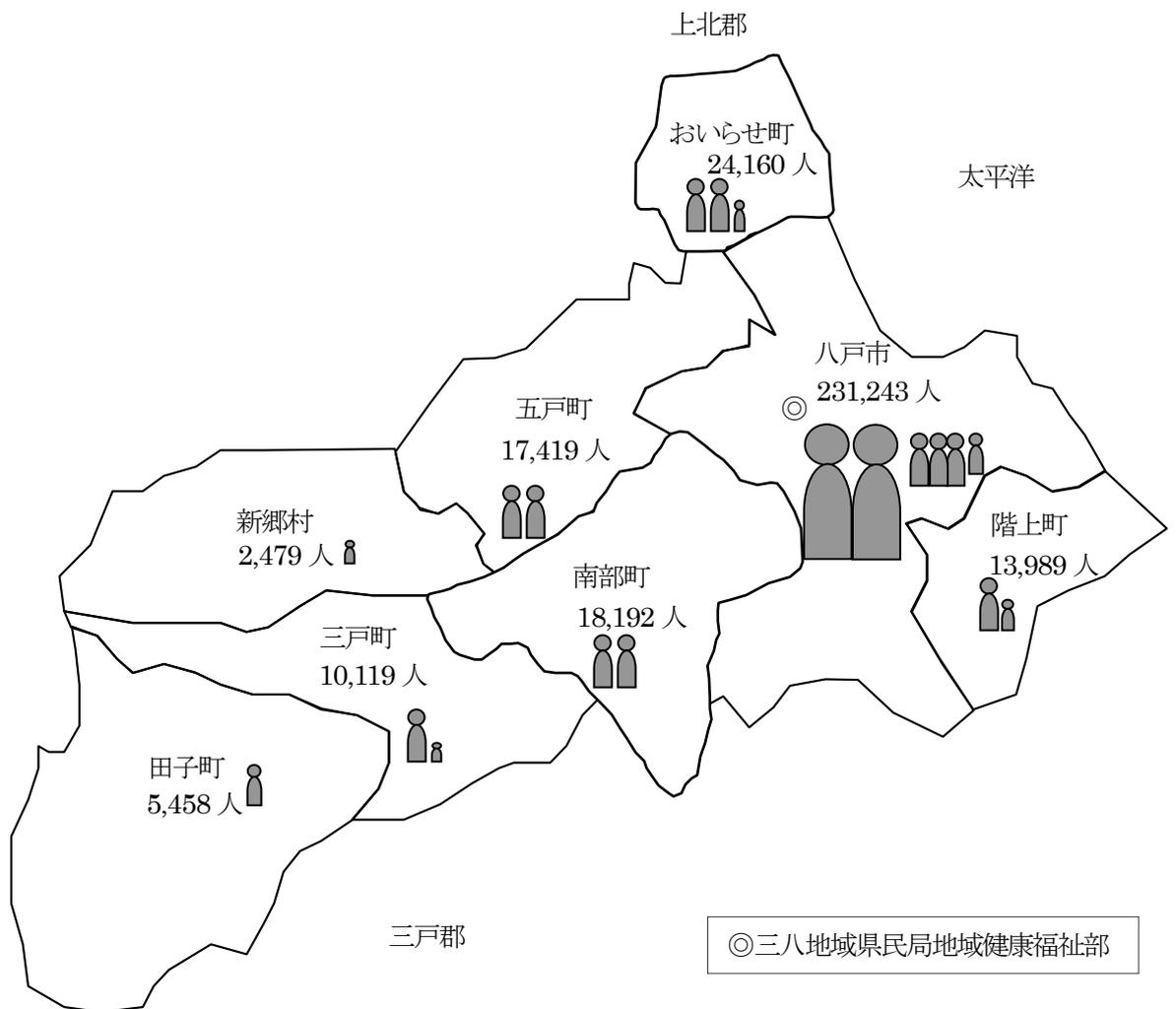
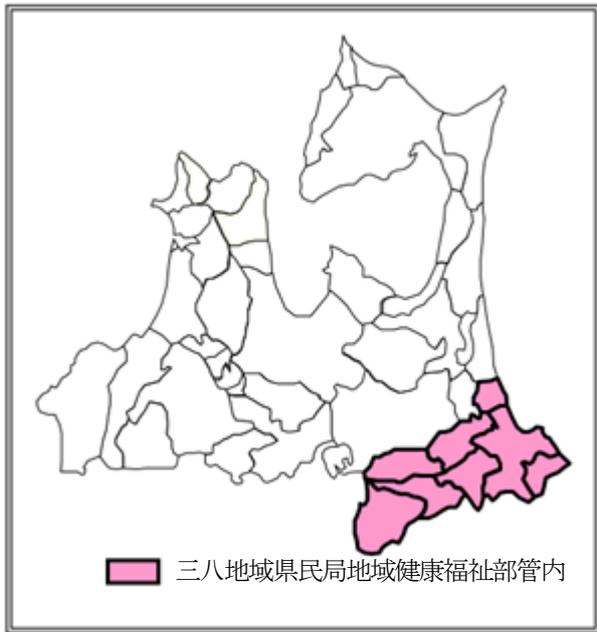
人口密度：上記の人口を面積で除したもの

管内人口の推移(国勢調査年10月1日現在)

年	人 口			年少人口(15歳未満)		老年人口(65歳以上)	
	計	男	女	人口	%	人口	%
平成12年	355,214	172,111	183,103	56,974	16.0	63,137	17.8
平成17年	348,205	167,282	180,923	51,224	14.7	73,796	21.2
平成22年	335,415	160,145	175,270	44,120	13.2	82,195	24.5

(3) 三八地域県民局地域健康福祉部管内図（人口分布）

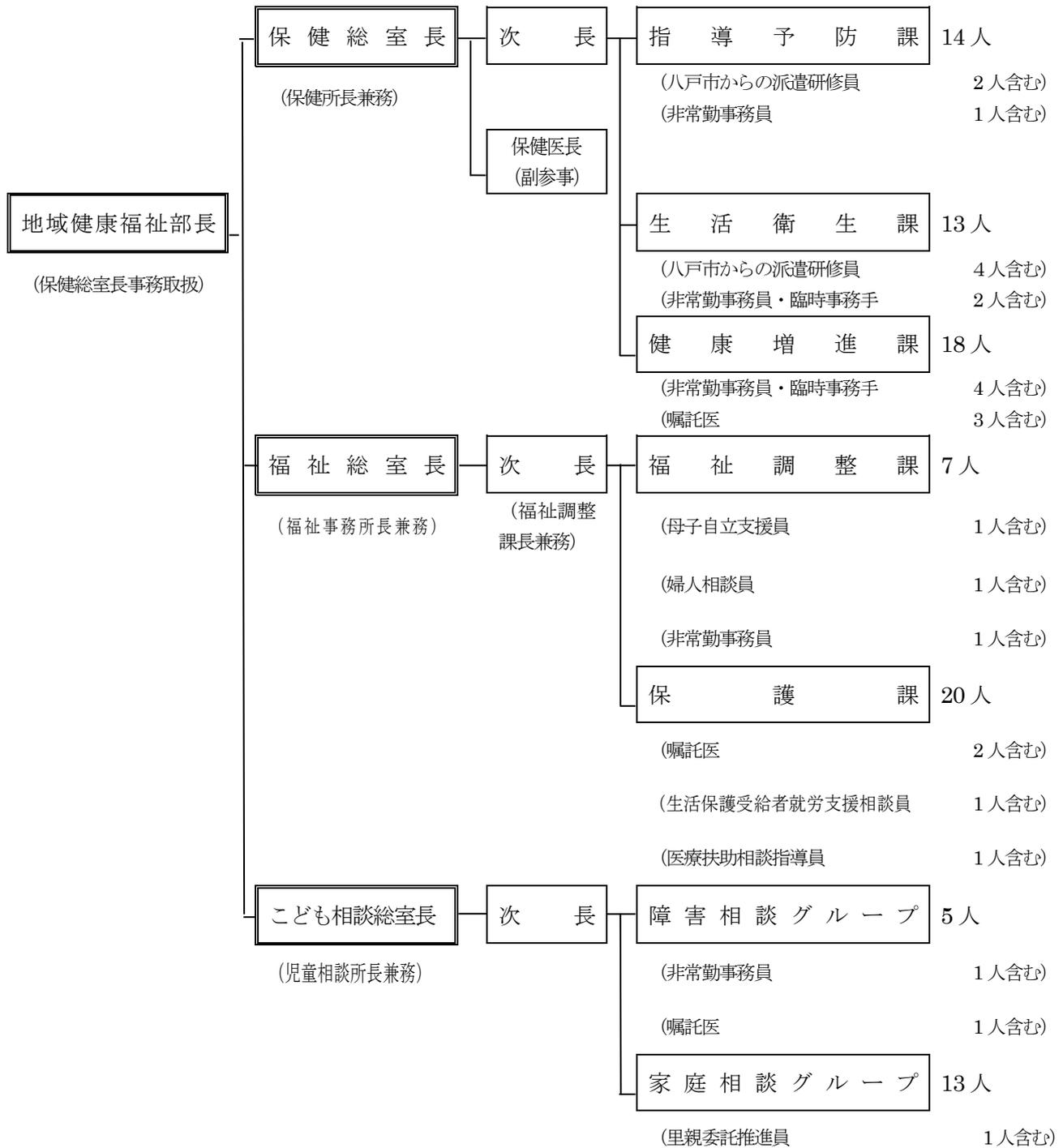
平成 27 年 10 月 1 日現在



2 機構図と分掌事務

平成28年4月1日現在

(1) 組織機構図



(2) 分掌事務

ア 保健総室

指導予防課

- 1 庶務に関すること
- 2 健康福祉対策の実施に関する企画及び調整に関すること
- 3 地域保健に関する調査及び研究に関すること
- 4 部内の予算・決算・監査等に関すること
- 5 病院、診療所、助産所、歯科技工所、衛生検査所及び施術所に関すること
- 6 医師、歯科医師、薬剤師、理学療法士、作業療法士、診療放射線技師、臨床検査技師、衛生検査技師、視能訓練士、あん摩マッサージ指圧師、保健師、助産師、看護師、准看護師、栄養士、調理師に関すること
- 7 死体解剖保存に関すること
- 8 薬局及び医薬品販売業に関すること
- 9 毒物及び劇物に関すること
- 10 麻薬、向精神薬、大麻、あへん及び覚せい剤に関すること
- 11 医薬品、医薬部外品、化粧品及び医療機器に関すること
- 12 感染症、結核、その他の疾病の予防に関すること
- 13 診療エックス線に関すること
- 14 予防接種に関すること
- 15 医師の臨床研修における地域保健研修に関すること
- 16 地域保健に係る統計調査に関すること
- 17 地域保健関係者研修等に関すること

生活衛生課

- 1 食品衛生に関すること
- 2 化製場に関すること
- 3 旅館、公衆浴場及び興行場に関すること
- 4 理容所及び美容所に関すること
- 5 クリーニング業に関すること
- 6 生活衛生関係営業の運営の適正化及び振興に関すること
- 7 墓地及び埋葬に関すること
- 8 建築物衛生に関すること
- 9 有害物質を含有する家庭用品の規制に関すること
- 10 水道に関すること
- 11 井戸水等飲料水の改善に関すること
- 12 温泉に関すること
- 13 レジオネラ条例に関すること

健康増進課

- 1 健康づくりの推進に関すること
- 2 精神保健及び精神障害者福祉に関すること
- 3 母子保健に関すること
- 4 栄養改善に関すること
- 5 歯科保健に関すること
- 6 難病対策に関すること
- 7 保健・医療・福祉包括ケアシステムの推進に関すること
- 8 石綿健康被害救済に関すること
- 9 自立支援医療（精神通院医療）に関すること
- 10 特定疾患・小児慢性特定疾病医療費助成に関すること
- 11 特定不妊治療費助成事業に関すること
- 12 母体保護に関すること
- 13 初任期・新任期保健師研修に関すること

- 14 青森県新任等保健師育成支援事業に関する事
- 15 看護学生の実習に関する事
- 16 管理栄養士の学生実習に関する事
- 17 地区組織・関係団体の育成支援に関する事

イ 福祉総室

福祉調整課

- 1 身体障害者福祉法及び知的障害者福祉法等に規定する援護の実施に係る市町村相互間の連絡調整、市町村に対する必要な援助の実施等に関する事
- 2 児童福祉法並びに母子及び父子並びに寡婦福祉法に定める援護、育成及び更生の措置に関する事
- 3 要保護女子の更生援護に関する事
- 4 配偶者からの暴力の防止及び被害者の支援に関する事
- 5 母子・父子・寡婦福祉資金の貸付及び償還に関する事
- 6 民生委員・児童委員に関する事
- 7 各種地域計画、市町村計画支援に関する事
- 8 災害救助の総括に関する事
- 9 日赤の地区事業に関する事

保護課

- 1 生活保護法に定める保護の措置に関する事
- 2 生活困窮者自立支援制度に関する事
- 3 社会福祉統計に関する事

ウ こども相談総室

障害相談グループ

- 1 要保護児童の相談・調査・援助に関する事
(保健相談、障害相談を担当)
- 2 市町村における児童家庭相談に対する支援に関する事
- 3 障害児施設給付費支給決定事務に関する事
- 4 庶務事務・経理事務に関する事

家庭相談グループ

- 1 要保護児童の相談・調査・援助・措置に関する事
(養護相談、非行相談、育成相談等を担当)
- 2 障害相談グループの2と同じ
- 3 児童福祉施設等の入所児童及び保護者の指導に関する事
- 4 児童福祉施設入所に伴う費用徴収金の認定及び納入指導に関する事
- 5 一時保護業務に関する事
- 6 被虐待児フォローアップ事業に関する事
- 7 福祉行政報告例に関する事
- 8 里親に関する事
- 9 里親会の育成支援に関する事
- 10 心理判定及び心理治療に関する事

3 各総室課別、職名別・職種別職員数

平成28年4月1日現在

(1) 各総室別、職名別職員数

職名	室・総室 地域健康 福祉部長	保健総室	福祉総室	こども 相談総室	合計
部長	1				1
総室長		(注1)	1	1	2
次長		1	1	1	3
保健医長		1			1
総括主幹		2			2
課長		1	1		2
主幹		11	3	3	17
主査		4	3	6	13
主任専門員		1			1
主事		2	13	6	21
技師		(注2) 14			14
職員計	1	37	22	17	77
非常勤事務員		5	1	1	7
非常勤労務員					
非常勤嘱託員			4	1	5
嘱託医		3	2	1	6
臨時事務手		2			2
非常勤職員等計		10	7	3	20
合計	1	47	29	20	97

注1 地域健康福祉部長が保健総室長を兼務している。

注2 八戸市からの派遣研修員(6人)を含む。

(2) 各総室課別、職名別・職種別・正職員数

ア 保健総室

管 理 職	総 括 主 幹	課 長	主 幹	主 査	主 任 専 門 員	主 事	技 師	計	職 名 別	職 種 別	医 師	獣 医 師	薬 劑 師	診 療 放 射 線 技 師	保 健 師	栄 養 士	農 業	化 学	事 務 職	
									所	属										
1								1	総室長		1									
1								1	次長											1
1								1	保健医長		1									
	1		3	2	1	1	5 (2)	13 (2)	指導予防課				5 (1)	1	4 (1)					3
		1	4	1			5 (4)	11 (4)	生活衛生課			8 (3)	1				1		1 (1)	
	1		4	1		1	4	11	健康増進課						7	1				3
3	2	1	11	4	1	2	14 (6)	38 (6)	計		2	8 (3)	6 (1)	1	11 (1)	1	1		1 (1)	7

()は八戸市からの派遣研修員を再掲

イ 福祉総室

管 理 職	総 括 主 幹	課 長	主 幹	主 査	主 事	計	職 名 別	職 種 別	事 務 職	
							所	属	ケ ー ス ワ ー カ ー	一 般 事 務
1						1	総室長			1
1						1	次長			1
(注1)			1	2	1	4	福祉調整課			4
		1	2	1	12	16	保護課	16 (4)		
2		1	3	3	13	22	計	16 (4)		6

注1 次長が福祉調整課長を兼務している。

()内は福祉職

ウ こども相談総室

管 理 職	総 括 主 幹	主 幹	主 査	主 事	計	職 名 別 所 属	職 種 別	事 務 職			
								児 童 心 理 司	児 童 福 祉 司	相 談 員	一 般 事 務
1					1	総室長				1	
	1				1	次 長				1	
			2	1	3	障害相談 グループ	1	1		1	
		3	4	5	12	家庭相談 グループ	3	8	1		
1	1	3	6	6	17	計	4	9	1	3	

4 平成 28 年度運営方針

(1) 地域健康福祉部基本方針

地域保健・医療・福祉行政に関する広域的、専門的な総合拠点組織として、保健・医療・福祉サービスの総合的・一体的な提供体制構築の支援に努め、効果的・効率的な健康福祉行政の推進を図る。

このため、生活創造推進プランに掲げられた、各施策を着実に推進するとともに、管内市町村との一層の連携・協力を図り、誰もが健やかで生き甲斐を持って住み慣れた家庭や地域で安心して暮らせる社会づくりのため、住民の視点に立った住民本位のサービス提供体制の確立に努める。

また、複雑多様化かつ増大する住民ニーズに迅速・的確に対処するため、専門的知識・技術の習得等に努め、自己の資質向上を図る。

(2) 各総室の基本方針

保健総室

少子・高齢化等の進展による、家庭や社会環境等の変化等に伴い、多様化、高度化している行政需要に的確に対応するため、地域の特性を考慮した保健、衛生、生活環境等の関連施策の推進を図り、安心して質の高い生活が行えるような生活環境づくりを推進する。

また、管内市町村及び関係機関等と連携をとりつつ、保健・医療・福祉に係る総合的な施策展開のための情報収集・提供を行い効果的、効率的な健康福祉行政の推進を図る。

福祉総室

住民誰もが安心して自立した生活を営むことができる地域福祉を推進するため、実施体制のより一層の充実を図り、所管する福祉業務を円滑かつ適正に実施する。

また、生活保護費の返納、費用徴収及び母子・父子・寡婦福祉資金の償還において多額の収入未済があることから、その解消に向けた組織的な取組をより一層強化する。

こども相談総室

複雑・多様化している児童家庭相談に対して、管内市町村と適切な役割分担・連携を図りつつ迅速かつ適切な相談援助活動に努めるとともに、子どもを産み育てやすい環境づくりを推進する。

このため、専門性の向上に努め、市町村支援の更なる充実及び関係機関との連携促進を図る。

(3) 各総室重点目標及び具体的推進事項

保健総室

ア 健康危機管理体制の充実強化

新型インフルエンザ等感染症及び食中毒の集団発生、健康に関する事故、原子力災害などに対応するための所内体制の整備を行うほか、関係機関との連携緊密化と情報の共有を図る。また、平常時から感染症・食中毒等に対し医療、薬事、食品衛生監視指導等による予防に努める。

イ 医療・薬事事故防止及び管理の指導

病院、診療所、薬局等の監視指導の実施率の向上を図ることにより、医療や医薬品の安全を確保する。

ウ エイズ・結核・感染症等の予防及び蔓延対策

感染症発生動向の積極的情報提供や発生時の迅速な対応の強化を図る。

また、エイズの相談・検査の充実や結核蔓延防止に向けた検診や結核予防の普及啓発を行う。

エ 財務事務等の適切な執行

管理室及び各総室と連携をとりながら、財務事務に支障が生じないよう適切な事務処理を行う。

オ 食品衛生の普及啓発・指導

食品衛生思想の普及啓発を推進するとともに、食品関係営業施設に対する監視指導の強化を図る。

カ 生活衛生の普及啓発・指導

生活衛生営業施設等に対する監視指導の強化及びあわせて営業者に対する衛生意識の啓発を図る。

キ 健康づくり推進のため市町村の地域保健活動推進への支援

「健康あおもり 21 (第 2 次)」の推進に努めるとともに、市町村における健康増進計画 (第 2 次) の推進に向けた支援の強化を図る。

ク 精神障害者・難病患者の保健福祉の推進

精神保健福祉の普及啓発の推進、地域生活支援の推進や精神障害者の社会復帰及び社会参加の促進の強化を図る。

また、難病患者や家族への支援の充実を図る。

ケ 母性及び乳幼児の保健の推進

母子保健ネットワーク事業、療育相談、小児慢性特定疾病児童等への支援の充実を図る。

- コ 保健・医療・福祉包括ケアシステムの推進
住民が住み慣れた地域で、健康で自立した生活ができるよう市町村、保健、医療、福祉関係者等と連携を図る。
- サ 栄養の改善及び歯科保健の推進
特定給食施設に対する栄養管理指導の充実及び市町村栄養改善業務への支援を推進する。
また、8020運動の普及啓発の推進を図る。
- シ 管内市町村との連携の強化
管内市町村の情報を整理し、各総室と情報の共有を図り、効率的支援に結びつける。
また、職場内及び市町村支援を通じ保健師の人材育成を行う。

福祉総室

- ア 生活保護業務等福祉業務の適正な実施
 - (ア) 町村との連携を密にした早期調査、早期処理の徹底
 - (イ) 訪問調査結果の検討、申請処理の進行管理等の査察指導機能の強化
 - (ウ) 要保護者及び処遇困難ケースに対する迅速かつ組織的な対応
 - (エ) 被保護者就労支援プログラムの着実な推進
 - (オ) 生活保護受給児童への積極的な進路指導
 - (カ) 生活保護受給者の後発医薬品使用促進
- イ 配偶者からの暴力（DV）の防止等への取組の充実
 - (ア) 婦人相談員及び事務担当者による切れ目のない相談対応
 - (イ) 女性相談所及び警察署等関係機関との連携強化
- ウ 各法に係る収入未済の解消促進
 - (ア) 債権発生未然防止のための届出義務等の指導徹底
 - (イ) 債権が発生した場合の早期対応
 - (ウ) 年度の早い時期からの収入未済解消対策会議の開催等、納入指導推進に向けた所内体制の強化
 - (エ) 時効が完成した場合の速やかな不能欠損処理

こども相談総室

- ア 相談援助活動の充実・強化
 - (ア) 日常的なスーパービジョンの実施とチーム対応の強化による組織的な対応と専門的な相談援助活動の促進
 - (イ) 訪問活動の積極展開及び関係機関との連携強化等による調査・援助内容の充実
- イ 相談対応職員の専門性の向上
 - (ア) 職場内研修の開催、外部研修への参加による職員の資質向上
 - (イ) 法的な問題についての弁護士等の専門家の活用
- ウ 市町村児童家庭相談への支援強化
 - (ア) 市町村担当職員研修・巡回支援と個別ケースに係る技術的助言による一体的な支援
 - (イ) 要保護児童対策地域協議会未開催となっている市町村に対する具体的な助言や情報提供
- エ 児童福祉施設との連携強化
 - (ア) 施設等と連携し、入所児童及び保護者に対する支援体制を強化
 - (イ) 被虐待児に対する治療プログラムによる援助、職員等の対応技術の向上のための研修及びカンファレンスの実施
- オ 里親制度の積極的活用
 - (ア) 社会的養護における里親及びファミリーホームの優先
 - (イ) 里親制度の普及及び新規開拓を目的とした啓発活動
 - (ウ) 里親の養育機能向上を目的とした里親研修の実施
 - (エ) 里親会活動への積極的支援
- カ 収入未済解消の促進
 - (ア) ケースに応じた最適な方針に基づく納入指導
 - (イ) 現年度の収入未済の発生防止

5 平成28年度各総室行事予定表（主催・共催関係）

	保健総室（実習・研修等）	保健総室（会議・事業等）
4月		健康増進保健事業費補助金ヒアリング 難病相談・精神保健福祉相談・療育相談・女性の健康相談（毎月1回）
5月		食品衛生責任者講習会（年6回） 管内食生活改善推進員連絡協議会総会 世界禁煙デー（合同庁舎内放送） 精神保健福祉企画会議 朝市等監視月間（～6月）
6月	看護学生実習（弘前大学） 管理栄養士学生実習（青森県立保健大学、仙台白百合女子大学、尚絅学院大学）	「ダメ。ゼッタイ。」626 ヤング街頭キャンペーン 大麻けし撲滅運動（～9月） 食肉衛生月間（～7月） 朝市等監視月間（～7月） 親と子のよい歯のコンクール（5日） 特定給食施設等栄養管理巡回指導（～3月） 市町村巡回（市町村保健師活動意見交換会） たばこと健康に関する研修会（三八地域県民局職員対象） 青森薬物乱用防止指導員八戸地区協議会及び研修会
7月	看護学生実習（青森県立保健大学） 初任期・新任期保健師研修	夏期食品一斉取締り 食中毒防止街頭キャンペーン(26日) 食品衛生推進員講習会 たばこと健康に関する研修会（三八地域県民局職員対象） 地域精神保健福祉担当者連絡会議
8月	地域保健関係者研修（初任期等保健師研修併催）	食品衛生月間 管内リーダー等保健師連絡会議 たばこと健康に関する研修会（田子町） 第1回難病医療相談
9月	医師臨床研修（自衛隊三沢病院） 地域保健実習（獨協医科大学学生2名）	きのこ食中毒予防月間（～10月） 管内保健協力員等研修会 朝市等監視月間（～10月） 母子保健ネットワーク会議 たばこと健康に関する研修会（三八地域県民局職員・事業所等対象） 管内市町村栄養改善担当者連絡調整会議等 結核予防週間(24日～30日)

	福祉総室	こども相談総室
4月	福祉総室全体会議（随時） 課長会議（毎月1回） 母子・父子・寡婦福祉資金貸付審査会（毎月1回） 生活保護関係収入未済解消対策会議（毎月1回）	家庭相談グループ受理・判定・援助方針会議 （～3月、毎週火曜日） 総室内定例会（毎月1回） 要保護児童対策地域協議会・代表者会議 （管内全市町村） 要保護児童対策地域協議会・実務者会議 （八戸市毎月1回他） 被虐待児フォローアップアップ事業（～3月） カウンセリング強化事業（～3月） 児童養護施設新任職員研修
5月		施設入所児童情報交換会（～3月） 児童福祉週間（5/5～5/11） 児童養護施設情報交換会
6月	三戸地方福祉事務所・三戸地域自立相談窓口定期協 議・支援調整会議（以降、毎月1回）	県南里親会総会 市町村児童家庭相談担当者研修会
7月	身体障害者巡回診査・更生相談 長期入院・外来患者実態把握調査（～9月） 日赤奉仕団委員長及び事務担当者会議	施設入所児童訪問調査（～9月） 児童養護施設テーマ別研修
8月	社会福祉施設等入所者実態調査 社会福祉主事資格認定講習福祉事務所実習（削除）	児童養護施設テーマ別研修
9月		児童養護施設情報交換会 市町村巡回支援

	保健総室（実習・研修等）	保健総室（事業・会議等）
10月	看護学生実習（弘前医療福祉大学） 医師臨床研修（自衛隊三沢病院） 地域保健関係者研修	産直施設監視月間 給食施設栄養管理指導事業（研修会）
11月	地域保健関係者研修（初任期・新任期保健師研修併催） 国民健康・栄養調査 歯科疾患実態調査	青森県食品衛生大会 ノロウイルス食中毒の予防啓発を強化する期間（～2月） 二戸病院と管内市町村との意見交換会
12月		年末食品一斉取締り 自殺対策ネットワーク会議 世界エイズデー(1日) 三八地域新型インフルエンザ対策協議会 認知症地域連携懇談会 第2回難病医療相談 保健・医療・福祉包括ケアシステム会議
1月	地域保健関係者研修 医師臨床研修（自衛隊三沢病院）	八戸地域精神科救急医療システム連絡調整委員会 地域・職域・保健の連携推進事業 保健・医療・福祉包括ケアシステムに係る現地懇談会（おいらせ町）
2月	初任期・新任期保健師研修 医師臨床研修（自衛隊三沢病院）	管内リーダー保健師等連絡会議 8020運動推進特別事業（南部町） 八戸地域保健医療推進協議会
3月		

	福祉総室	こども相談総室
10月		里親月間 児童養護施設テーマ別研修
11月	県内管外扶養義務者調査（～1月） 八戸地域DV関係機関連絡会議	児童虐待防止推進月間 養育里親基礎・認定前研修
12月		児童養護施設テーマ別研修 里親制度啓発研修
1月	県福祉事務所生活保護法施行事務指導監査	
2月	八戸市・三戸地方福祉事務所合同ケース研究会	児童養護施設情報交換会
3月		

6 平成 28 年度相談日程表等

各総室において、電話や来所による相談に随時応じている。ただし、下記については相談日が決まっている。

(1) 保健総室(八戸保健所)

ア 検査や診断書を必要としない健康相談は随時受付する。

イ 各種相談日程表

種別	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	受付時間	担当医等	備考
精神保健 福祉相談		27	25	22	27	24	28	26	30 ※	14 ※	25	22	22	14:30 ～ 15:30	熊谷医師	第4 水曜日 ※は指定 日
療育相談		15	20	17	15	19	16	21	18	16	20	17	17	9:30 ～ 10:30	盛島医師 大城医師	第3 金曜日
女性の 健康相談		25	23	27	25	22	26	24	28	26	23	27	27	13:00 ～ 14:00	保健師等	第4 月曜日 ※は指定 日
エイズ相談		7※ 22	13 27	10 24	8 22	12 26	9 23	14 28	11 25	9 15 ※	13 27	10 24	10 16 ※	9:00 ～ 11:30	保健所長	第2・4 金曜日 ※は指定 日
結核 接触者健診		6 20	11 18 ※	1 15	6 20	3 17	7 14 ※	5 19	9 16	2 16	6 20	3 17	2 16	13:00 ～ 14:00	保健所長	第1・3 水曜日 ※は指定 日
結核 QFT検査		6 20	11 18 ※	1 15	6 20	3 17	7 14 ※	5 19	9 16	2 16	6 20	3 17	2 16	9:00 ～ 11:00	保健所長	第1・3 水曜日 ※は指定 日
肝炎検査		7	13	10	8	12	9	14	11	9	13	10	10	9:00 ～ 11:30	保健所長	第2 金曜日

第2 各総室の事業概要

保 健 総 室

(八 戸 保 健 所)

(18～73 ページ)

I 健康危機管理関係 (19 ページ)

II 指導予防課関係業務 (20～39 ページ)

- 1 庶務及び企画関係
- 2 医療及び薬事関係
- 3 感染症予防関係
- 4 結核予防関係
- 5 会議関係
- 6 研修関係
- 7 統計報告・調査

III 生活衛生課関係業務 (40～42 ページ)

- 1 食品衛生関係
- 2 化製場等関係
- 3 生活衛生関係
- 4 水道及び飲料水関係
- 5 建築物衛生関係
- 6 その他の施設関係
- 7 温泉関係

IV 健康増進課関係業務 (43～73 ページ)

- 1 健康づくり関係
- 2 精神保健福祉関係
- 3 母子保健関係
- 4 栄養関係
- 5 歯科保健関係
- 6 難病関係
- 7 八戸地域保健・医療・
福祉包括ケアシステ
ム関係
- 8 会議・研修関係

I 健康危機管理関係

食中毒、毒物・劇物、飲料水、医薬品、感染症その他何らかの原因により、県民の健康、生命の安全を脅かすおそれのある事態が発生し、又は、発生するおそれがある場合、当地域県民局では、関係法令並びに「青森県健康危機管理指針」、「青森県健康危機管理対策実施要綱」及び「三八地域県民局地域健康福祉部保健総室健康危機管理手引書」等に従って対応することとしており、日頃からその体制整備に努めている。

(1) 健康危機管理手引書の改訂

組織の改正や人事異動等により、関係機関・団体連絡先や担当者の変更があったため、三八地域県民局地域健康危機管理協議会委員名簿や保健総室所内連絡体制等について整備を行い、健康危機管理手引書の改訂を行った。

(2) 保健総室における平常時の健康危機管理体制

薬事監視、医療監視、食品監視等により、関係施設及び関連業者に対し法令の遵守、衛生管理徹底等の指導に努めるとともに、各種機会をとらえて消費者及び関連業者等に感染症、食中毒等の予防衛生講習会を行った。

また、街頭キャンペーン等により、消費者等に食中毒防止等の啓発を図った。

なお、学校及び社会福祉施設等から食中毒及び感染症の有症症状を呈する者に係る通報等があった場合は、指導予防課、生活衛生課で協力し同時に調査・原因究明にあたりるとともに、感染症予防、食中毒予防並びに二次感染の防止の立場から施設や関係者の衛生指導を行った。

(3) 新型インフルエンザ等対策

「青森県新型インフルエンザ医療確保計画（平成 20 年 3 月策定）」に基づき、三八地域における新型インフルエンザ対策の充実を図るため、地域の中核病院、医師会、管内市町村、消防、警察等の関係機関で構成する「三八地域新型インフルエンザ対策協議会」を設置（平成 20 年 5 月）。

県では新型インフルエンザ等対策を整備するため、「新型インフルエンザ等対策特別措置法」の規定に基づき、平成 25 年 11 月に「新型インフルエンザ等対策青森県行動計画」を作成した。これにより県としての新型インフルエンザ等の基本的な方針が示された。

行動計画に規定する項目の中で、医療分野に関連する対策の具体的な内容、役割分担、基本的な実施手順等を示すことを目的として、平成 26 年 10 月に新型インフルエンザ等対策マニュアル「医療提供版」が作成された。

当地域では平成 27 年 3 月 11 日に「三八地域新型インフルエンザ対策協議会」を開催し、三八地域新型インフルエンザ医療提供体制シートについて確認した。平成 27 年度は地域協議会は開催しなかった。

(4) 高病原性鳥インフルエンザ等対策

「青森県高病原性鳥インフルエンザ対策マニュアル（平成 17 年 1 月 13 日策定）」に基づき、その体制整備に努めている。

平成 27 年 7 月 24 日に三八地域高病原性鳥インフルエンザ及び低病原性鳥インフルエンザ対策マニュアルに係る担当者会議が開催され、平成 27 年 8 月に「三八地域高病原性鳥インフルエンザ及び低病原性鳥インフルエンザ対策マニュアル」が一部改正された。

平成 27 年 10 月 22 日には「三八地域重要家畜伝染病防疫演習（机上・作業演習）」を実施し、保健所関係職員が参加した。

(5) 中東呼吸器症候群（MERS）対策

中東呼吸器症候群（MERS）疑い患者が流行国から帰国した場合、速やかに指定医療機関へ搬送し、感染の拡大防止を図るとともに患者の適切な医療を提供することが重要となる。そこで、中東呼吸器症候群（MERS）患者発生時に備え、行政や感染症指定医療機関等の関係機関が合同で訓練することにより、それぞれの役割の確認や各機関との連携体制を検証し、感染のまん延防止に役立てることを目的として、平成 28 年 3 月 19 日に当所と八戸市立市民病院において、中東呼吸器症候群（MERS）疑似症患者発生時実動訓練を実施した。

II 指導予防課関係業務

1 庶務及び企画関係

(1) 地域健康福祉部総室長会議・部運営会議

複数部門の業務が統合された地域健康福祉部における業務の円滑な運営を図るため、各総室の幹部職員による連絡協議の場として必要に応じ会議を開催することとしている。

ア 総室長会議

部長、各総室長、各総室次長を構成メンバーとして、必要に応じ開催することとしている。

イ 部運営会議

部長、各総室長、各総室次長、各課長等を構成メンバーとして、必要に応じ開催することとしている。

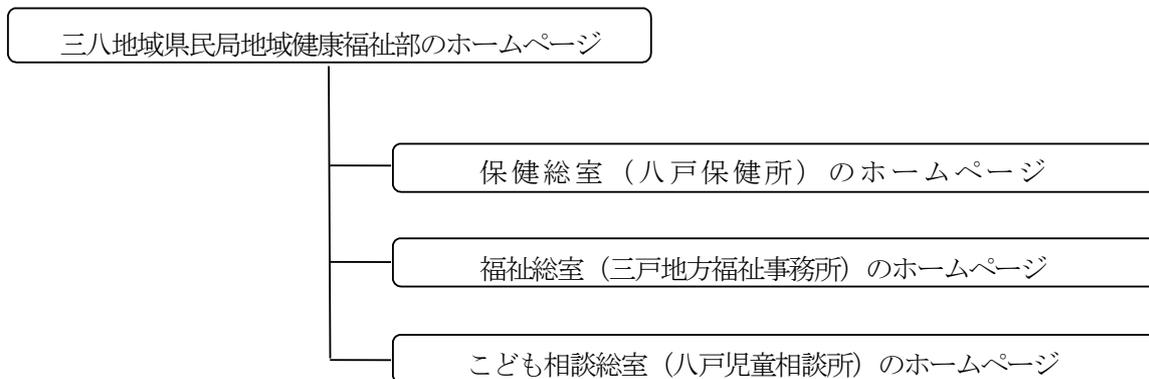
(2) 広報活動

三八地域県民局地域健康福祉部のホームページ

ア 内容：業務紹介、各種相談窓口・日程、関係機関リンク、所在図等

イ 部ホームページアドレス：<http://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kenmin/sa-kenfuku/top.html>

ウ 構成



(3) 歳入・歳出関係

ア 一般会計

(ア) 歳入 (証紙収入以外)

(単位:円)

款	目	節	細	節	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額
分担金及び負担金					11,403,174	4,194,866	1,783,770	5,424,538
民生負担金					11,292,355	4,114,200	1,783,770	5,394,385
児童福祉費					3,840,140	3,439,940	0	400,200
情緒障害児短期治療施設等措置費					404,100	404,100	0	0
乳児院・助産施設措置費					44,220	44,220	0	0
子ども自立センターみらい費					109,500	109,500	0	0
里親・母子生活支援施設措置費					2,879,020	2,549,920	0	329,100
知的障害児等措置費					403,300	332,200	0	71,100
過年度収入					7,452,215	674,260	1,783,770	4,994,185
知事部局					7,452,215	674,260	1,783,770	4,994,185
環境保健負担金					110,819	80,666	0	30,153
健康推進費					38,666	38,666	0	0
精神医療費					38,666	38,666	0	0
過年度収入					72,153	42,000	0	30,153
知事部局					72,153	42,000	0	30,153
諸収入					58,246,784	24,610,106	655,135	32,981,543
延滞金					39,020	39,020	0	0
延滞金					39,020	39,020	0	0
健康福祉政策課					7,560	7,560	0	0
こどもみらい課					31,460	31,460	0	0
雑入					58,207,764	24,571,086	655,135	32,981,543
総務費					4,644	4,644	0	0
情報公開					92	92	0	0
個人情報保護					4,552	4,552	0	0
民生費					26,902,778	20,688,553	0	6,214,225
生活保護費					26,902,778	20,688,553	0	6,214,225
過年度収入					31,258,525	3,836,072	655,135	26,767,318
知事部局					31,258,525	3,836,072	655,135	26,767,318
雑入					41,817	41,817	0	0
知事部局					41,817	41,817	0	0
計					69,649,958	28,804,972	2,438,905	38,406,081

(イ) 歳入 (証紙収入)

(単位:円)

款	目	節	細	節	件数	金額
使用料及び手数料					1,394	19,455,750
総務手数料					41	30,150
証明					41	30,150
総務学事課					41	30,150
環境保健手数料					1,353	19,425,600
健康推進費					2	6,400
受胎調節認定					2	6,400
医薬費					160	3,091,500
医療施設等許可					20	687,000
医薬品医療機器等					140	2,404,500
自然保護費					5	175,000
温泉					5	175,000
生活衛生費					1,186	16,152,700
食品関係営業許可					1,119	14,811,300
興行場営業許可					1	8,600
公衆浴場営業許可					5	110,000
旅館営業許可					8	146,800
理容所等開設検査					36	576,000
クリーニング所開設検査					5	80,000
建築物衛生管理業者登録					12	420,000
計					1,394	19,455,750

(ウ) 歳出

(単位：円)

款	目	令 達 額	支 出 額	残 額
総務費		361,328	358,928	2,400
	財産管理費	23,328	23,328	0
	企画総務費	338,000	335,600	2,400
民生費		780,875,570	770,699,137	10,176,433
	社会福祉総務費	440,000	438,200	1,800
	福祉事務所費	3,211,270	3,109,564	101,706
	老人福祉費	37,000	29,540	7,460
	婦人福祉費	64,000	45,042	18,958
	障害者福祉費	79,000	74,781	4,219
	児童福祉総務費	11,000	0	11,000
	児童措置費	41,000,000	37,588,126	3,411,874
	児童相談所費	8,144,600	7,708,935	435,665
	ひとり親家庭等福祉費	1,374,700	1,362,650	12,050
	障害児福祉費	11,000	7,903	3,097
	生活保護総務費	4,329,000	4,201,769	127,231
	扶助費	722,161,000	716,125,627	6,035,373
	国民健康保険費	13,000	7,000	6,000
	環境保健費		17,913,450	16,639,485
結核対策費		3,317,600	3,031,063	286,537
予防費		2,097,970	1,969,863	128,107
母子保健対策費		556,040	467,197	88,843
精神保健福祉費		1,138,490	974,801	163,689
生活習慣病対策費		515,482	481,650	33,832
食品衛生費		1,457,000	1,387,559	69,441
生活衛生総務費		1,132,850	1,132,850	0
生活衛生指導費		162,000	157,480	4,520
保健所費		5,399,500	5,319,557	79,943
医務費		421,000	262,249	158,751
薬務費		1,094,000	907,640	186,360
企画調整費		536,518	462,576	73,942
自然保護総務費		85,000	85,000	0
計		799,150,348	787,697,550	11,452,798

イ 母子父子寡婦特別会計

(ア) 歳入

(単位：円)

款	目	節	細 節	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額
諸収入				128,578,448	75,545,966	0	53,032,482
	母子福祉資金貸付金収入			122,336,929	73,089,788	0	49,247,141
		現年度収入		73,793,124	67,627,228	0	6,165,896
			元金	73,790,662	67,625,361	0	6,165,301
			利子	2,462	1,867	0	595
		過年度収入		48,543,805	5,462,560	0	43,081,245
			元金	48,530,613	5,462,035	0	43,068,578
			利子	13,192	525	0	12,667
	寡婦福祉資金貸付金収入			4,435,560	2,256,978	0	2,178,582
		現年度収入		2,282,778	2,231,178	0	51,600
			元金	2,282,778	2,231,178	0	51,600
			利子	0	0	0	0
		過年度収入		2,152,782	25,800	0	2,126,982
			元金	2,024,336	25,800	0	1,998,536
			利子	128,446	0	0	128,446
	違約金及び延納利息			4,400	1,200	0	3,200
		過年度収入		3,200	0	0	3,200
		貸付金償還金違約金		1,200	1,200	0	0
	雑入・母子寡婦			1,801,559	198,000	0	1,603,559
		現年度収入		496,000	46,000	0	450,000
		過年度収入		1,305,559	152,000	0	1,153,559
	計			128,578,448	75,545,966	0	53,032,482

(イ) 歳出

(単位：円)

款	目	令 達 額	支 出 額	残 額
母子父子寡婦福祉資金		54,265,000	29,889,029	24,375,971
	指導調査費	1,365,000	1,266,029	98,971
	母子福祉資金貸付費	50,000,000	27,523,000	22,477,000
	寡婦福祉資金貸付費	900,000	600,000	300,000
	父子福祉資金貸付費	2,000,000	500,000	1,500,000
	計	54,265,000	29,889,029	24,375,971

2 医療及び薬事関係

(1) 医療関係

病院、診療所等の許可及び届出に関する事務及び監視指導を行った。当管内には病院が27施設あるが、医療従事者の確保状況、職員の健康診断の実施状況、医療安全管理体制の整備を重点とした立入検査を実施した。また、診療所に対する立入検査も実施した。

ア 医療監視の状況

年度	24		25		26		27	
	対象施設数	実施数 実施率	対象施設数	実施数 実施率	対象施設数	実施数 実施率	対象施設数	実施数 実施率
病院	27	27 100.0	27	27 100.0	27	27 100.0	27	27 100.0
一般診療所	200	41 20.5	202	16 7.9	203	25 12.3	207	21 10.1
歯科診療所	132	18 13.6	133	11 8.3	133	26 19.5	131	13 9.9
助産所	3	2 66.7	2		2		2	
施術所	290	14 4.8	298	13 4.4	290	22 7.6	289	31 10.7

イ 医療施設等数

(平成28年4月1日現在)

区分	総数	八戸市	おいらせ町	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村
病院	27	21	2	1	1		2		
病床数	4,579	4,004	138	144	167		126		
一般	2,648	2,206	78	111	167		86		
療養	538	405	60	33			40		
精神	1,387	1,387							
結核									
感染	6	6							
診療所無床	176	137	12	3	9	4	7	3	1
診療所有床	31	30			1				
病床数	433	415			18				
歯科診療所	131	102	6	5	7	2	5	4	
助産所	2	2							
施術所	289	216	15	17	13	2	20	4	2
あん摩、はり、きゅう	190	144	9	14	5	1	14	2	1
柔道整復	99	72	6	3	8	1	6	2	1
歯科技工所	69	63	2		2	1		1	
衛生検査所	2	2							

(2) 薬務関係

ア 薬局の開設許可手続きの指導、医薬品販売業の許可及び毒物劇物販売業の登録に関する事務、麻薬取扱者の免許申請手続きの指導等を行った。

イ 薬事関係施設に対し、医薬品や毒物劇物、麻薬等の適正な管理・販売・使用等について監視指導を行った。平成 27 年度は、有資格者の実地管理、毒薬等の適正な保管管理、麻薬及び向精神薬の適正な取扱い等を重点とし、対象施設 1,786 件のうち 392 件について監視指導した。

(ア) 薬事監視等の状況

年度	24		25		26		27	
	対象 施設数	実施数 実施率	対象 施設数	実施数 実施率	対象 施設数	実施数 実施率	対象 施設数	実施数 実施率
医薬品製造業	4		4	1 25.0	5	1 20.0	5	
薬局製剤製造販売業 ・製造業	20	7 35.0	19	2 10.5	19	4 21.1	17	1 5.9
薬局	136	57 41.9	136	36 26.5	139	45 32.4	146	54 37.0
店舗販売業	78	16 20.5	78	14 17.9	84	14 16.7	83	30 36.1
卸売販売業	41	16 39.0	42	6 14.3	42	15 35.7	42	12 28.6
既存配置販売業	16		15		14		13	
旧薬種商販売業	2		2		2		2	1 50.0
特例販売業	3	6 200.0	2		2		2	1 50.0
医療機器 製造販売業	1		1		1		1	
医療機器製造業	3	1 33.3	3	1 33.3	3	1 33.3	3	
医療機器修理業	23	10 43.5	25	5 20.0	25	10 40.0	26	5 19.2
高度管理医療機器等 販売・貸与業	155	39 25.2	173	28 16.2	185	48 25.9	196	59 30.1
管理医療機器 販売・貸与業	586	6 1.0	613	64 10.4	651	85 13.1	751	77 10.3
毒物劇物製造業	4	1 25.0	4	1 25.0	4	1 25.0	4	
毒物劇物販売業	230	63 27.4	226	25 11.1	224	55 24.6	224	61 27.2
麻薬取扱施設	260	96 36.9	259	102 39.4	261	101 38.7	271	91 33.6

(イ) 薬務関係業態数

(平成28年3月31日現在)

区分	総数	八戸市	おいらせ町	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村
医薬品製造業	5	5							
薬局製剤製造販売業 ・製造業	17	13		3			1		
薬局	146	120	8	4	6	2	5	1	
店舗販売業	83	61	5	3	3	2	6	3	
卸売販売業	42	41		1					
既存配置販売業	13	10	1		1		1		
旧薬種商販売業	2	1						1	
特例販売業	2	2							
医療機器製造販売業	1	1							
医療機器製造業	3	2			1				
医療機器修理業	26	26							
高度管理医療機器等	196	173	5	7	5	2	4		
販売・貸与	85	79	1	3	1	1			
販売	111	94	4	4	4	1	4		
貸与	0								
管理医療機器 (みなし販売業等除く)	751	583	51	26	38	6	30	16	1
販売・貸与	31	22	5	2	1		1		
販売	717	558	46	24	37	6	29	16	1
貸与	3	3							
毒物劇物製造業	4	4							
毒物劇物販売業	224	156	16	12	15	5	13	3	4
一般	136	117	3	7	4	1	2	1	1
農業用品目	76	27	13	5	11	4	11	2	3
特定品目	12	12							
麻薬取扱施設	271	222	15	5	9	5	11	4	
麻薬卸売業	5	5							
麻薬小売業	141	116	8	3	6	2	5	1	
麻薬診療施設	125	101	7	2	3	3	6	3	

※平成28年3月31日付け廃止分を除く

(3) 不正大麻及び不正けしの除去

大麻及びけしに係る事犯の発生防止のため、関係機関の協力を得ながら、不正大麻及び不正けしの発見に努め、発見した大麻及びけしの除去を行った。

不正大麻については、調査除去延べ173箇所ですべて312,878本を除去した。不正けしについては、調査除去延べ30箇所ですべて793本を除去した。

不正大麻及び不正けしの除去

ア 不正大麻除去本数

区分		年度	H23	H24	H25	H26	H27
管内	調査除去延箇所数		212	196	167	156	173
	本数		344,933	51,861	132,370	50,900	312,878
県	調査除去延箇所数		261	257	202	180	192
	本数		482,971	410,312	288,329	77,357	373,622

イ 不正けし除去本数

区分		年度	H23	H24	H25	H26	H27
管内	調査除去延箇所数		29	24	59	10	30
	本数		1,698	5,202	9,833	700	793
県	調査除去延箇所数		288	383	354	241	339
	本数		6,721	22,050	24,615	8,460	18,930

(4) 研修会及び衛生教育

青森県薬物乱用防止指導員八戸地区協議会1回、薬物乱用防止指導員研修会2回を実施した。

(5) 献血状況

市町村等関係機関と連携し、住民への献血思想の普及啓発等、献血推進事業を行った。

平成27年度の各市町村における献血状況は、一般献血では200mlで362人、400mlで5,167人の協力により献血がなされた。

3 感染症予防関係

(1) エイズ予防関係

エイズ及び性感染症の予防及び蔓延の防止を図るため、正しい知識の普及や来所相談・検査及び電話相談を実施している。

検査では、HIV 抗体検査のほか、希望者には同時に性器クラミジア抗体検査及び梅毒血清検査を実施している。

エイズ予防関係

(件)

年 度	採 血 件 数			相 談 件 数			相 談 内 訳					
	計	男	女	計	男	女	電 話			来 所		
							計	男	女	計	男	女
23	70	45	25	163	102	61	154	96	58	9	6	3
24	78	48	30	29	17	12	26	16	10	3	1	2
25	104	53	51	46	26	20	39	20	19	7	6	1
26	109	60	49	9	6	3	9	6	3			
27	57	33	24	1	1		1	1				

(2) ウイルス性肝炎相談・検査

平成 19 年度から事業開始され、B型肝炎・C型肝炎について、不安を持つ人に対する相談や検査(平成 23 年度から無料)を実施している。

ウイルス性肝炎相談・検査関係

(件)

年 度	採 血 件 数			相 談 件 数			相 談 内 訳					
	計	男	女	計	男	女	電 話			来 所		
							計	男	女	計	男	女
23	4	2	2	300	181	119	89	50	39	211	131	80
24	11	5	6	10	8	2	7	5	2	3	3	
25	19	10	9	16	9	7	7	3	4	9	6	3
26	23	12	11	40	12	28	40	12	28			
27	4		4	4		4	1		1			

(3) 肝炎治療特別推進事業

平成 20 年度から B 型及び C 型ウイルス性肝炎の治療を進めるため、ウイルスの除去を目的に行うインターフェロン治療に要する医療費の一部助成制度が開始された。平成 22 年度からは核酸アナログ製剤治療、平成 26 年度からはインターフェロンフリー治療が助成対象に追加され、保健所が申請受理窓口を行っている。

肝炎治療受給者証交付状況

(件)

年 度	インターフェロン治療			インターフェロンフリー治療	
	慢性肝炎 (B 型)	慢性肝炎 (C 型)	代償性肝硬変 (C 型)	慢性肝炎 (C 型)	代償性肝硬変 (C 型)
23		24			
24	2	39	3		
25	2	28	1		
26		30	3	30	17
27				121	21

年 度	核 酸 ア ナ ロ グ 製 剤 治 療		
	慢性肝炎 (B 型)	代償性肝硬変 (B 型)	非代償性肝硬変 (B 型)
23	91	17	1
24	110	22	2
25	109	25	2
26	148	29	2
27	171	24	21

(4) 感染症発生状況

感染症発生状況（全数報告疾患）（各年1月1日～12月31日）

ア 1類感染症 これまで発生なし。

イ 2類感染症 (件)

年次	急性灰白髄炎	結核	ジフテリア	重症急性呼吸器症候群	鳥インフルエンザ
23		151			
24		113			
25		81			
26		131			
27		86			

ウ 3類感染症 (件)

年次	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症			腸チフス	パラチフス
			O-26	O-157	その他		
23					2(O91・O121)		
24				8			
25			7	9	2(O91・O103)		
26				3			
27				5			

エ 4類感染症 *₁ 平成27年は発生なし。 (件)

年次	A型肝炎	オウム病	つつが虫病	日本紅斑熱	レジオネラ症	E型肝炎
23			1		2	
24			1		3	
25			5		3	1
26	2		4		1	1
27						

オ 5類感染症 *₁ (件)

年次	アメーバ赤痢	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	梅毒	破傷風
23	1	1			2	4
24	1		2	1		
25	2		1		1	
26	4				2	1
27	3	3		1	2	

年次	麻しん	急性脳炎	ウイルス性肝炎	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	ジアルジア症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症
23		1				
24		2	1	1		
25	1	1				
26		3			1	2
27		1				6

年次	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	播種性クリプトコックス		
27	1	7	1	1		

*報告があった疾患のみ記載

(5) 感染症発生動向調査状況

ア 週報告：管内医療機関定点（インフルエンザ 15（内科 5、小児科 10）、小児科 10、眼科 2、基幹 1）
（件）

疾患名	報告件数	疾患名	報告件数
インフルエンザ	3,212	ヘルパンギーナ	113
RSウイルス	287	流行性耳下腺炎	23
咽頭結膜熱	339	急性出血性結膜炎	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1,312	流行性角結膜炎	120
感染性胃腸炎	1,409	クラミジア肺炎（オウム病を除く）	
水痘	177	細菌性髄膜炎	2
手足口病	1,252	マイコプラズマ肺炎	56
伝染性紅斑	361	無菌性髄膜炎	4
突発性発疹	311	感染性胃腸炎（ロタウイルス）	16
百日咳	1		

（第1週～第53週／平成27年12月末）

イ 月報告：管内医療機関定点（STD2、基幹1）
（件）

STD発生状況		薬剤耐性菌発生状況	
疾患名	報告件数	疾患名	報告件数
性器クラミジア	64	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	24
性器ヘルペスウイルス感染症	25	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	
尖形コンジローム	35	薬剤耐性緑膿菌感染症	2
淋菌感染症	19	薬剤耐性アシネトバクター感染症	

（平成27年12月末）

(6) 感染症予防普及啓発活動

実施年月日	内容	対象者	参加者数
H27.11.26	施設における感染症予防と対策について	高齢者施設職員	46
H27.12.18	施設におけるおう吐・下痢対策について	八戸市税関職員	30

4 結核予防関係

当管内の結核の現状は、新規登録患者及び罹患率はやや減少してきている。最近の傾向としては、高齢者の発病、病院、施設等の事例、そして発見の遅れが目立ってきている。

このことから、医療機関を含む関係団体に結核の正しい理解と予防の強化を求めている。

(1) 結核患者登録状況

平成27年の管内の状況は、登録患者は89人で、その内新登録患者は40人となった。

新登録患者のうち60歳以上が29人(72.5%)と高齢層に集中した。

ア 年末全登録者数

(平成27年12月31日現在)

年齢階級											総数
	0~4	5~9	10~14	15~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~	
市町村											
八戸市					1	5	6	6	5	36	59
おいらせ町						1		2	2	5	10
三戸町					3				2	1	6
五戸町										3	3
田子町											
南部町				1			1		2	5	9
階上町										1	1
新郷村										1	1
平成27年計				1	4	6	7	8	11	52	89
平成26年計				1	9	6	12	16	16	65	125
平成25年計					5	6	8	11	16	43	89

イ 年末全登録者の活動性分類

(平成27年12月31日現在)

	総数	性別		活動性結核						不活動性結核	活動性不明	潜在性結核(別掲)	非結核性抗酸菌陽性(別掲)
				肺結核活動性			肺外結核活動性						
		男	女	登録時喀痰塗抹陽性		登録時 他の結核 菌陽性	登録時 菌陰性 ・ その他	肺外 結核 活動性					
				総数	初回治療				再治療				
八戸市	59	30	29	4	3	1	4	2	5	44		127	
おいらせ町	10	4	6						1	9		15	
三戸町	6	5	1	1	1		1			4		5	
五戸町	3		3	1	1					2		3	
田子町												2	
南部町	9	6	3						1	8		10	
階上町	1		1							1		15	
新郷村	1	1								1			
平成27年計	89	46	43	6	5	1	5	2	7	69		177	
平成26年計	125	63	62	14	14		9		4	98		321	
平成25年計	89	46	43	11	11		6		2	70		236	

ウ 新登録者数

(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

市町村	年齢階級											総数
	0～4	5～9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～		
八戸市				(1)	(3)	3 (6)	2 (5)	4 (6)	3 (10)	17 (11)	29 (42)	
おいらせ町							(1)	1		1 (1)	2 (2)	
三戸町					1				1	3	5	
五戸町										1	1	
田子町												
南部町										2	2	
階上町							(2)	(1)		1 (1)	1 (4)	
新郷村												
平成27年計				(1)	(3)	3 (6)	2 (8)	5 (7)	4 (10)	25 (13)	40 (48)	
平成26年計				1 (1)	2 (8)	3 (20)	4 (19)	3 (25)	4 (9)	27 (5)	44 (87)	
平成25年計	(1)		(1)	(3)	2 (5)	2 (6)	1 (12)	(10)	6 (8)	22 (4)	33 (50)	

※ 潜在性結核感染症は()内に別掲

エ 新登録者の活動性分類

(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

市町村	総数	性別		活動性結核						潜在性結核 (別掲)	非結核性抗酸菌陽性 (別掲)
				肺結核活動性			その他				
		男	女	登録時喀痰塗抹陽性		菌陰性 ・ その他	肺外結核活動性	菌陰性 ・ その他			
				総数	初回治療				再治療		
八戸市	29	15	14	9	6	3	10	2	8	42	
おいらせ町	2		2						2	2	
三戸町	5	4	1	1	1		2	1	1		
五戸町	1		1	1	1						
田子町											
南部町	2	2							2		
階上町	1		1						1	4	
新郷村											
平成27年計	40	21	19	11	8	3	12	3	14	48	
平成26年計	44	23	21	17	17		15	3	9	87	
平成25年計	33	23	10	14	14		13	1	5	50	

(2) 接触者健診等

二次感染防止対策として、新登録患者並びに在宅療養者への来所及び訪問等による面接相談を延べ890件、新登録者の家族、接触者健診対象者の電話相談は202件、さらに接触者の検診を720人実施した。

ア 接触者健診（委託検診を含む）及び管理検診実施状況

区分	年次	接 触 者		管 理 検 診	
		家 族	そ の 他		
ツ 反	25	13	5	-	
	26	4		-	
	27			-	
QFT	25	112	289	-	
	26	158	969	-	
	27	117	412	-	
BCG	25			-	
	26			-	
	27			-	
X 線	間 接	25		-	
		26		-	
		27		-	
	直 接	25	103	346	13
		26	60	348	35
		27	61	207	190
精 密	直 接	25			
		26			
		27			
	菌検査	25			
		26			
		27			
被 発 見 (潜在性を含む)	25	5	25		
	26	8	57		
	27	15	30		

イ 訪問指導等実施状況 (件)

	件 数	内 容
相 談	延 765	・ 接触者健診、来所での面接 ・ 接触者が職域学校施設等の集団に及んだ場合は、健康教育を実施。
	電話延 202	・ 接触者健診受診勧奨、受療の勧奨、服薬等指導、家族への感染防止指導。
家庭訪問	実 49	・ 新登録患者の調査、喀痰塗抹陽性者の服薬支援及び治療中断者に重点をおき実施。
	延 125	・ 喀痰塗抹陽性患者及び家族への対応状況（登録14日以内）：100%

(3) 結核対策特別促進事業実施状況

ア 特別対策事業

(ア) 地域型 DOTS 推進事業

a 退院 DOTS カンファレンス

患者が退院後も服薬を継続し治療完遂するために、退院時、医師・薬剤師・看護師等の関係者とカンファレンス（盛岡病院 4 事例・青森病院 3 事例）を実施した。

b 訪問 DOTS

喀痰塗抹陽性患者や服薬中断リスクの高い患者に対し、服薬中断を防ぎ治療終了に導くために、18 人に対し継続した服薬支援を行った。

イ 一般対策事業

(ア) 結核予防技術者地区別講習会、結核予防業務検討会に参加した。

(イ) 一般住民向けの普及啓発事業

老人福祉施設関係者等へ結核の予防や接触者健診の必要性について医師が講話をした。

（計 6 回 112 名に対して実施）

(ウ) 定期病状調査

a 結核登録者のうち病状把握の困難なものについて、直接医療機関から登録者の状況を把握することにより、病状悪化や二次感染の予防等を図った。1 件中 1 件の回答があった。

b 医療機関に対し、結核患者連絡票による回答を依頼し、103 件の回答があった。

5 会議関係

(1) 八戸地域保健医療推進協議会・部会開催状況

地域保健医療推進協議会は、保健医療提供体制の充実を図るため、医療法に基づき二次保健医療圏ごとに設置している。圏域の医療・健康課題・今後の取り組み等について協議することにより、保健医療計画の効果的な推進を図っている。平成 27 年度は、医療対策部会、保健対策部会と合同で開催した。

八戸地域保健医療推進協議会・部会開催状況

日 時	H28.2.10
場 所	きざん八戸
参加人員	39 人
内 容	(1) 青森県の健康課題及び八戸圏域の取組み(第 2 次) (2) 健康あおもり 21 八戸圏域 (第 2 次) について (3) 中東呼吸器症候群 (MERS) 疑似症患者発生時実働訓練 (4) 八戸市の中核市移行における八戸保健所の協力について

(2) 八戸地域災害医療対策協議会

災害時において関係機関が連携して地域医療を確保するため、平成 26 年度より協議会を設置している。

6 研修関係

(1) 医師臨床研修に係る地域保健研修

地域における保健・医療・福祉の包括的提供体制を理解し、公衆衛生活動、地域保健・福祉活動における臨床医としての果たすべき役割及び連携について理解を深めることを目的に、地域保健研修を実施している。

平成27年度は、自衛隊三沢病院の研修医3名が、7月及び平成28年1月、2月にそれぞれ5日間の地域保健研修を実施した。

(2) 地域保健関係者研修

多様化・高度化する保健ニーズを有する地域住民がより主体的に健康を高め、地域で安心して生活できるよう、その支援者である地域保健関係者が、健康な地域づくりを目指して専門的知識や技術を習得し、生活者重視の視点に立った保健福祉サービス提供できるよう、地域保健関係者の資質の向上及び関係者間の連携を強化することを目的に開催した。

地域保健関係者研修実施状況

回数	日時	研修内容、テーマ・講師等	対象者	受講数
1	H27.8.3	平成27年度三八地域保健・医療・福祉包括ケアシステム研修会 ① 講話「地域包括ケアシステムの構築について」 県高齢福祉保険課 GM 三村光司 ② 講話「地域包括ケアシステムを効果的に推進するために」 三八地域県民局地域健康福祉部長 宮川 隆美 ③ 意見交換	・管内市町村担当課長、保健師 ・保健総室、福祉総室職員	45
2	H27.8.3	管内リーダー等保健師連絡会議 ① 各市町村の活動状況について ② 平成26年度の活動実績と27年度活動計画について ③ 保健師の人材育成について ④ 意見交換	管内市町村リーダー保健師及び次期リーダー等保健師、保健所保健師	21
3	H27.8.27	乳幼児の運動発達 ① 講義及び演習 はまなす医療療育センター園長 盛島 利文 ② 講義及び施設見学 看護部長代理 川向 幸子 ③ 意見交換	管内市町村初任期等保健師、県内保健所初任期保健師	19
4	H27.9.17	母子保健ネットワーク会議 ① 情報提供 ・妊産婦情報共有システム及び未熟児情報共有システム運用状況について ・乳児死亡調査について 等々 ② 意見交換	産科医療機関関係者、管内市町村保健師、保健所職員	27
5	H28.1.7	職場の健康とたばこ対策を考える研修会 ① 情報提供「職場の健康づくりと受動喫煙防止対策について」 八戸労働基準監督署長 大田 真 ② 講演「吸う人にも吸わない人にも優しいタバコ対策」 産業医科大学教授 大和 浩	事業主及び職場の安全・衛生管理担当者等、産業保健関係者、禁煙治療医療機関、市町村・三八地域県民局職員等	93

6	H28.1.8	母子保健ネットワーク会議 ① 情報提供 ・町村の妊産婦支援体制について ・岩手県立二戸病院の妊産婦支援体制について ② 意見交換	産科医療機関関係者、 管内市町村保健師、 保健所職員	14
7	H28.2.5	たばこと健康に関する研修会 ① 話題提供「おいらせ町職員の喫煙対策に関するアンケート結果」他 ② 講演「受動喫煙対策で町民の未来を明るく～健康長寿青森県一を目指して～」 十文字学園女子大学健康管理センター長 教授 齋藤 麗子	おいらせ町役場職員・ 議会議員、おいらせ町 職域関係者、 市町村担当者、 三八地域県民局地域健 康福祉部職員	87
8	H28.2.26	管内リーダー保健師等連絡会 ① 研修伝達 ② 健診データ分析結果活用検討会 ③ 情報提供、意見交換	管内市町村リーダー保 健師及び次期リーダー 等保健師、保健所保健 師	12

7 統計報告・調査

(1) 月報

ア 人口動態調査

出生、死亡、婚姻、離婚、死産について審査・報告を実施した。(下記は青森県保健統計年報より)

(ア) 人口

管内の平成 26 年推計人口は、325,856 人で前年 (328,444 人) より 2,588 人減少している。

(イ) 出生

管内の平成 26 年の出生は、2,310 人、出生率 (人口千対) は 7.1 で、前年より 0.1 ポイント下がっている。近年の出生率は横ばいの傾向にある。

(ウ) 死亡

管内の平成 26 年の死亡は 3,898 人、死亡率 (人口千対) は、12.0 で、前年 (11.7) より 0.3 ポイント上がっている。死因別にみると多い順に 1 位悪性新生物 1,135 人、2 位心疾患 516 人、3 位脳血管疾患 438 人、悪性新生物の部位別では多い順に 1 位気管、気管支及び肺、2 位胃、3 位結腸となっている。

(エ) 乳児死亡

管内の平成 26 年の乳児死亡は 6 人、乳児死亡率(出生千対)は 2.6 である。

(オ) 死産

管内の平成 26 年の死産は 60 人で、死産率(出産千対)は 25.3 である。

(カ) 周産期死亡

管内の平成 26 年の周産期死亡は 11 人で、周産期死亡率 (出生千対) は 4.7 である。

(キ) 婚姻及び離婚

管内の平成 26 年の婚姻は 1,395 件で前年 (1,507 件) より 112 件減少している。また、離婚数は 556 件で、前年(615 件)より 59 件減少している。

イ 病院報告 (患者票)

管内 27 の病院における患者の利用状況について調査を実施した。

ウ 医療施設動態調査

医療法に基づき開設・廃止・変更等の届出の受理又は処分をした医療施設について調査を実施した。

(2) 年報・年度報

ア 衛生行政報告例

給食施設、食品衛生、乳肉衛生、薬局、不妊手術、人工妊娠中絶、特定疾患 (難病)

イ 地域保健・健康増進事業報告

8 市町村及び保健所

ウ 病院報告 (従事者票)

27 施設

(3) 各調査報告

ア 国民生活基礎調査 八戸市内 3 地区が調査対象となった。

調査票提出数

世帯票	
世帯用	世帯員用
123	123

イ 2015 年社会保障・人口問題基本調査「第 15 回出生動向基本調査」

3 地区が調査対象となり、109 世帯を調査した。

Ⅲ 生活衛生課関係業務

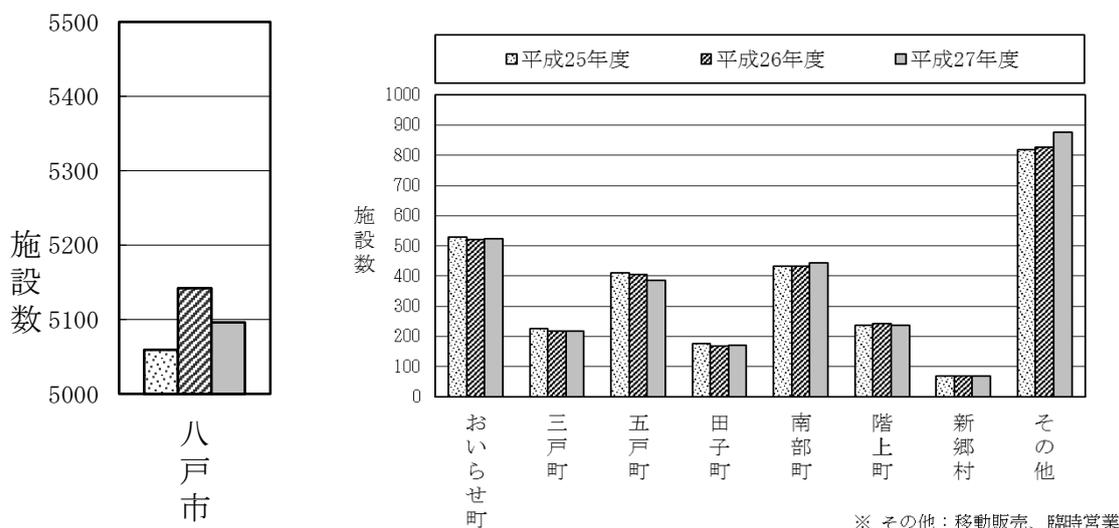
1 食品衛生関係

(1) 営業許可を要する業種・施設・許可・監視等の状況

食品衛生法による営業許可は、申請に基づき施設を調査し、基準に適合すると認められたものに対して、期限を付して行われている。

管内には29業種8,023件の許可施設があり、これらの施設に対する監視件数は延べ3,168件であった。

【図-1】 管内市町村別営業許可施設数



(2) 営業許可を要しない業種・施設・監視等の状況

給食施設等の許可を要しない施設が管内には2,286件あり、これらの施設に対する監視件数は、延べ1,701件であった。

(3) 食品の収去検査実施状況

不良食品の排除、適正な表示を徹底させるため、製造所及び販売所の監視指導を行ったほか、必要に応じて食品を収去し、理化学、細菌検査及び放射性物質検査を実施した。収去検体数は111検体であった。

(4) 不良食品等の発見及び措置状況

保健所による監視、消費者からの通報などにより発見された不良食品については、製造者に対し改善指導を行うとともに、必要な行政措置を講じるなど、再発の防止に努めた。不良食品発生件数は27件であった。

(5) 行政処分等の状況

食品衛生法違反事例については、青森県食品衛生関係行政処分要領に基づいて処理した。食中毒事件に係る営業停止は2件であった。

(6) 食中毒発生状況

食中毒発生時には、迅速な調査を実施し、適切な措置を講じることにより、被害の拡大防止と再発防止に努めた。食中毒事件は2件発生した。

(7) 魚介類行商等の登録状況

魚介類及びアイスクリーム類の行商について、食品衛生上の危害の発生を防止するため青森県条例に基づき登録を行っている。

(8) 食品衛生関係講習会の実施状況

食品衛生責任者講習会の他に、仕出し・弁当製造等の飲食店営業者、各種製造業者及び給食施設従事者等を対象として、食中毒予防や適正表示の講習会を実施した。衛生講習会は延べ 49 回実施し、受講者数は 2,740 人であった。

(9) 食品衛生推進員の委嘱

平成 9 年度から、食中毒発生防止及び地域における食品衛生の向上を目的として、食品衛生協会の食品衛生指導員の中から、社会的信望があり、かつ、食品衛生の向上に熱意と識見を有する者を食品衛生推進員に委嘱している。管内には 30 人の推進員がおり、営業者の自主管理の推進や、衛生に関する相談に応じ、助言を行っている。

2 化製場等関係

(1) 化製場の設置状況

獣畜（牛、馬、豚、めん羊、山羊）の肉、皮、骨、臓器等を原料として皮革・油脂・にかわ・肥料・飼料・その他の物を製造するために設けられた施設であり、4 施設が許可を受けている。

(2) 化製場法第 8 条で規定される施設の設置状況

魚介類又は鳥類の肉、皮、骨、臓器等を原料として油脂・にかわ・肥料・飼料・その他の物の製造施設並びに獣畜、魚介類又は鳥類の肉、皮、骨、臓器等を化製場又はこれに類する施設に供給するための貯蔵施設であり、10 施設が許可を受けている。

(3) 死亡獣畜取扱場の設置状況

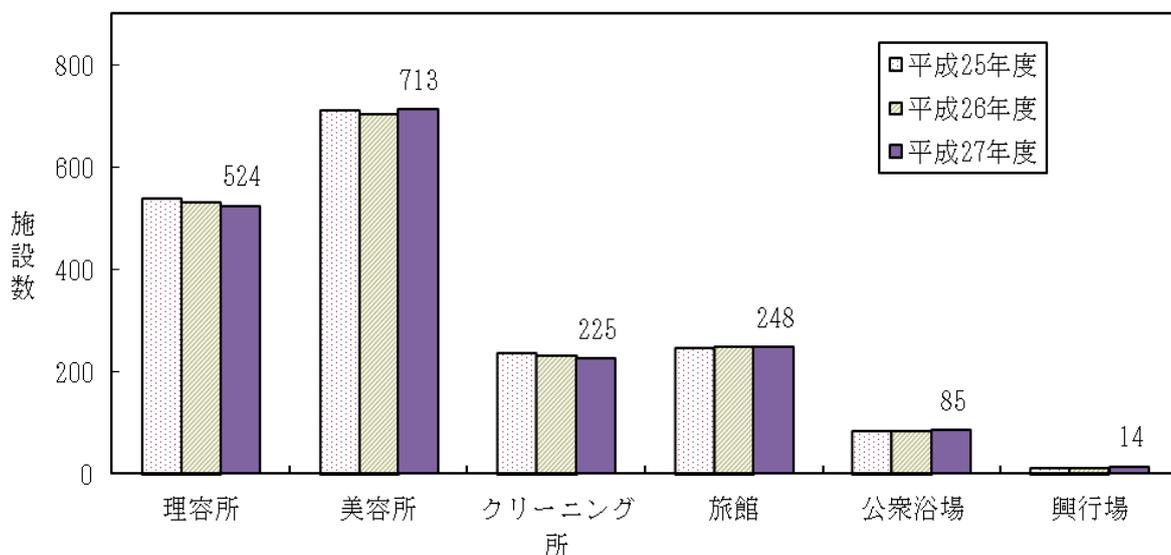
死亡獣畜の解体焼却埋却のために設けられた施設又は区域であり、3 施設が市町の認可を受けている。

3 生活衛生関係

(1) 生活衛生関係営業施設の状況

公共性の高い施設における衛生を確保するため、理容所・美容所・クリーニング所・旅館・公衆浴場及び興行場の生活衛生関係営業施設について、検査確認、許可に関する事務を行っている。検査確認等の件数は、理容所 8 件・美容所 28 件・クリーニング所 8 件・旅館 6 件・公衆浴場 5 件・興行場 1 件であった。

【図-2】 生活衛生関係営業施設数



(2) 生活衛生関係営業施設監視・指導の状況

重点監視業種として、クリーニング所 152 件、興行場 6 件について監視指導を行った。

また、衛生指導と並行して台帳との照合を行い、クリーニング所 49 件、興行場 1 件の変更届の提出指導を行った。

併せて、現地調査により廃止確認を行った施設の営業者調査を実施し、廃止届提出指導を行えた分を含む廃止件数は、クリーニング所 16 件、興行場 1 件であった。この他、理容所 80 件、美容所 119 件、旅館 33 件、公衆浴場 24 件の監視指導を行った。

4 水道及び飲料水関係

小規模水道 3 件について、衛生監視指導等を行った。

5 建築物衛生関係

(1) 特定建築物施設数

技術管理者の立ち会いのもとに、19 件について立入調査を行った。

(2) 建築物衛生に係る登録営業所数

清掃業 3 件、空気環境測定業 1 件、飲料水貯水槽清掃業 4 件、ねずみ・昆虫等防除業 3 件及び排水管清掃業 2 件の登録事務を行った。

6 その他の施設関係

その他の生活衛生関係業務として、レジオネラ属菌が検出されたと報告のあった施設 1 件について、衛生指導及び改善報告書の徴収を行った。

7 温泉関係

(1) 源泉及び温泉利用施設の許可状況

温泉の掘削及び動力装置の設置については、生活衛生課が許可申請窓口となっている。平成 27 年度は、温泉掘削の許可申請 1 件が許可され、管内の源泉数は 64 件となった。

温泉利用施設は 51 施設（許可 144 件）あり、温泉利用許可申請について、新規 5 件、変更 1 件の処理を行った。また、温泉成分等揭示届出を 45 件受理し、適正な温泉成分等揭示の指導を行った。

(2) 温泉（源泉）及び温泉利用施設の監視指導状況

源泉及び動力装置 14 件、温泉利用施設 38 件（許可数）の監視指導を行った。

IV 健康増進課関係業務

1 健康づくり関係

(1) 「健康あおもり 21 八戸圏域版 (第 2 次)」の推進について

平成 25 年 12 月に策定した「健康あおもり 21 八戸圏域版 (第 2 次)」に基づき、「早世の減少と健康寿命の延伸により全国と健康格差の縮小をめざす」を全体目標とし、「栄養・食生活」、「身体活動・運動」、「飲酒」、「喫煙」、「歯・口腔の健康」、「こころの健康」の 6 分野において取組を実施することで、県民健康づくり運動を推進した。

(2) 市町村における健康増進計画 (第 2 次) の策定推進について

平成 25 年度 5 市町、平成 26 年度 2 町、平成 27 年度 1 村が健康増進計画 (第 2 次) を策定した。保健所は計画策定及び推進にあたり、健康づくり推進協議会等への参加により支援を行なった。

(3) 市町村健康づくり推進協議会への支援

「健康づくり推進協議会」は管内 7 市町村に設置されており、委員の委嘱等を受け協議会に参加し、専門的、広域的視点から助言し支援を行っている。

<市町村健康づくり推進協議会への出席状況>

市町村名	期日	会議名	委員委嘱	出席者
八戸市	H28.2.2	健康福祉審議会 「健康・保健部会」	保健総室長	欠席
	H28.3.3	健康福祉審議会		神次長、白戸課長
	H27.7.7	地域保健医療対策協議会	白戸課長	白戸課長
	H28.2.3	地域保健医療対策協議会		白戸課長
おいらせ町	H27.6.15	健康づくり推進協議会	保健総室長	宮川総室長、佐藤技師
	H27.11.16	健康づくり推進協議会		白戸課長・青木主査・内城技師
三戸町	H27.6.30	健康づくり推進協議会	保健総室長	白戸課長・大柳主幹・青木主査
	H28.3.8	健康づくり推進協議会		宮川総室長、青木主査
五戸町			委員委嘱なし	
田子町	H27.5.28	健康づくり推進協議会	保健総室長	白戸課長・佐藤技師
	H27.11.5			白戸課長・佐藤技師
南部町	H27.7.16	健康福祉推進協議会	保健総室長	宮川総室長、秋元技師
	H27.12.11	健康推進協議会		傳法谷保健医長、秋元技師
新郷村	H27.4.15	健康づくり推進協議会	保健総室長	宮川総室長、鈴木技師
	H27.12.12	健康づくり推進協議会		傳法谷保健医長、鈴木技師
	H28.3.15	健康づくり推進協議会		白戸課長、鈴木技師

※階上町は未設置

(4) 地域・職域保健の連携推進事業

ア 協議会の開催

日 時	平成 28 年 2 月 10 日 (水) 13:30~15:00
場 所	きざん八戸「グラータィア」
内 容	1 出席者 協議会及び部会の委員 28 人出席 2 内容 (1) 青森県の健康課題及び八戸圏域の取り組みについて ~健康あおもり 21 八戸圏域版 (第 2 次) ~ (2) 二類感染症疑い患者等発生時の患者搬送訓練の実施について (3) 八戸市の中核市移行における八戸保健所の協力について 3 その他 八戸地域保健医療推進協議会と併催

イ 研修会「職場の健康とたばこ対策を考える研修会」（後援：八戸労働基準監督署、八戸商工会議所）

日時：平成28年1月7日（木）13:30～15:50

場所：きざん八戸フェリス

対象：事業主および職場の安全・衛生管理担当者等、産業保健関係者、禁煙治療医療機関、職場の健康づくりやたばこ対策に関心のある方、市町村担当者、三八地域県民局職員 等

ウ 研修会「たばこと健康に関する研修会」（おいらせ町）

日時：平成28年2月5日（金）13:30～15:30

場所：おいらせ町民交流センター 小ホール

対象：おいらせ町役場職員・議会議員、おいらせ町職域関係者、市町村担当者、三八地域県民局地域健康福祉部職員 等

エ 健康教育、イベント等

イベント名	月日	対象	内容
健康講話	H27.4.23	八戸市食生活改善推進員 107名	「健やか力を高めよう」
出前トーク (おいらせ町)	H27.5.23	おいらせ町上新町町内会 住民 57名	「がん死亡率ワースト1を脱却しよう！～青森県の取り組み～」
健康講話	H27.10.2	八戸市内の保育園栄養士、調理員、保育士 85名	「みんなで取り組もう健康づくり」
健康講話	H27.11.20	三戸郡老人クラブ会員 100名程度	「健康寿命アップのために」
食品衛生責任者講習会	全6回	食品衛生責任者講習会受講者 336名	受動喫煙防止対策と青森のおいしい健康応援店認定事業について
ゲートキーパー講習会	H27.9.28	理容生活衛生同業組合五戸支部組合員 20名	「県民一人ひとりがゲートキーパーをめざして」

(5) 喫煙対策推進事業

喫煙による健康被害に対する予防意識の普及啓発を図り、「健康あおもり 21（第2次）」（たばこ領域）の基本指針及び行動目標を実現することを目的とする。

ア 普及啓発

イベント名	内容
禁煙週間、禁煙デー	ポスター掲示、パンフレット配布

イ 空気クリーン施設認証制度

新規認証 130 件

(内訳：官公庁 1 件、文化施設 29 件、教育・保育施設 57 件、医療施設 4 件、福祉・介護施設 13 件、体育施設 12 件、事業所 7 件、飲食店 1 件、タクシー等 6 件)

ウ 地域別計画「健康、長寿で、生き生きと暮らせる地域」に係る喫煙対策（地域活性化推進費）
喫煙対策推進事業～応援します！あなたのスモークフリー宣言～

	内 容
職場の健康とたばこ対策を考える研修会	<p>日時：平成28年1月7日（木）13:30～15:50 場所：きざん八戸フェリス 対象：事業主および職場の安全・衛生管理担当者等、産業保健関係者、禁煙治療医療機関、職場の健康づくりやたばこ対策に関心のある方、市町村担当者、三八地域県民局職員 等 内容：情報提供 ①「青森県の現状とたばこ対策の取り組み状況について」八戸保健所 ②「職場の健康づくりと受動喫煙防止対策について」 情報提供者 八戸労働基準監督署 所長 大田 真 氏 講演「吸う人にも吸わない人にも優しいタバコ対策」 講師 産業医科大学 産業生態科学研究所 健康開発科学研究室 教授 大和 浩 氏</p>
おいらせ町役場におけるたばこ対策の推進	<p>1) おいらせ町役場におけるたばこ対策推進の打ち合わせ 2) たばこと健康に関する研修会（おいらせ町） 日時：平成28年2月5日（金）13:30～15:30 場所：おいらせ町民交流センター 小ホール 対象：おいらせ町役場職員・議会議員、おいらせ町職域関係者、市町村担当者、三八地域県民局地域健康福祉部職員 等 内容：話題提供 ①「青森県の現状と健康課題について」八戸保健所 ②「おいらせ町職員の喫煙対策に関するアンケート結果」 おいらせ町総務課 講演「受動喫煙対策で町民の未来を明るく～健康長寿青森県一を目指して～」 講師 十文字学園女子大学健康管理センター長 教授 齋藤 麗子 氏</p>
たばこと健康に関する研修会	<p>日時：①平成28年1月7日（木）きざん八戸フェリス ②平成28年2月5日（金）おいらせ町民交流センター 小ホール ③平成28年2月25日（木）16:00～16:45 八戸保健所 2階大会議室 ④平成28年3月8日（火）16:00～16:45 八戸保健所 2階大会議室 対象：三八地域県民局地域健康福祉部職員（88名） 出席者：①～③ 合計61名 内容：講演「たばこと健康について」 講師 八戸保健所 保健医長 傳法谷 純一</p>

(6) さあ始めよう！あおもり「健活」推進事業

ア 「健やか力」向上推進事業

	内 容
健康教育サポーター育成 研修会	<p>日時：平成27年4月23日（木） 11：30～12：30 場所：八戸市福祉公民館 対象：八戸市食生活改善推進員107名 内容：講演「「健やか力」を高めよう」 講師 八戸保健所 健康増進課 総括主幹 白戸 江美子 その他：八戸市食生活改善推進員協議会と併催</p>
	<p>日時：平成27年5月22日（金） 10：00～14：30 場所：きざん八戸 対象：八戸市食生活改善推進員88名 内容：事業説明「健やか力を広めよう！健康教育サポーターについて」 講演「うま味で減塩！青森県の健康「だし活」！！～味感を育む 「だし活」事業～」 講師 青森県農林水産部総合販売戦略課 主査 芳賀 智恵子、成田 彩子 その他：八戸保健所管内食生活改善推進員連絡協議会総会並びに研修会と併催</p>
	<p>日時：平成27年9月28日（月） 10：00～14：30 場所：きざん八戸 対象：八戸市食生活改善推進員109名 内容：講演「八戸保健所と共に住民が主体的に進める地域保健体制の整備 ～地域住民の代表者としての保健協力員への期待～」 講師 国立循環器病研究センターバイオバンク NCBN 推進室 室長 高田 彰 その他：八戸保健所管内保健協力員等連絡会研修会と併催</p>
	<p>日時：平成27年11月20日（金） 13：30～14：30 場所：南部町総合保健福祉センター ゆとりあ 対象：三戸郡老人クラブ会員 約100名 内容：講演「健康寿命アップのために」 講師 八戸保健所 保健医長 傳法谷 純一 その他：高齢者相互支援推進研修会と併催</p>
健康教育サポーター研修 会新規参加者数	新規登録 161 名

イ 市町村等「健活」推進のための地域診断事業

	内 容
特定健診データの分析	<p>がん・生活習慣病対策課が国保連から一括でデータ提供してもらう健診データ（国保対象）を、ピボットテーブルを用いて、保健所の各市町村担当保健師がそれぞれ集計を実施した。集計・分析したデータは市町村へ還元する。</p>
レセプトデータの分析	<p>市町村において、国保総合システムで作成される各市町村の国保レセプトデータの提供を国保連に依頼し取得する。取得したデータをレセプト分析ツールにより集計する。保健所で管内データを集計する。</p>
健診データ分析結果活用検討会	<p>日時：平成28年2月26日（金） 14：30～16：00 場所：八戸保健所 大会議室 対象：管内保健師、保健所保健師等13名参加 内容：情報提供 ①「八戸圏域の健診データ集計結果について」 ②「田子町の状況と健診等データの活用紹介」 情報提供者 田子町健康増進課 総括主幹保健師 酒井 千鶴子 氏 講話および助言「八戸圏域のレセプト等集計・分析結果について」 助言者 青森県健康福祉部保健医療政策推進監 大西 基喜 氏 意見交換・情報交換「健診データ等の活用について」</p>

(7) 管内保健協力員研修会

八戸保健所管内保健協力員(保健推進員)活動を活性化させ、健康づくり事業推進に役立てるとともに、他市町村保健協力員との交流を深め、相互啓発を図ることを目的に開催した。

期 日	平成 27 年 9 月 28 日 10:00~14:30
場 所	きざん八戸 ルージュ
内 容	1 活動紹介 発表者 三戸町保健協力員 南部町保健推進員 2 意見交換 ①グループ討議 テーマ「健診受診率アップを目指して」 ②グループ発表 3 健康体操(実技) 八戸市保健推進員 4 講演 テーマ「八戸保健所と共に住民が主体的に進める地域保健体制の整備 ～地域住民の代表者としての保健協力員への期待～」 講 師 国立循環器病研究センターバイオバンクNCBN推進室 室長 高田 彰氏
参加人数	保健協力員 109 人、市町村担当者 12 人、事務局 8 人 計 129 人

2 精神保健福祉関係

精神保健福祉法及び障害者総合支援法、精神障害者に配慮した保健医療及び福祉の推進、地域保健活動の充実、障害者福祉の充実、障害者プランの着実な推進により、精神障害者の社会復帰の促進及び自立と社会経済活動への参加促進のための施策を実施し、精神保健福祉の向上を図った。

(1) 精神障害者申請・通報・届出状況

精神保健福祉法に基づく申請・通報・届出は40件あり、その内11件が要措置であった。平成27年度末の措置患者は7人(全員が管内医療機関に入院)となっている。

申請・通報・届出件数及び処理状況

(件)

区 分	申 請 通 報	調査により指定医の	指 定 医 の 診 察 を 受 け た 者		計
		診察の必要がないと認められた者	法第29条該当症状の者	法第29条該当症状でなかった者	
一 般 の 申 請					
警 察 官 の 通 報	15	7	6	2	8
検 察 官 の 通 報	22	13	5	4	9
保 護 観 察 所 長 の 通 報					
矯 正 施 設 の 長 の 通 報	3	3			
病 院 の 管 理 者 の 届 出					
計	40	23	11	6	17

(2) 精神保健福祉手帳交付状況

平成27年度の交付件数は1,410件であった。平成27年度末現在の手帳所持者数は、2,641人であった。

精神障害者保健福祉手帳交付件数

(件)

件数 市町村名	所 持 者 数				平 成 2 7 年 度 交 付 件 数				平成 26年度	平成 25年度	平成 24年度
	合計	1級	2級	3級	合計	1級	2級	3級			
合 計	2,641	1,112	1,297	232	1,367	576	676	115	1,496	1,107	1,516
八 戸 市	1,984	806	1,005	173	1,044	427	533	84	1,135	845	1,139
おいらせ町	123	59	52	12	66	31	29	6	67	53	75
三 戸 町	92	37	47	8	48	16	28	4	49	32	50
五 戸 町	147	70	67	10	78	42	29	7	79	66	78
田 子 町	26	11	13	2	7	2	4	1	17	13	22
南 部 町	141	60	69	12	64	25	35	4	82	46	78
階 上 町	112	59	39	14	51	27	16	8	62	44	67
新 郷 村	16	10	5	1	9	6	2	1	5	8	7

【参考】

(件)

	26年度末 所持者数 (A)	平 成 2 7 年 度 交 付 件 数 (B)					再交付	有効期限 経過等 (C)	27年度末 所持者数 (A+B-C)
		合計	新規	更新	転入	程変			
合計	2,640	1,367	210	1,134	4	19	43	1,366	2,641
1級	1,146	576	38	523		15	16	610	1,112
2級	1,277	676	136	537		3	22	656	1,297
3級	217	115	36	74	4	1	5	100	232

(3) 医療状況

ア 自立支援医療（精神通院医療）利用者数

平成 27 年度中の受給者証交付人数は 4,702 人、処理件数は 6,000 件であった。

受給者証交付件数内訳

(件)

新	規	継	続	転	入	変	更	等	再	登	録	合	計
	545		4,065		31		1,186			173			6,000

イ 管内医療機関総入院患者数（精神病院月報）

平成 27 年度末で 1,216 人であった。

入院通院状況（精神病院月報より）

(人)

年 度	入 院				自立支援医療 (精神通院医療) 利用者数
	合 計	措 置	医 療 保 護	任 意	
平成 23 年度	1,395	10	416	969	4,161
平成 24 年度	1,890	7	820	1,063	4,893
平成 25 年度	1,207	3	586	618	4,235
平成 26 年度	1,225	8	549	668	4,614
平成 27 年度	1,216	7	553	656	4,702

(4) 精神保健福祉相談状況

定期相談：嘱託医(精神科医師)による相談を月 1 回開催。延べ 25 件。

随時相談：保健師による相談。延べ 85 件。

電話相談：保健師による相談。延べ 255 件。

相談内容を見ると、受診・入院に関する相談、生活指導について、患者への接し方の順に多い。

ア 相談日数・件数

(件)

区 分	定期開催日数	総 延 件 数	再 掲		
			定 期	随 時	電 話
一般精神保健福祉相談	12	367 (254)	25 (25)	85 (64)	257 (165)

() は実数、※関係機関との連絡：520 件

イ 目的別相談件数

(件)

相 談 内 容	受 診 ・ 入 院 に つ い て	通 院 ・ 服 薬 に つ い て	生 活 指 導 等 に つ い て	経 済 的 問 題	性 格 ・ 行 動 上 の こ と	患 者 へ の 接 し 方 に つ い て	ア ル コ ー ル に つ い て	薬 物 に つ い て	人 間 関 係 に つ い て	施 設 入 所 に つ い て	社 会 復 帰 に つ い て	福 祉 サ ー ビ ス の 利 用 に つ い て	ひ き こ も り	そ の 他	自 殺 関 連 (再 掲)	計
総 延 件 数	164	4	12	4	7	28	8	0	6	2	11	2	13	106	4	367

(5) 訪問指導状況

平成27年度92件であった。

訪問指導状況 (件)

事業区分	保健師（相談員を含む）による	その他の職員による	合計
延人員	92		92
実人員	60		60

(6) ケア会議の開催及び参加

ケア会議の開催及び参加状況

実施主体	実施回数	内容等
保健所	2	対応困難事例への対応について
市町村	3	対応困難事例への対応について
医療機関	11	措置解除者・入院中患者の退院後の支援について
その他	14	医療観察法対象者・対応困難事例への対応について

(7) 研修

期日	場所	対象者	参加人員	テーマ・内容	講師
H27.9.28	五戸町立公民館	青森県理容生活衛生同業組合五戸支部	20	ゲートキーパー講習会	八戸保健所健康増進課技師 秋元 育子
H27.11.18	八戸保健所	・管内市町村保健師 ・保健所保健師	25	ゲートキーパー育成指導者養成研修 ①講義 「研修の取り組みの背景と目的、実施にあたっての留意点」 ②演習 デモンストレーション、DVDを使用してのグループワーク ※精神保健福祉センター主催 「ゲートキーパー育成指導者研修」との共催、八戸保健所新任保健師研修との併催により実施。	青森県精神保健福祉センター 相談指導課長 星 敬子氏 主幹 松坂 育子氏

(8) 自殺予防対策事業

ア 自殺対策緊急強化事業

自殺対策ネットワーク構築事業

自殺対策を効果的に実施するためのネットワークを推進し、総合的な自殺対策の推進を図ることを目的に実施した。「地域特性を踏まえた自殺対策力強化事業」と併催した。

八戸保健所管内自殺対策ネットワーク会議

期日	場所	参加人員	内容等
H28.2.17	きざん八戸	44	(1)情報提供「八戸保健所管内の自殺者及び自殺未遂者の現状」 (2)意見交換「自殺未遂者への支援体制について ～関係機関の連携を推進するために～」 助言者 県立精神保健福祉センター 精神保健医長 菅原 典夫 氏

イ その他の関係機関主催の事業への協力

- ・消費者信用生活協同組合主催の「相談会」における健康相談への従事：年2回

(9) アルコール問題を話し合う家族のつどい「ブーケの会」への支援

アルコール関連問題を抱える家族が、悩みを話し元気になれるよう、また自主組織が順調に運営されるよう支援した。

開催回数： 年 22 回（月 2 回定例日）
 参加状況： 家族 延べ 37 人（実人員 6 人）
 当事者 延べ 21 人（実人員 1 人）
 保健所保健師 延べ 24 人
 八戸市保健師 延べ 8 人

(10) 関係機関等連絡会議及び研修

会 議 名	期 日	出席者	内 容
所内精神保健福祉企画会議	H27.5.27	14	所長及び所内関係者で、27 年度精神保健福祉業務計画について、現状・課題、重点目標、重点事業等について説明し、意見交換した（健康増進課企画会議内で実施）。
三八地域精神保健福祉担当者連絡会議	H27.8.25	31	管内精神科医療機関担当職員及び管内市町村の精神保健福祉担当事務職員・保健師を対象に、業務の適正かつ円滑な遂行を図るため、精神保健福祉業務の事務手続きの確認と情報交換を行った。
八戸地域精神科救急医療システム連絡調整委員会	H28.2.17	34	精神科救急医療システムの実施体制の整備に関する検討及びシステムの運営に関すること等について協議した。
地域生活支援広域調整会議	H28.2.29	30	精神障害者が自立した日常生活及び社会生活を営むための支援、医療、保健、福祉、行政等との連絡調整と地域体制づくりを推進するため、「精神障害者の地域移行を推進するうえでの課題と私たちにできること」について関係者で意見交換した。

(11) 精神障害者家族会等の組織育成

精神障害者の理解を深め、障害者の社会復帰を目標に学びあい家族間の親睦を図るとともに、社会における偏見を是正し、地域精神保健福祉の向上を図るため、家族会の運営等に対する助言、支援を行った。

ア 県南地区精神障害者家族会研修会

県南地区精神障害者家族会研修会への支援

期 日	場 所	参加人員	内 容	等
H27.6.25	八戸保健所	15	事前打合せ ・第 23 回県南地区精神保健福祉研修会開催について ・各家族会の情報交換	
H27.10.30	八戸市総合福祉会館	105	第 23 回県南地区精神保健福祉研修会 テーマ「当事者の力、家族の力、地域の力が未来を拓く」 (1)講演「精神保健福祉法の改正について」 講師 湊病院 医療福祉相談室 中村 恵梨子 氏 (2)体験発表（当事者 1 名・家族 1 名） (3)レクリエーション 大正琴演奏、演劇（オレオレ詐欺防止） (4)作業所・家族会作品展示販売	
H27.12.4	八戸保健所	17	反省会 ・第 23 回県南地区精神保健福祉研修会事業報告 ・今後の研修内容について意見交換 ・各精神障害者家族会の情報交換	

イ 精神障害者当事者の会「八戸地域回復者クラブ」への支援

自主的な集団活動を通じて、対人関係の改善、社会性の増進、就労意欲の向上を図ることを目的に毎月1回（年12回）実施し、事務局として必要な助言指導し、総会等に参加した。

回復者クラブ支援状況

総 会	1回 12人参加（会員数4人、ボランティア4人、保健所4人）
例 会	11回 各回会員5～6人参加（ボランティア1～4人参加）
会 報 発 行	1回

ウ 八戸地域認知症者を抱える家族の会「やさしい手の会」への支援

総会、学習会や交流会、会報「やさしい手の会だより」発行に協力支援した。

3 母子保健関係

(1) 妊産婦保健指導状況

妊婦連絡票は、母子保健衛生の向上、乳児死亡率の低減等を図ることを目的として、医療機関・市町村・保健所の相互連携のもとに、妊婦への生活指導等効果的な支援活動を推進するため、平成7年度から実施しているものである。

平成27年度は2,370件の妊娠届出があり、そのうち24医療機関から2,349件の妊婦連絡票の提出があった。妊婦連絡票の提出があった者に対して保健指導が行われたものは2,351件、妊婦連絡票の提出はないが保健指導が行われたものは67件であった。

要連絡・指導妊産婦連絡票は、ハイリスク妊産婦を把握し、適切な保健指導を行うために実施しているものであり、平成27年度は161件であった。

(2) 未熟児等情報共有システム

平成25年度から未熟児訪問指導は市町村に移譲され、新たに「青森県未熟児等情報共有システム」により、未熟児に係る連携を実施することになった。

未熟児は、正常な新生児に比べて生理的に未熟で、疾病にもかかりやすく、心身の障害を残すことがあり、未熟児を養育する保護者の不安等も強いことから、未熟児等訪問指導を通じて育児支援を適切に進めるために関係機関と情報を共有し、連携体制の構築に努めた。

管内の未熟児等保健指導状況については、母子保健ネットワーク会議を通じて、関係機関へ情報提供と未熟児支援の意識付けを行った。

平成27年度は未熟児等出生連絡票受理数112件、未熟児等訪問指導連絡票発行数110件であった。

(3) 療育相談

すべての心身障害児が早期に発見され、その時々に必要な相談指導及び療育が受けられるようにすることを目的に月1回実施した。

平成27年度は12回・相談者延べ80人(実34人)来所した。

(4) 小児慢性特定疾病医療費支給事業及び小児慢性特定疾病児手帳交付

小児慢性特定疾病にかかっている児童等について、健全育成の観点から、患児家族の医療費の負担軽減を図るため、その医療費の自己負担分の一部を助成している。

平成27年1月1日から、より公平かつ安定的な医療費助成の制度として、新たな小児慢性特定疾病医療費支給制度となり、旧制度の11疾患群514疾病の名称や分類を見直した597疾病に、新たに107疾病を加えた14疾患群704疾病が医療費助成の対象となった。当管内の小児慢性特定疾病医療受給者数は311人であった。

また、小児慢性特定疾病医療費支給の承認を受けた児童に対し、緊急の連絡先等を記載する、患児手帳(ひまわり手帳)を交付した。

ア 小児慢性特定疾病児手帳(ひまわり手帳)交付状況

(件)

疾患種類 年度	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	計
平成23年度	4	2	1	7	4	2	2		1						23
平成24年度	3	2		8	2	1	2			1					19
平成25年度	2	2		2	5	3	1	2	1						18
平成26年度	6	1		5	2		2	1	1		1				19
平成27年度	2	4	1	6	6	4	1	1	1			6			32

イ 平成 27 年度 小児慢性特定疾病医療受給者数・小児慢性特定疾病児手帳交付状況 (H28.3.31 現在)

		計	八戸市	おいらせ町	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村
合 計	受給者	311	227	36	3	11	3	18	13	
	手帳	32	21	4		2		2	3	
01 悪性新生物	受給者	39	33	4		1		1		
	手帳	2	2							
02 慢性腎疾患	受給者	31	20	3		1	1	2	4	
	手帳	4	3						1	
03 慢性呼吸器疾患	受給者	8	6	2						
	手帳	1	1							
04 慢性心疾患	受給者	78	54	12	1	4	1	3	3	
	手帳	6	2	1		1			2	
05 内分泌疾患	受給者	68	53	5		1	1	5	3	
	手帳	6	5	1						
06 膠原病	受給者	12	10	1		1				
	手帳	4	4							
07 糖尿病	受給者	22	16	3	1	1		1		
	手帳	1				1				
08 先天性代謝異常	受給者	8	6	1				1		
	手帳	1						1		
09 血液疾患	受給者	8	4	1				2	1	
	手帳	1	1							
10 免疫疾患	受給者	1							1	
	手帳									
11 神経・筋疾患	受給者	18	14	2		1		1		
	手帳									
12 慢性消化器疾患	受給者	17	11	2		1		2	1	
	手帳	6	3	2				1		
13 染色体又は遺伝子に変化を伴う症候群	受給者	1			1					
	手帳									
14 皮膚疾患	受給者									
	手帳									

※ 2 疾患ある者は主要疾患を含む

(5) 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業

長期にわたり療養を必要とする児童等の健全育成及び自立促進を図るため、小児慢性特定疾病児童等及びその家族からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言を行うとともに、関係機関との連絡調整その他の事業を行うことを目的に実施した。

ア 所内相談（小児慢性特定疾病医療受給者証申請時及び交付時等の面接）

相談内容別人員数

(件)

実 人 員	人								員
	延 申 請 等	医 療	家 庭 看 護	福 祉 制 度	就 学	食 事 ・ 栄 養	歯 科	そ の 他	
332	380	104	19	20	28	10	0	5	566

イ 訪問指導 7件 (実2件)

ウ 療育相談巡回指導 0件

エ 電話相談 140件

オ 要保健指導児の疾患別相談状況

(小児慢性特定疾患医療意見書等で保健所による要保健指導の記載のあった者に対して実施した件数)

疾患区分別相談人員数

疾 患 区 分	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	計
指 導 実 人 員 (人)	2	2			3		2			1		1			11

(6) 女性の健康支援事業

女性は、妊娠、出産等固有の機能を有するだけでなく、女性特有の身体的特徴を有することにより、さまざまな支障や心身にわたる悩みを抱えている。このため、生活に密着した身近な機関において、女性がその健康状態に応じ的確に自己管理を行うことができるよう、気軽に相談することができる体制を確立することにより、生涯を通じた女性の健康保持増進を図ることを目的に平成14年度から月1回「女性の健康相談」を実施している。平成27年度の相談件数は、定期相談0件、随時相談1件、電話相談5件で、相談内容は全て不妊に関することであった。

(7) 特定不妊治療費助成事業

不妊治療のうち、体外受精及び顕微授精については1回の治療が高額であり、その経済的負担が重いことから十分な治療を受けることができず、子どもを持つことを諦めざるを得ない方も少なくないことから、特定不妊治療に要する費用の一部を助成することにより、その経済的負担の軽減を図ることを目的に平成17年度から実施している。平成27年度の申請件数は301件であった。

(8) 妊産婦支援体制整備事業（母子保健ネットワーク強化事業、産後うつ病の予防対策推進事業）

保健と医療の連携を一層強化することにより妊産婦の健康管理の徹底及び周産期死亡率等の改善、虐待の発生子防が図られることを目的に実施した。

ア 母子保健ネットワーク会議開催状況

日時	平成 27 年 9 月 17 日 (木) 14:00~16:00	平成 27 年 8 月 27 日 (木) 10:00~16:00	平成 28 年 1 月 8 日 (金) 14:00~15:00
場所	八戸保健所 2階大会議室	はまなす医療療育センター	岩手県立二戸病院 会議室
参加者等	管内産科等医療機関関係者 8 名、管内市町村保健師 11 名、保健所職員 8 名	初任期保健師 5 名、新任期保健師 1 名、中堅期保健師 2 名、その他保健所職員 4 名	岩手県立二戸病院関係職員 4 名、管内町村保健師 5 名、保健所職員 5 名
内容	<p>1 情報提供 ※母子保健地域保健関係職員研修と併催</p> <p>①妊産婦情報共有システム運用状況について</p> <p>②未熟児情報共有システム運用状況について</p> <p>③乳児死亡調査について</p> <p>④八戸保健所管内市町村母子保健事業実施状況</p> <p>2 意見交換</p> <p>①妊産婦を取り巻く課題及び対策について</p> <p>ア) 若年妊産婦への支援について</p> <p>イ) 喫煙妊産婦への支援について</p> <p>②事例検討 (特定妊婦への支援方法について)</p> <p>③その他</p>	<p>※平成 27 年度八戸保健所初任期等保健師研修と併催</p> <p>1 講義及び演習 「乳幼児の運動発達」 ～正常な発達と異常な発達～ はまなす医療療育センター 園長 盛島利文氏</p> <p>2 講話 「運動発達遅滞児に関わる地域連携」 はまなす医療療育センター 看護部長代理 川向幸子氏</p> <p>3 施設内見学</p> <p>4 意見交換 「療育の実際と連携の在り方について」 助言者 看護部長代理 川向幸子氏 健康増進課長 白戸 江美子</p>	<p>1 情報提供</p> <p>①町村の妊産婦支援体制について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三戸町から ・南宮町から ・田子町から ・新郷村から <p>②岩手県立二戸病院の妊産婦支援体制について</p> <p>2 意見交換</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊産婦の連携体制について ・継続支援ケース 等

イ 産後うつ病の予防対策推進事業

平成 25 年度より未熟児訪問が市町村に移譲されたことにより、保健所での EPDS 実施やカンファレンスは行っていない。市町村や医療機関における実施状況を把握するため、母子保健ネットワーク会議の事前アンケートにより状況を把握し、会議においてアンケート内容をもとに情報提供と意見交換を行い、EPDS 実施の普及啓発を行った。

(9) 母子保健ライブラリー整備事業

母子保健に関する健康教育や保健指導等に活用するための専門図書、視聴覚教材、特殊模型等を整備し、母子保健関係者に閲覧・貸し出しを行い、母子保健事業の充実を図った。

平成 27 年度利用状況

閲覧者数	貸し出し件数	貸し出しの内容内訳		
		図書	視聴覚教材	模型等
	5		1	16

4 栄養関係

(1) 健康・栄養調査

ア 国民健康・栄養調査

国民の身体状況、栄養摂取量及び生活習慣等の状況を明らかにし、健康増進対策等に必要な基礎資料を得ることを目的として、国民生活基礎調査の単位区からの無作為抽出により選定された地区を国の委託事業として実施する調査である。平成27年度は該当とならなかった。

(2) 給食施設栄養管理指導事業

ア 施設巡回指導

管内給食施設に対し、栄養効果の十分な給食の実施、給食担当者の栄養に関する知識の向上及び食品の調理方法の改善等について必要な指導・助言を実施した。

巡回指導実施状況

区分	特定給食施設		特定多数人に対して継続的に食事を供する施設（特定給食施設を除く）		計		総計
	栄養士有	栄養士無	栄養士有	栄養士無	栄養士有	栄養士無	
栄養管理巡回指導延施設数 (A)	32	1	27	5	59	6	65
施設来所指導数	1				1		1
電話による相談数							
喫煙者への栄養・運動指導延人員							
対象給食施設数 (B)	85	13	92	39	177	52	229
指定給食施設数 (再掲)	6				6		6
指定給食施設巡回指導延数 (再掲)	4				4		4
指導率% (A/B×100)	37.6	7.7	29.3	12.8	33.3	11.5	28.4

イ 研修会の開催

本県の健康課題を理解し、幼児期の肥満予防と園児の成長に合わせた給食提供のための栄養管理ができることを目的に、保育所の給食担当者等を対象に八戸市保育連合会と併催で研修会を開催した。

実施状況

期 日	場 所	対 象	参加者数	内 容	等
H27.10.2	八戸市総合福祉会館	保育園給食担当者等	63施設 85人	講義Ⅰ 「みんなで取り組もう健康づくり」 八戸保健所 健康増進課 技師 内城絵美 講義Ⅱ 「栄養管理と給食事務管理」 八戸保健所 健康増進課 主幹 磯嶋利恵子 質疑応答	

(3) 青森のおいしい健康応援店認定事業

肥満予防及び食塩摂取量の減少、野菜摂取量の増加を踏まえた食事を提供する飲食店等を「青森のおいしい健康応援店」と認定し、県民の生活習慣病予防と健康寿命アップを図ることを目的に、平成27年度から実施している。

八戸食品衛生協会主催の食品衛生責任者講習会やホームページにおいて事業をPRし、また、市町村等の協力を得て実施したところ、認定店舗は9件であった。

〔食品衛生責任者講習会〕

実施回数：6回

場 所：八食センター厨ホール

参加人数：336人（飲食店関係者）

(4) 食品表示基準に基づく栄養成分表示の指導

平成 27 年 4 月 1 日から施行となった食品表示法において、消費者向けの容器包装に入れられた加工食品及び添加物への栄養成分表示が義務化となったことから、食品表示基準に基づき適正に表示されるよう食品関係業者に指導・助言を実施している。

平成 27 年度の食品関係業者からの栄養表示等に関する相談・指導は 47 件であった。

(5) 保健機能食品制度（栄養機能食品と特定保健用食品）の許可指導

健康の維持・増進に役立つ等の特定の保健の目的が当該食品を摂取することにより期待できる旨の表示に係る許可申請及び業者等を対象とした指導・助言を実施している。

管内で特定保健用食品の許可を受けているのは、1 業者(4 品)である。

(6) 虚偽・誇大広告の禁止に関する指導

健康増進法第 32 条の 1 の規定により、食品として販売されるものについて、健康保持増進の効果等が虚偽・誇大広告として掲載されないよう、食品関係業者に指導・助言を実施している。

平成 27 年度の食品関係業者に対する相談・指導は、2 件であった。

(7) 市町村栄養改善業務支援事業

ア 連絡調整会議・研修会

市町村栄養改善活動を支援するため、管内市町村栄養改善業務担当者等を対象とし、連絡調整会議、研修会を次のとおり開催した。

実施状況

期 日	H28.1.25 13:00~16:00
場 所	八戸保健所 大会議室
参 加 者	5市町6人(栄養士4人、保健師2人)
内 容 等	1 研修伝達 「平成27年度公衆衛生部事業部全国研修会」 八戸保健所 主幹 磯嶋利恵子 2 健康増進計画(第2次)の取組みについて ①県・圏域の健康課題について 八戸保健所 技師 内城絵美 ②市町村栄養改善事業の取組みについて ③意見交換 テーマ:幼児期からの肥満予防 3 事業計画・評価について 4 情報交換・情報提供

イ 市町村栄養改善業務支援

市町の管理栄養士の育成、地区組織育成等の支援を5市町に対し延16回実施した。

(8) 食生活改善推進員育成事業

管内の食生活改善推進員は、平成27年4月現在629人である。しかし、まだ、基準人員に達していない市町村がみられる。

平成27年度は総会、会議、研修会等の開催を始め、市町村主催の養成講座、研修会等へ支援した。

ア 八戸保健所管内食生活改善推進員連絡協議会活動状況

① 役員会・理事会の開催状況

期 日	場 所	会 議 名	参加人員
H27.4.3	八戸保健所	第1回役員会	8
H27.4.24	八戸保健所	第1回理事会	8
H27.6.26	八戸保健所	第2回理事会	8
H27.8.25	八戸保健所	第3回理事会	7
H27.11.20	八戸保健所	第4回理事会	7
H28.1.21	八戸保健所	第5回理事会	8
H28.3.15	八戸保健所	第6回理事会	8

② 研修会の開催状況

期 日	場 所	内 容	参加人員
H27.5.22	きざん八戸	平成27年度八戸保健所管内食生活改善推進員連絡協議会総会並びに研修会	74
H27.7.3	上長公民館	高齢者低栄養予防教室	28
H27.8.4	上長公民館	おやこの食育教室	29
H27.10.16	上長公民館	生涯骨太クッキング教室	29

③ 八戸保健所管内食生活改善推進員設置状況

市 町 村 名	世帯数 (世帯)	基準人数 (人)	現員(人)	充足率 (%)
八 戸 市	91,917	1,313	212	16.1
お い ら せ 町	8,330	119	104	87.4
三 戸 町	3,961	57	56	98.2
五 戸 町	6,177	88	66	75.0
田 子 町	2,097	30	33	110.0
南 部 町	6,621	95	115	121.1
階 上 町	5,707	82	21	25.6
新 郷 村	874	12	22	183.3
合 計	125,684	1,796	629	35.0

※1 世帯数は、平成 22 年国勢調査による

2 基準人員は、70 世帯に 1 人を目標として算定

3 現員は、平成 27 年 4 月 1 日現在

④ 養成講座に対する支援状況

市 町 村 名	期 日	内 容	人 数
八戸市	H27.9.17	講話「暮らしの中の食品衛生」 主査 山口克志	18

(9) 管理栄養士課程履修の学生実習

管理栄養士の養成施設（大学）から実習依頼を受け、当部保健総室において次のとおり実施した。
実習状況

年 度	大 学 名	実 習 期 間	学 年 ・ 人 数
23	青森県立保健大学	H23.6.27～H23.7.1	3 学年 4
	郡山女子大学	H23.9.5～H23.9.9	3 学年 1
	仙台白百合女子大学	H23.9.5～H23.9.9	4 学年 1
	東北生活文化大学	H23.9.5～H23.9.9	4 学年 2
24	青森県立保健大学	H24.6.25～H24.6.29	3 学年 4
	郡山女子大学	H24.9.3～H24.9.7	3 学年 2
	仙台白百合女子大学	H24.9.3～H24.9.7	4 学年 1
	東北生活文化大学	H24.9.3～H24.9.7	4 学年 2
25	青森県立保健大学	H25.6.17～H25.6.21	3 学年 4
	仙台白百合女子大学	H25.9.2～H25.9.6	4 学年 1
	尚桐学院大学	H25.9.2～H25.9.6	3 学年 4
26	青森県立保健大学	H26.6.16～H26.6.20	3 学年 3
	東北生活文化大学	H26.6.16～H26.6.20	4 学年 1
	仙台白百合女子大学	H26.9.1～H26.9.5	4 学年 2
	尚桐学院大学	H26.9.1～H26.9.5	3 学年 1
	宮城学院女子大学	H26.9.1～H26.9.5	3 学年 2
27	青森県立保健大学	H27.6.15～H27.6.19	3 学年 4
	東北生活文化大学	H27.8.31～H27.9.4	4 学年 1
	尚桐学院大学	H27.8.31～H27.9.4	3 学年 1
	宮城学院女子大学	H27.8.31～H27.9.4	3 学年 2

5 歯科保健関係

(1) 親と子のよい歯のコンクールに関すること

県では、「歯の衛生週間」や「親と子のよい歯のコンクール」等の事業を通じて、歯科保健の推進を図っている。平成27年度は、管内の「親と子のよい歯のコンクール」で最優秀賞となった八戸市の母子1組を県コンクールに推薦し、優良賞となった。

(2) 8020運動推進特別事業

乳幼児と祖父母、また保育所の関係者等が、乳幼児期の発育・発達時期における口腔機能及び歯科疾患について、知識を深め、乳幼児期の生活習慣病予防と食育の推進及びう蝕予防を図ることを目的に、田子保育園の乳幼児とその祖父母、田子保育園の職員を対象として「平成27年度八戸保健所8020運動推進特別事業研修会」を開催した。

期 日	場 所	対 象	参加者数	内 容	等
H28.1.22	社会福祉法人くりの木会 田子保育園	田子保育園の乳幼児とその祖父母 田子保育園の職員	110人	1. 講演 (1)「町の乳幼児の歯科保健について」 講師：田子町役場 主任保健師 河原 理亜子氏 (2)「乳幼児の歯科保健について」 講師：青森県口腔保健支援センター 歯科衛生推進監 村上 明継氏 (3)「エプロンシアター・紙芝居」 講師：青森県口腔保健支援センター 歯科衛生士 濱田 咲美氏 青森県歯科衛生士会 歯科衛生士 浅木 美智子氏 2. 演習 「ブラッシング指導」 講師：青森県口腔保健支援センター 歯科衛生士 濱田 咲美氏 青森県歯科衛生士会 歯科衛生士 浅木 美智子氏	

6 難病関係

(1) 指定難病医療費助成制度及び特定疾患治療研究事業

指定難病にかかっている患者に対して、医療費の負担軽減を図るため、その治療に係る医療費の一部を助成している。

平成27年1月1日から、より公平かつ安定的な医療費助成の制度として、新たな指定難病医療費助成制度となり、対象疾病は旧制度（特定疾患治療研究事業）の56疾患から110疾患に拡大された。さらに、平成27年7月からは、対象疾病は306疾患に拡大されている。

なお、スモン、難治性の肝炎のうち劇症肝炎、重症急性膵炎、プリオン病（ヒト由来乾燥硬膜移植によるクロイツフェルト・ヤコブ病に限る。）、重症多形滲出性紅斑（急性期）の5疾患は引き続き、特定疾患治療研究事業により医療費助成の対象となった。当管内の指定難病医療費助成制度による特定医療受給者数は2,245人、特定疾患治療研究事業による特定疾患医療受給者数は1人だった。

ア 平成27年度市町村別特定医療受給者証交付数（指定難病医療費助成制度） (H28.3.31 現在)

	管内計	八戸市	おいらせ町	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村
合 計	2,245	1,613	148	81	143	36	133	76	15
1 球脊髄性筋萎縮症	2	2							
2 筋萎縮性側索硬化症	37	22	4	2	6	1	2		
3 脊髄性筋萎縮症	0								
4 原発性側索硬化症	0								
5 進行性核上性麻痺	21	16	4				1		
6 パーキンソン病	245	186	13	8	13	3	12	7	3
7 大脳皮質基底核変性症	12	8	2		1		1		
8 ハンチントン病	0								
9 神経有棘赤血球症	0								
10 シャルコー・マリー・トゥース病	2	2							
11 重症筋無力症	50	36	4	1	5	1	1	1	1
12 先天性筋無力症候群	0								
13 多発性硬化症／視神経脊髄炎	57	46	3	1	3		2	2	
14 慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運動ニューロパチー	13	6	2	1		1	2	1	
15 封入体筋炎	1	1							
16 クロウ・深瀬症候群	0								
17 多系統萎縮症	24	11	1	2	5		4		1
18 脊髄小脳変性症	140	98	10	2	12	2	7	5	4
19 ライゾゾーム病	1		1						
20 副腎白質ジストロフィー	0								
21 ミトコンドリア病	9	7		2					
22 もやもや病	48	38	4		4		1	1	
23 プリオン病	4	2			1				1
24 亜急性硬化性全脳炎	0								
25 進行性多巣性白質脳症	0								
26 HTLV-1関連脊髄症	0								
27 特発性基底核石灰化症	0								
28 全身性アミロイドーシス	4	3			1				
29 ウルリッヒ病	0								
30 遠位型ミオパチー	0								
31 ベスレムミオパチー	0								
32 自己食空胞性ミオパチー	0								

	管内計	八戸市	おいらせ町	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村
33 シュワルツ・ヤンペル症候群	0								
34 神経線維腫症	13	11	1			1			
35 天疱瘡	16	9		1	2	1	2	1	
36 表皮水疱症	0								
37 膿疱性乾癬	9	7	1		1				
38 スティーヴンス・ジョンソン症候群	0								
39 中毒性表皮壊死症	0								
40 高安動脈炎	10	6	2	1				1	
41 巨細胞性動脈炎	0								
42 結節性多発動脈炎	0								
43 顕微鏡的多発血管炎	12	6	1	2	2			1	
44 多発血管炎性肉芽腫症	2	2							
45 好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	1	1							
46 悪性関節リウマチ	7	5		1			1		
47 バージャー病	27	21	2		1		3		
48 原発性抗リン脂質抗体症候群	1	1							
49 全身性エリテマトーデス	142	106	11	5	6	2	9	3	
50 皮膚筋炎／多発性筋炎	28	20	3		2	1	2		
51 全身性強皮症	42	28	5	2	3		4		
52 混合性結合組織病	36	31	1		1		1	2	
53 シェーグレン症候群	1	1							
54 成人スチル病	4	4							
55 再発性多発軟骨炎	1	1							
56 ベーチェット病	71	50	5	1	6	2	4	3	
57 特発性拡張型心筋症	39	21	4		6	1	6	1	
58 肥大型心筋症	5	1	1		3				
59 拘束型心筋症	0								
60 再生不良性貧血	28	18	1	4	1		3	1	
61 自己免疫性溶血性貧血	1	1							
62 発作性夜間ヘモグロビン尿症	0								
63 特発性血小板減少性紫斑病	84	48	7	5	6	4	8	5	1
64 血栓性血小板減少性紫斑病	0								
65 原発性免疫不全症候群	0								
66 I g A腎症	9	5	1	1	1			1	
67 多発性嚢胞腎	3	3							
68 黄色靱帯骨化症	7	6						1	
69 後縦靱帯骨化症	145	109	4	5	11	1	9	6	
70 広範脊柱管狭窄症	5	5							
71 特発性大腿骨頭壊死症	79	60	4	3	1		6	5	
72 下垂体性ADH分泌異常症	4	4							
73 下垂体性TSH分泌亢進症	0								
74 下垂体性PRL分泌亢進症	9	8					1		
75 クッシング病	4	4							
76 下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	0								
77 下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	8	5		1		1	1		
78 下垂体前葉機能低下症	26	18	4		1	2	1		
79 家族性高コレステロール血症	0								

	管内計	八戸市	おいらせ町	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村
80 甲状腺ホルモン不応症	0								
81 先天性副腎皮質酵素欠損症	0								
82 先天性副腎低形成症	0								
83 アジソン病	0								
84 サルコイドーシス	70	55	4	1	2	3	3	2	
85 特発性間質性肺炎	18	10	1	2	1	1	2	1	
86 肺動脈性肺高血圧症	7	7							
87 肺静脈閉塞症/肺毛細血管腫症	0								
88 慢性血栓塞栓性肺高血圧症	4	4							
89 リンパ管筋腫症	0								
90 網膜色素変性症	49	32	1	5	5	1	1	4	
91 バッド・キアリ症候群	1	1							
92 特発性門脈圧亢進症	0								
93 原発性胆汁性肝硬変	46	26		4	7	1	4	4	
94 原発性硬化性胆管炎	0								
95 自己免疫性肝炎	4	2		2					
96 クローン病	111	85	5	3	3	1	7	5	2
97 潰瘍性大腸炎	358	261	28	11	19	5	22	10	2
98 好酸球性消化管疾患	0								
99 慢性特発性偽性腸閉塞症	0								
100 巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	0								
101 腸管神経節細胞僅少症	0								
102 ルビンシュタイン・テイビ症候群	0								
103 CFC症候群	0								
104 コステロ症候群	0								
105 チャージ症候群	0								
106 クリオピリン関連周期熱症候群	0								
107 全身型若年性特発性関節炎	0								
108 TNF受容体関連周期性症候群	0								
109 非典型溶血性尿毒症症候群	0								
110 ブラウ症候群	0								
111 先天性ミオパチー	1	1							
112 マリネスコ・シェーグレン症候群	0								
113 筋ジストロフィー	8	6		1				1	
114 非ジストロフィー性ミオトニー症候群	0								
115 遺伝性周期性四肢麻痺	0								
116 アトピー性脊髄炎	0								
117 脊髄空洞症	0								
118 脊髄髄膜瘤	0								
119 アイザックス症候群	0								
120 遺伝性ジストニア	0								
121 神経フェリチン症	0								
122 脳表ヘモジデリン沈着症	0								
123 禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症	0								
124 皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症	0								

	管内計	八戸市	おいらせ町	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村
125 神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	0								
126 ペリー症候群	0								
127 前頭側頭葉変性症	0								
128 ビッカースタッフ脳幹脳炎	0								
129 痙攣重積型（二相性）急性脳症	0								
130 先天性無痛無汗症	0								
131 アレキサンダー病	0								
132 先天性核上性球麻痺	0								
133 メビウス症候群	0								
134 中隔視神経形成異常症／ドモルシア症候群	0								
135 アイカルディ症候群	0								
136 片側巨脳症	0								
137 限局性皮質異形成	0								
138 神経細胞移動異常症	0								
139 先天性大脳白質形成不全症	0								
140 ドラベ症候群	0								
141 海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	0								
142 ミオクロニー欠伸てんかん	0								
143 ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	0								
144 レノックス・ガストー症候群	0								
145 ウエスト症候群	0								
146 大田原症候群	0								
147 早期ミオクロニー脳症	0								
148 遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん	0								
149 片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群	0								
150 環状20番染色体症候群	0								
151 ラスムッセン脳炎	0								
152 PCDH19 関連症候群	0								
153 難治頻回部分発作重積型急性脳炎	0								
154 徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症	0								
155 ランドウ・クレフナー症候群	0								
156 レット症候群	0								
157 スタージ・ウェーバー症候群	0								
158 結節性硬化症	1	1							
159 色素性乾皮症	0								
160 先天性魚鱗癬	0								
161 家族性良性慢性天疱瘡	0								
162 類天疱瘡（後天性表皮水疱症を含む。）	1	1							
163 特発性後天性全身性無汗症	0								
164 眼皮膚白皮症	0								
165 肥厚性皮膚骨膜炎	0								
166 弾性線維性仮性黄色腫	0								
167 マルフアン症候群	0								
168 エーラス・ダンロス症候群	0								
169 メンケス病	0								

	管内計	八戸市	おいらせ町	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村
170 オクシピタル・ホーン症候群	0								
171 ウィルソン病	1	1							
172 低ホスファターゼ症	0								
173 VATER症候群	0								
174 那須・ハコラ病	0								
175 ウィーバー症候群	0								
176 コフィン・ローリー症候群	0								
177 有馬症候群	0								
178 モワット・ウィルソン症候群	0								
179 ウィリアムズ症候群	0								
180 ATR-X症候群	0								
181 クルーゼン症候群	0								
182 アペール症候群	0								
183 ファイファー症候群	0								
184 アントレー・ビクスラー症候群	0								
185 コフィン・シリズ症候群	0								
186 ロスマンド・トムソン症候群	0								
187 歌舞伎症候群	0								
188 多脾症候群	0								
189 無脾症候群	0								
190 鰓耳腎症候群	0								
191 ウェルナー症候群	0								
192 コケイン症候群	0								
193 プラダー・ウィリ症候群	1	1							
194 ソトス症候群	0								
195 ヌーナン症候群	0								
196 ヤング・シンプソン症候群	0								
197 1 p 3 6 欠失症候群	0								
198 4 p 欠失症候群	0								
199 5 p 欠失症候群	0								
200 第14番染色体父親性ダイソミー症候群	0								
201 アンジェルマン症候群	0								
202 スミス・マギニス症候群	0								
203 22q11.2欠失症候群	0								
204 エマヌエル症候群	0								
205 脆弱X症候群関連疾患	0								
206 脆弱X症候群	0								
207 総動脈幹遺残症	0								
208 修正大血管転位症	0								
209 完全大血管転位症	0								
210 単心室症	0								
211 左心低形成症候群	0								
212 三尖弁閉鎖症	0								
213 心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	0								
214 心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	0								
215 ファロー四徴症	0								
216 両大血管右室起始症	1	1							

	管内計	八戸市	おいらせ町	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村
217 エプスタイン病	0								
218 アルポート症候群	0								
219 ギャロウェイ・モワト症候群	0								
220 急速進行性糸球体腎炎	0								
221 抗糸球体基底膜腎炎	0								
222 一次性ネフローゼ症候群	6	3	2		1				
223 一次性膜性増殖性糸球体腎炎	0								
224 紫斑病性腎炎	0								
225 先天性腎性尿崩症	0								
226 間質性膀胱炎（ハンナ型）	0								
227 オスラー病	0								
228 閉塞性細気管支炎	0								
229 肺胞蛋白症（自己免疫性又は先天性）	0								
230 肺胞低換気症候群	0								
231 α^1 -アンチトリプシン欠乏症	0								
232 カーニー複合	0								
233 ウォルフラム症候群	0								
234 ペルオキシソーム病（副腎白質ジストロフィーを除く。）	0								
235 副甲状腺機能低下症	1	1							
236 偽性副甲状腺機能低下症	0								
237 副腎皮質刺激ホルモン不応症	0								
238 ビタミンD抵抗性くる病／骨軟化症	0								
239 ビタミンD依存性くる病／骨軟化症	0								
240 フェニルケトン尿症	0								
241 高チロシン血症1型	0								
242 高チロシン血症2型	0								
243 高チロシン血症3型	0								
244 メープルシロップ尿症	0								
245 プロピオン酸血症	0								
246 メチルマロン酸血症	0								
247 イソ吉草酸血症	0								
248 グルコーストランスポーター1欠損症	0								
249 グルタル酸血症1型	0								
250 グルタル酸血症2型	0								
251 尿素サイクル異常症	0								
252 リジン尿性蛋白不耐症	0								
253 先天性葉酸吸収不全	0								
254 ポルフィリン症	0								
255 複合カルボキシラーゼ欠損症	0								
256 筋型糖原病	0								
257 肝型糖原病	0								
258 ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症	0								
259 レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症	0								
260 シトステロール血症	0								
261 タンジール病	0								

	管内計	八戸市	おいらせ町	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村
262 原発性高カイクロミクロン血症	0								
263 脳腱黄色腫症	0								
264 無βリポタンパク血症	0								
265 脂肪萎縮症	0								
266 家族性地中海熱	0								
267 高IgD症候群	0								
268 中條・西村症候群	0								
269 化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・ アクネ症候群	0								
270 慢性再発性多発性骨髄炎	0								
271 強直性脊椎炎	2	2							
272 進行性骨化性線維異形成症	1	1							
273 肋骨異常を伴う先天性側弯症	0								
274 骨形成不全症	0								
275 タナトフォリック骨異形成症	0								
276 軟骨無形成症	0								
277 リンパ管腫症／ゴーハム病	0								
278 巨大リンパ管奇形（頸部顔面病変）	0								
279 巨大静脈奇形（頸部口腔咽頭びまん 性病変）	0								
280 巨大動静脈奇形（頸部顔面又は四肢 病変）	1	1							
281 クリッペル・トレノネー・ウェーバー 症候群	1		1						
282 先天性赤血球形形成異常性貧血	0								
283 後天性赤芽球癆	1			1					
284 ダイヤモンド・ブラックファン貧血	0								
285 ファンconi貧血	0								
286 遺伝性鉄芽球性貧血	0								
287 エプスタイン症候群	0								
288 自己免疫性出血病 XIII	0								
289 クロンカイト・カナダ症候群	0								
290 非特異性多発性小腸潰瘍症	0								
291 ヒルシュスプルング病（全結腸型又 は小腸型）	0								
292 総排泄腔外反症	0								
293 総排泄腔遺残	0								
294 先天性横隔膜ヘルニア	0								
295 乳幼児肝巨大血管腫	0								
296 胆道閉鎖症	0								
297 アラジール症候群	0								
298 遺伝性膵炎	0								
299 嚢胞性線維症	0								
300 IgG4関連疾患	0								
301 黄斑ジストロフィー	0								
302 レーベル遺伝性視神経症	1							1	
303 アッシャー症候群	0								
304 若年発症型両側性感音難聴	0								
305 遅発性内リンパ水腫	0								
306 好酸球性副鼻腔炎	0								

イ 平成 27 年度市町村別特定疾患医療受給者証交付数 (特定疾患治療研究事業)

(H28.3.31 現在)

	管内計	八戸市	おいらせ町	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村
合 計	1	1	0	0	0	0	0	0	0
1 スモン	0								
2 難治性の肝炎のうち劇症肝炎	1	1							
3 重症急性膵炎	0								
4 プリオン病 (ヒト由来乾燥硬膜移植によるクロイツフェルト・ヤコブ病に限る。)	0								
5 重症多形滲出性紅斑 (急性期)	0								

(2) 難病患者等相談事業

難病患者やその患者の抱える日常生活上の相談に対し、医師、保健師、看護師等による指導・助言及び保健師や看護師等の相談員を派遣する訪問相談を実施し在宅療養の推進を図った。

ア 医療相談実施状況

期 日	場 所	対 象 者	参 加 人 員	内 容
H27.8.23	八戸市 総合福祉会館	脊髄小脳変性症・多系統萎縮症患者及び家族	計 53 名 患者・家族 43 名 友の会スタッフ・事務局 10 名	1 講演 テーマ「脊髄小脳変性症の病気について」 講 師 八戸市立市民病院 神経内科 部長 奥島 敏美氏 2 個別相談 (事前申込者 2 名) 3 交流会 *青森 SCD・MSA 友の会八戸支部と共催
H27.10.29	きざん 八戸	筋萎縮性側索硬化症患者及び家族 関係機関職員 *平成 27 年度八戸地域保健・医療・福祉包括ケアシステム推進会議と併催	計 44 名 患者 2 名 家族 5 名 関係者 37 名	1 情報提供 (1) 難病の患者に対する医療等に関する法律について (2) 筋萎縮性側索硬化症による特定医療受給者証交付者の状況について (3) 災害 (緊急) 時の備えについて 2 講演 テーマ「在宅療養中の ALS 患者の災害時に備えた対応について」 講 師 八戸市立市民病院 神経内科 部長 奥島敏美氏 3 話題提供 テーマ「災害時の対応について」 (1) 患者・家族の立場から (2) 医療機関の立場から (3) 行政の立場から 4 話し合い (意見交換) テーマ「私たちにできる災害対策を考える ～東日本大震災の経験を振り返り～」 助言者 八戸市立市民病院 神経内科 部長 奥島敏美氏

イ 訪問相談実施状況 (難病患者等訪問相談員による訪問相談)

訪問相談延人員	疾患別状況		
	筋萎縮性側索硬化症	パーキンソン病	進行性核上性麻痺
14 (6)	1 (1)	9 (4)	4 (1)

※ () は実人員

(3) 難病相談

特定医療受給者証新規受給者を対象として、特定医療受給者証交付時に個別面接を行った。

難病相談実施状況

相 談 実 人 員	相談内容 (延数)							計
	申請等	医療	家庭看護	福祉制度	就労・就学	食事・栄養	その他	
216	216	48	58	52	33	45	42	494

(4) 家庭訪問

- 筋萎縮性側索硬化症患者全ケース (41名) のうち 23名に訪問指導を実施した。

ALS訪問件数：延 30 件

- 特定医療受給者証の新規交付・更新申請・随時相談から在宅療養支援が必要と思われたケースに対して保健師が家庭訪問した。

難病訪問件数 (ALS除く)：延 23 件 (実人員 18名)

(5) 組織育成、難病患者会活動支援

管内患者会は、八戸パーキンソン病会、みつばち会 (全国膠原病友の会青森県支部)、青森SCD・MS A友の会 八戸支部 (平成 27 年 4 月から発足) の 3 団体に結成されている。

難病患者会活動支援状況

患 者 会 名	期 日	場 所	対 象 者	内 容	参加人員
八戸パーキンソン病友の会	H27.5.29	八戸市福祉公民館	友の会会員 (会員登録数 32 名)	平成 27 年度定期総会	23 名
青森SCD・MS A友の会 八戸支部	H27.5.22 H27.7.17 H27.8.20	八戸保健所	友の会八戸支部事務局	医療講演会事前打合せ	支部長 副支部長 事務局
	H27.8.23	八戸市総合福祉会館	脊髄小脳変性症・多系統萎縮症患者及び家族	医療講演会の開催	53 名

7 八戸地域保健・医療・福祉包括ケアシステム関係

住民が住み慣れた地域で健やかに生きがいを持って生活していけるよう保健・医療・福祉のサービスが必要な時に総合的・一体的に提供できる保健・医療・福祉包括ケアシステムを市町村に構築していくため、重症神経難病患者の地域生活支援について医療関係団体、医療施設、福祉(施設)関係団体の代表及び市町村担当者等で構成する「八戸地域保健・医療・福祉包括ケアシステム推進会議」を設置し、協議・検討を行った。

(1) 保健・医療・福祉包括ケアシステムに係る現地懇談会

知事が市町村に出向き、市町村保健師や関係機関職員との意見交換等を通じ、本県の包括ケアシステム構築の推進を図った。

期 日	場 所	参加人員	内 容
H27.12.15	三戸町役場	30	1 知事からの挨拶と青森県の包括ケアシステムについて説明 2 三戸町の保健福祉の現状 3 情報提供 ・三戸町における包括ケアの取り組み体制 ・三戸町における保健師活動 「地域づくりによる介護予防 住民の力で、生涯現役！」 4 知事進行のもと町保健師5人との意見交換会
H28.1.20	新郷村総合福祉センター	27	1 知事からの挨拶と青森県の包括ケアシステムについて説明 2 新郷村の現状 3 情報提供 ・新郷村における包括ケアの取り組み体制 ・「新郷村の歯科保健 赤ちゃん～高齢者まで生涯を通じた口の健康」 4 知事進行のもと町保健師2人との意見交換会

(2) 八戸地域保健・医療・福祉包括ケアシステム推進会議の開催

期 日	場 所	参加人員	内 容
H27.10.29	きざん八戸	44	難病医療相談と併催。ALS患者・家族も参加して行われた。 1 行政からの情報提供(保健所) 2 医師による講演(八戸市立市民病院 神経内科 部長 奥島敏美氏) 「災害時に備えた難病患者への対応の実際について」 3 話題提供 「災害時の対応について」 ・患者・家族の立場から ・医療機関の立場から ・行政の立場から 4 話し合い(意見交換) 「私たちにできる災害対策を考える」

(3) 三八地域保健・医療・福祉包括ケアシステム研修会の開催

期 日	場 所	参加人員	内 容
H27.8.3	八戸保健所 2階大会議室	44	地域保健関係者研修と併催 1 講話(高齢福祉保険課 高齢者支援・介護保険GM 三村光司) 「地域包括ケアの構築について」 2 講話(三八地域県民局地域健康福祉部保健総室長 宮川隆美) 「地域包括ケアシステムを効果的に推進するために」 3 意見交換

8 会議・研修関係

(1) 初任期保健師及び新任期保健師保健所研修

初任期保健師及び新任期保健師が、地域において生活者個人の視点を重視し、地域の健康課題を主体的に捉えた活動を展開できるように地域保健活動の根幹である個人・家族への支援について基本的な知識及び技術の習得を図ることを目的として実施した。

対象者： 17人（1年目5人、2年目4人、3年目2人、4年目4人、5年目2人）

初任期保健師及び新任期保健師保健所研修実施状況

①初任期保健師研修

期日	内容等	参加人員
H27.7.29	1 話し合い（自己紹介、担当業務等） ※新任期保健師研修と合同 2 講義：宮川所長、白戸健康増進課長、和栗指導予防課長、佐々木生活衛生課長	5人
H27.8.27	1 講義：「乳幼児の運動発達」はまなす医療療育センター園長 盛島利文氏 2 施設見学：はまなす医療療育センター（研修会場） 3 話し合い：「運動発達遅滞児に係る地域連携」 はまなす医療療育センター看護部長代理 川向幸子氏 ※地域保健関係者研修、母子保健ネットワーク会議併催	5人 (他9人)
H27.10.27	施設見学 1 講話：精神障がい者の地域移行について ※新任期保健師研修と合同 2 見学・体験学習：精神障がい者への支援の実際	5人
H27.11.18	1 事例検討及びグループワーク ※新任期保健師研修と合同 2 ゲートキーパー養成研修会	5人
H28.2.22	1 講話：「保健師活動の評価」白戸健康増進課長 2 地域診断「わたしの担当地域を紹介します」新任期保健師発表 3 講演：「保健師活動の思い」田子町 酒井総括主任保健師 4 グループワーク（事業評価）	5人

②新任期保健師研修

期日	内容等	参加人員
H27.7.29	1 話し合い（自己紹介、担当業務等） ※初任期保健師研修と合同 2 担当業務の計画について、地区診断について ※新任期保健師のみ	11人
H27.10.27	施設見学 1 講話：精神障がい者の地域移行について ※新任期保健師研修と合同 2 見学・体験学習：精神障がい者への支援の実際	8人
H27.11.18	1 事例検討及びグループワーク ※新任期保健師研修と合同 2 ゲートキーパー養成研修会	10人
H28.2.22	1 講話：「保健師活動の評価」白戸健康増進課長 2 地域診断「わたしの担当地域を紹介します」新任期保健師発表 3 講演：「保健師活動の思い」田子町 酒井総括主任保健師 4 グループワーク（事業評価）	10人

(2) 青森県保健所保健師等育成支援事業

新任保健師が行う保健活動について、行政機関で保健活動を経験したことのある退職保健師がトレーナー保健師として直接支援を行い、「地域全体をみる能力」「地域に暮らす人々や資源をつなぐ能力」「地域を動かす能力」等、保健師が有する専門能力の向上を図ることにより、県全体の地域保健活動の活性化を図った。

保健所初任期保健師 年 20 日（事前打合せ、中間評価会、年度末評価会含む）

トレーナー保健師活動状況

日程	場所	内容	
6 月	11 日（木）	八戸保健所	事業事前打ち合わせ
	24 日（水）	八戸保健所	特定医療更新時面接、ブーケの会
	26 日（金）	八戸保健所	特定医療更新時面接、家庭訪問（ALS 患者）
7 月	6 日（月）	八戸保健所	特定医療新規交付時面接
	8 日（水）	八戸保健所	特定医療新規交付時面接
	13 日（月）	田子町	難病患者家庭訪問
	14 日（火）	田子町	難病患者家庭訪問
8 月	4 日（火）	八戸市	難病患者家庭訪問
	6 日（木）	八戸保健所	特定医療新規交付時面接
	28 日（金）	八戸市	小児慢性特定疾患児家庭訪問
9 月	14 日（月）	三戸町	施設見学(地域活動支援センター)
10 月	28 日（水）	新郷村	難病患者家庭訪問、新郷村ケア会議
11 月	2 日（月）	八戸市、八戸保健所	八戸市母子保健事業説明、事業中間評価会
	12 日（木）	八戸市	母子保健事業見学(あいあい)
12 月	17 日（木）	田子町	デイケア
	22 日（火）	三戸町	介護予防推進支援モデル事業
	24 日（木）	八戸保健所	地域診断
1 月	21 日（木）	三戸町	介護予防推進支援モデル事業
2 月	2 日（火）	八戸保健所	地域診断・活動のまとめ
	24 日（水）	八戸保健所	事業最終評価会

福 祉 総 室

(三 戸 地 方 福 祉 事 務 所)

(74~85 ページ)

I 福祉各法関係業務

1 生活保護

2 母子・寡婦福祉

3 女性相談

4 その他の業務

I 福祉各法関係業務

1 生活保護

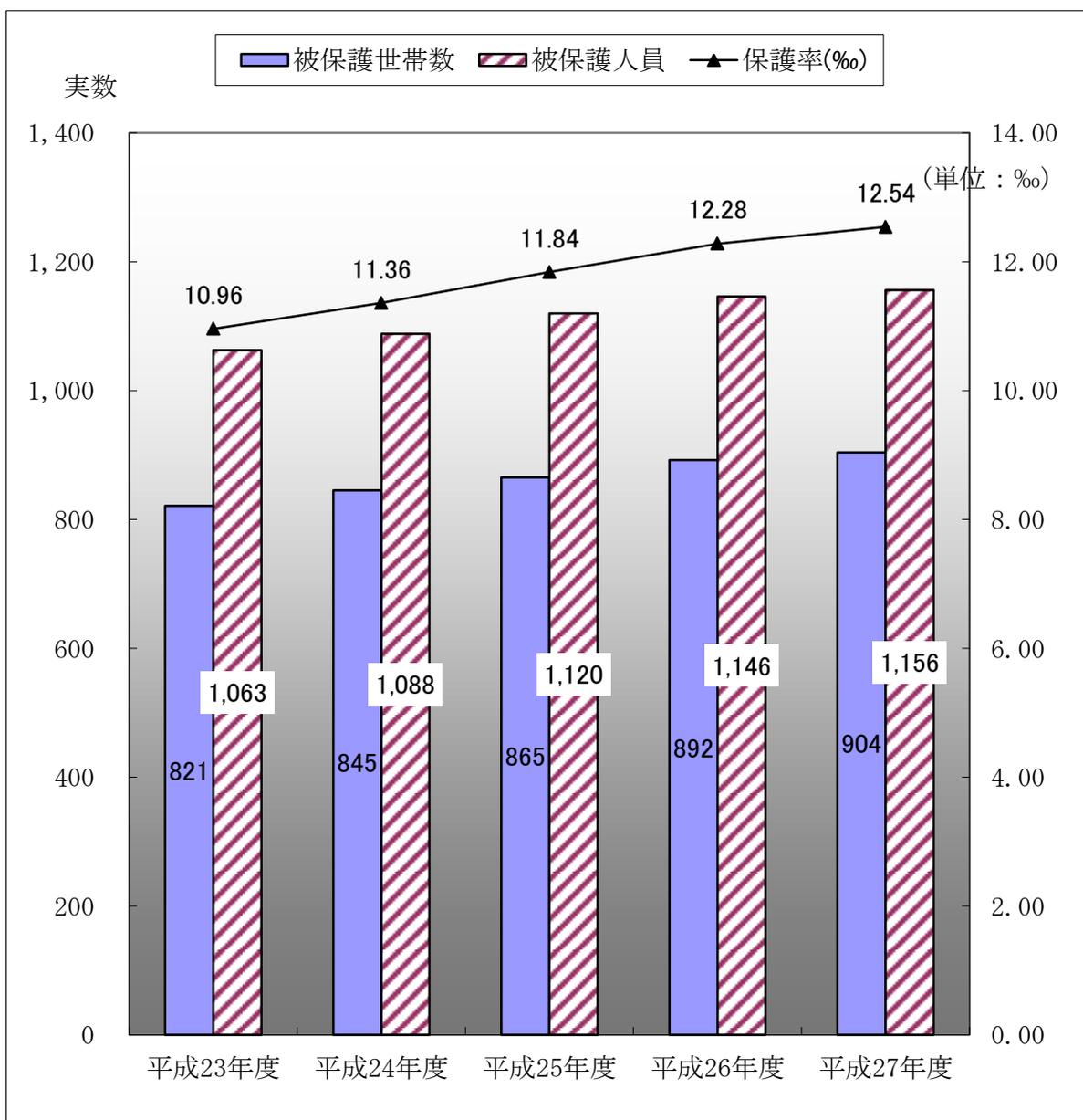
(1) 被保護世帯数、被保護人員及び保護率

平成27年度における管内の月平均被保護世帯数は904世帯、被保護実人員は1,156人、保護率は12.54%である。

世帯数及び人員の推移をみると、昭和50年度以降減少を続けていたが、長引く不況を背景に平成11年度以降は世帯数・人員・保護率とも増加（上昇）に転じている。

保護率は、依然上昇傾向が続いているが、県内16福祉事務所（中核市青森市福祉事務所を含む）の中では最も低い水準となっている。

管内の保護動向



被保護世帯、被保護人員、保護率（％）の推移

（右欄は平成23年度を100とした指数、全国の平成27年度数値は平成28年3月分）

		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
全国	世帯数	1,498,375	100	1,558,510	104	1,591,846	106	1,612,340	108	1,635,393	109
	人員	2,067,244	100	2,135,708	103	2,161,612	105	2,165,895	105	2,164,154	105
	保護率	16.20	100	16.70	103	17.00	105	17.00	105	17.10	106
青森県	世帯数	22,434	100	22,983	102	23,321	104	23,652	105	23,861	106
	人員	29,649	100	30,202	102	30,315	102	30,355	102	30,275	102
	保護率	21.72	100	22.35	103	22.67	104	22.93	106	23.12	106
青森市 (中核市)	世帯数	6,291	100	6,525	104	6,637	105	6,747	107	6,774	108
	人員	8,538	100	8,804	103	8,558	100	8,875	104	8,783	103
	保護率	28.62	100	29.74	104	30.25	106	30.54	107	30.47	106
市部 (青森市含む)	世帯数	18,337	100	18,818	103	19,119	104	19,395	106	19,604	107
	人員	24,133	100	24,622	102	24,730	102	24,785	103	24,673	102
	保護率	23.01	100	23.67	103	24.00	104	24.24	105	24.37	106
郡部	世帯数	4,097	100	4,165	102	4,202	103	4,256	104	4,257	104
	人員	5,516	100	5,581	101	5,585	101	5,570	101	5,513	100
	保護率	17.46	100	17.93	103	18.23	104	18.48	106	18.56	106
管内	世帯数	821	100	845	103	865	105	892	109	904	110
	人員	1,063	100	1,088	102	1,120	105	1,146	108	1,156	109
	保護率	10.96	100	11.36	104	11.84	108	12.28	112	12.54	114
おいらせ町	世帯数	144	100	152	106	155	108	160	111	154	107
	人員	185	100	195	105	201	109	205	111	194	105
	保護率	7.67	100	8.07	105	8.32	108	8.51	111	8.03	105
三戸町	世帯数	174	100	169	97	171	98	164	94	167	96
	人員	237	100	225	95	229	97	218	92	218	92
	保護率	21.18	100	20.52	97	21.34	101	20.78	98	21.36	101
五戸町	世帯数	139	100	147	106	155	112	170	122	173	124
	人員	174	100	186	107	199	114	217	125	221	127
	保護率	9.35	100	10.15	109	11.01	118	12.21	131	12.62	135
田子町	世帯数	67	100	68	101	67	100	67	100	68	101
	人員	87	100	87	100	83	95	82	94	87	100
	保護率	14.22	100	14.62	103	14.28	100	14.33	101	15.66	110
南部町	世帯数	185	100	186	101	192	104	199	108	208	112
	人員	248	100	252	102	265	107	272	110	279	113
	保護率	12.65	100	13.09	103	13.96	110	14.67	116	15.30	121
階上町	世帯数	101	100	111	110	111	110	115	114	118	117
	人員	120	100	130	108	128	107	134	112	140	117
	保護率	8.19	100	8.97	110	8.90	109	9.49	116	9.98	122
新郷村	世帯数	12	100	12	100	14	117	17	142	16	133
	人員	14	100	14	100	17	121	18	129	17	121
	保護率	4.91	100	5.18	105	6.28	128	6.96	142	6.66	136

(2) 扶助別人員

管内の扶助別人員で最も多いのは医療扶助で、受給人員は1,032人、受給率は89.3%、次いで多いのは生活扶助で1,021人、88.3%、以下、住宅扶助(680人、58.8%)、介護扶助(347人、30.0%)、教育扶助人員(32人、2.8%)の順となっている。

全国

(月平均値)

全国	被保護人員		生活扶助	住宅扶助	教育扶助	介護扶助	医療扶助	出産扶助	生業扶助	葬祭扶助
平成23年度	2,067,244	受給人員	1,871,659	1,741,888	159,372	248,100	1,657,093	191	56,400	3,127
		受給率	90.5%	84.3%	7.7%	12.0%	80.2%			
平成24年度	2,135,708	受給人員	1,928,241	1,811,575	159,038	269,793	1,716,158	176	58,257	3,169
		受給率	90.3%	84.8%	7.4%	12.6%	80.4%			
平成25年度	2,161,612	受給人員	1,941,036	1,835,940	154,014	290,174	1,745,615	171	57,457	3,242
		受給率	89.8%	84.9%	7.1%	13.4%	80.8%			
平成26年度	2,165,895	受給人員	1,946,954	1,843,587	148,462	310,359	1,763,405	162	55,965	3,230
		受給率	89.9%	85.1%	6.9%	14.3%	81.4%			
平成28年3月	2,164,154	受給人員	1,931,307	1,845,078	146,388	338,301	1,792,522	60,816 ※		
		受給率	89.2%	85.3%	6.8%	15.6%	82.8%	※公表値は3扶助の合計		

青森県

(月平均値。但し出産・生業・葬祭扶助は年間累計)

青森県	被保護人員		生活扶助	住宅扶助	教育扶助	介護扶助	医療扶助	出産扶助	生業扶助	葬祭扶助
平成23年度	29,649	受給人員	27,500	21,076	1,433	5,837	25,149	13	8,567	334
		受給率	92.8%	71.1%	4.8%	19.7%	84.8%			
平成24年度	30,202	受給人員	27,846	21,786	1,372	6,136	25,998	13	8,378	319
		受給率	92.2%	72.1%	4.5%	20.3%	86.1%			
平成25年度	30,315	受給人員	27,882	22,031	1,297	6,462	26,278	9	7,566	347
		受給率	92.0%	72.7%	4.3%	21.3%	86.7%			
平成26年度	30,355	受給人員	27,970	22,072	1,185	6,838	26,574	7	7,103	373
		受給率	92.1%	72.7%	3.9%	22.5%	87.5%			
平成27年度	30,275	受給人員	28,026	22,162	1,111	7,086	26,708	7	6,834	404
		受給率	92.6%	73.2%	3.7%	23.4%	88.2%			

管内

(月平均値。但し出産・生業・葬祭扶助は年間累計)

管内	被保護人員		生活扶助	住宅扶助	教育扶助	介護扶助	医療扶助	出産扶助	生業扶助	葬祭扶助
平成23年度	1,063	受給人員	923	619	32	287	938	1	236	11
		受給率	86.8%	58.2%	3.0%	27.0%	88.2%			
平成24年度	1,088	受給人員	938	654	31	302	942	4	291	12
		受給率	86.2%	60.1%	2.8%	27.8%	86.6%			
平成25年度	1,120	受給人員	972	673	31	315	987	0	264	20
		受給率	86.8%	60.1%	2.8%	28.1%	88.1%			
平成26年度	1,146	受給人員	1019	668	31	340	1018	0	225	14
		受給率	88.9%	58.3%	2.7%	29.7%	88.8%			
平成27年度	1,156	受給人員	1,021	680	32	347	1,032	0	237	14
		受給率	88.3%	58.8%	2.8%	30.0%	89.3%			

(3) 被保護世帯の構造

管内の高齢者人口比率は全国・県を上回っており、被保護世帯においても高齢者世帯の構成比率が全国・県を上回っている。

世帯類型を構成比で見ると、高齢者世帯が最も多く、核家族化の進行及び人口の高齢化等に伴って増加し、平成10年度に50%を超え、平成27年度では全体の59.0%となっている。さらに、高齢者世帯のうち90.6%が単身世帯である。

管内の離婚率は全国・県を下回っており、平成27年度の母子世帯の構成比率も2.3%に留まり、全国(6.2%)、県(3.4%)を下回っている。

また、高齢者世帯と傷病障害者世帯で全体の86.1%を占めており、全国の77.4%、県の82.2%を上回っている。その他の世帯の構成比率は全国・県を下回って推移してきており、平成27年度は11.6%となっている。

世帯類型別被保護世帯数（月平均）と構成比率（%）

※ 全国の平成27年度は平成28年3月分の概数値である。

	世帯類型	平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度	
		実数	構成比率								
全国	高齢者世帯	658,554	43.4	677,576	43.7	719,625	45.5	761,180	47.4	826,656	50.8
	単身世帯	592,278	39.1	608,263	39.2	647,317	40.9	686,335	42.8	747,957	46.0
	2人以上世帯	66,276	4.4	69,313	4.5	72,308	4.6	74,845	4.7	78,699	4.8
	母子世帯	113,323	7.5	114,122	7.4	111,520	7.0	108,333	6.8	100,924	6.2
	傷病障害者世帯	486,853	32.1	475,107	30.6	464,720	29.3	453,959	28.3	433,167	26.6
	単身世帯	388,264	25.6	384,870	24.8	378,175	23.9	371,345	23.1		
	2人以上世帯	98,589	6.5	90,237	5.8	86,545	5.5	82,614	5.2		
	その他の世帯	257,111	17.0	284,902	18.3	288,055	18.2	280,612	17.5	266,172	16.4
	単身世帯	172,910	11.4	187,947	12.1	189,220	11.9	183,916	11.5		
	2人以上世帯	84,201	5.6	96,955	6.2	98,835	6.2	96,696	6.0		
	合計	1,515,841	100.0	1,551,707	100.0	1,583,920	100.0	1,604,084	100.0	1,626,919	100.0
	青森県	高齢者世帯	10,984	49.0	11,405	49.6	11,966	51.3	12,570	53.1	13,167
単身世帯		9,904	44.1	10,326	44.9	10,866	46.6	11,430	48.3	11,997	50.3
2人以上世帯		1,080	4.8	1,079	4.7	1,100	4.7	1,140	4.8	1,170	4.9
母子世帯		1,003	4.5	997	4.3	927	4.1	865	3.7	811	3.4
傷病障害者世帯		7,810	34.8	7,172	31.2	6,885	29.5	6,673	28.2	6,447	27.0
単身世帯		5,915	26.4	5,617	24.4	5,460	23.4	5,340	22.6	5,192	21.8
2人以上世帯		1,895	8.4	1,555	6.8	1,425	6.1	1,333	5.6	1,255	5.3
その他の世帯		2,637	11.8	3,409	14.8	3,543	15.2	3,543	15.0	3,437	14.4
単身世帯		1,596	7.1	1,971	8.6	2,047	8.8	2,072	8.8	2,004	8.4
2人以上世帯		1,041	4.6	1,438	6.3	1,496	6.4	1,471	6.2	1,433	6.0
合計		22,434	100.1	22,983	99.8	23,321	100.1	23,651	100.0	23,862	100.0
管内		高齢者世帯	445	54.1	461	54.6	481	55.6	500	55.9	533
	単身世帯	393	47.8	411	48.6	432	49.9	449	50.2	483	53.4
	2人以上世帯	52	6.3	50	5.9	49	5.7	51	5.7	50	5.5
	母子世帯	17	2.1	20	2.4	21	2.4	19	2.1	21	2.3
	傷病障害者世帯	300	36.5	248	29.3	241	27.9	260	29.1	245	27.1
	単身世帯	218	26.7	198	23.4	192	22.2	204	22.8	193	21.3
	2人以上世帯	82	10.0	50	5.9	49	5.7	56	6.3	52	5.8
	その他の世帯	59	7.2	116	13.7	122	14.1	115	12.9	105	11.6
	単身世帯	34	4.1	58	6.9	61	7.1	57	6.4	50	5.5
	2人以上世帯	25	3.0	58	6.9	61	7.1	58	6.5	55	6.1
	合計	821	99.9	845	100.0	865	100.0	894	100.0	904	100.0

(4) 保護の申請、開始及び廃止の状況

保護の開始世帯数と廃止世帯数を比較すると、平成 20 年度以降、開始世帯数が廃止世帯数を上回る傾向が続いていたが、平成 27 年度は廃止世帯数が 104 世帯と開始世帯数 88 世帯を上回っている。

保護申請件数については、平成 23 年度以降は増加傾向となっていたが、平成 27 年度は 121 件と前年度に比べて 36 件減少している。

保護開始件数についても、申請件数と同様の傾向であり、平成 27 年度は減少している。

保護の申請処理及び廃止処理の状況

区分 年度	申請件数		取 下 件 数	却 下 件 数	開 始		廃 止		
	実 数	指 数			世 帯 数		世 帯 数		
					実 数	指 数	実 数	指 数	
全 国	平成 23 年度	292,974	100.0	13,945	13,258	277,530	100.0	207,990	100.0
	平成 24 年度	275,225	93.9	14,277	13,510	259,294	93.4	209,525	100.7
	平成 25 年度	251,644	85.9	12,969	13,294	234,456	84.5	210,708	101.3
	平成 26 年度	246,763	84.2	12,723	13,284	225,043	81.1	204,801	98.5
	平成 27 年度								
青 森 県	平成 23 年度	3,294	100.0	263	341	2,675	100.0	1,855	100.0
	平成 24 年度	3,064	93.0	277	387	2,428	90.8	2,062	111.2
	平成 25 年度	2,891	87.8	233	341	2,305	86.2	1,983	106.9
	平成 26 年度	2,963	90.0	248	361	2,355	88.0	2,052	110.6
	平成 27 年度	2,897	87.9	226	368	2,281	85.3	2,114	114.0
管 内	平成 23 年度	135	100.0	20	18	94	100.0	83	100.0
	平成 24 年度	145	107.4	14	22	106	112.8	70	84.3
	平成 25 年度	154	114.1	12	24	110	117.0	99	119.3
	平成 26 年度	157	116.3	18	28	118	125.5	85	102.4
	平成 27 年度	121	89.6	17	17	88	93.6	104	125.3

* 全国の平成 27 年度申請件数、取下件数、却下件数は集計中である。

【出典】(全国)：福祉行政報告例 (平成 24 年度以降は被保護者調査)

(5) 保護費の支出状況

平成 27 年度における保護費支出総額は、16 億 9,431 万円で、前年度より 3,097 万円増加した。

保護費支出額は平成 25 年度に減少したものの、平成 26 年度以降は増加を続けている。

平成 27 年度では、総額に占める割合が最も高いのは医療扶助の 8 億 8,940 万円 (52.5%) であり、次いで生活扶助の 5 億 4,063 万円 (31.9%) となっており、この 2 つで全体の 8 割以上を占めている。

また、平成 26 年度と比較して伸び率が高いのは医療扶助 (6.2%増) と住宅扶助 (3.9%増) となっている。

平成 26 年度、生活保護脱却後の不安定な生活を支えるため、就労自立給付金が新たに創設され、平成 27 年度の実績は 17 万 6 千円 (2 件) となっている。

生活保護費の扶助別推移

(単位：円)

年度 扶助別	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
総 額	1,629,080,392	1,658,088,608	1,624,227,215	1,663,349,165	1,694,315,620
生活扶助	499,361,812	517,893,123	519,827,063	554,063,257	540,635,558
住宅扶助	94,946,368	101,920,882	106,862,407	111,420,258	115,724,465
教育扶助	4,574,511	4,784,723	4,599,827	4,701,455	4,444,360
介護扶助	87,485,423	99,369,376	107,721,858	108,074,392	96,320,757
医療扶助	890,402,456	881,786,132	835,357,941	837,391,232	889,405,747
出産扶助	0	84,770	0	0	0
生業扶助	4,449,103	4,937,541	4,794,765	4,399,064	4,285,574
葬祭扶助	1,374,433	2,861,083	3,326,816	2,247,835	1,965,449
就労自立給付金				96,300	176,731
施設事務費	46,486,286	44,450,978	41,736,538	40,955,372	41,356,979

*医療扶助には支払基金支払額を含み、介護扶助には国保連支払額を含む。

(6) 救護施設入所者の状況

平成 28 年 4 月 1 日現在 20 人が入所しており、前年度より 2 人減少している。

2 母子・父子・寡婦福祉

(1) 母子・父子及び寡婦世帯の相談状況

母子自立支援員1名及び福祉調整課職員2名の3名体制で相談支援を行っている。

母子・寡婦世帯からの相談内容は、生活援護に関するものが最も多く、598件で総数の67.3%、次いで生活一般に関するものが215件で24.2%、児童に関するものが75件で8.5%となっている。相談の項目毎に見ると、母子・寡婦福祉資金に関するものが523件で、総数の58.9%となっている。

父子世帯からの相談内容についても、生活援護に関するものが最も多く、30件で総数の76.9%、次いで生活一般に関するものが6件で15.4%、児童に関するものが3件で7.7%となっており、父子福祉資金に関する相談が26件と総数の66.7%となっている。

母子・寡婦世帯の相談状況

区分 年度	合計	生活一般								児童					生活援護								
		小計	住宅	医療	家庭紛争	就労	就養費	借入金	その他	小計	養育	教育	非行	就職	その他	小計	母子福祉資金	寡婦福祉資金	年金	児童扶養手当	生活保護	税	その他
23	687	120	2	13	2	79	15	8	1	33	6	1	0	24	2	534	525	1	0	4	4	0	0
24	570	106	11	6	4	49	19	10	7	32	6	6	1	19	0	432	423	0	0	4	4	1	0
25	799	106	0	2	13	40	5	17	29	24	7	4	0	0	13	669	629	0	0	5	8	0	27
26	1,099	278	1	33	22	133	10	7	72	95	22	7	5	3	58	726	612	17	3	2	6	0	86
27	888	215	0	25	20	110	5	10	45	75	22	3	2	3	45	598	523	0	1	5	3	5	61

父子世帯の相談状況

区分 年度	合計	生活一般								児童					生活援護									
		小計	住宅	医療	家庭紛争	就労	結婚	就養費	借入金	その他	小計	養育	教育	非行	就職	その他	小計	父子福祉資金	年金	児童扶養手当	生活保護	税	生活福祉資金	その他
26	18	6	0	0	0	1	0	0	0	5	4	1	0	0	0	3	8	0	0	0	0	0	1	7
27	39	6	0	1	1	0	0	1	0	3	3	0	0	0	0	3	30	26	0	1	0	0	0	3

(2) 母子・父子・寡婦福祉資金の貸付・償還状況

平成27年度の母子福祉資金の貸付決定総額は、前年度より11.9%減少し、27,523,000円(64件)となっている。資金別内訳は、修学資金50件、就学支度資金13件、技能習得資金1件となっている。

当管内における当該年度の市町村別の貸付割合(件数)を見ると、八戸市が86.0%(55件)と多数を占めている。

また、寡婦福祉資金の貸付は修学資金1件、父子福祉資金の貸付は就学支度資金2件となっている。

貸付金の償還は、平成27年度分母子・寡婦福祉資金調定額76,075,902円に対し、収入額は69,858,406円で償還率は91.8%となっている。収入未済として繰り越してきた過年度分の償還率は10.8%と低く、収入未済の解消が課題となっている。

このため、収入未済対策として、より具体的な滞納解消のため、収入未済解消対策要綱に基づき、収入未済解消対策会議を開催するとともに、担当職員と償還協力員(八戸市5名)が連携し、収入未済の解消に向け取り組んでいる。

平成27年度母子・寡婦福祉資金市町村別貸付決定状況

(単位：千円)

区分 市町村名	学 修				業 修				就職支度		就学支度		技能習得		生活資金		住宅資金		転宅資金		合計		
	(継 続)		(新規貸付)		(継 続)		(新規貸付)		件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額															
母子福祉資金	八戸市	30	14,205	13	6,861							11	1,857	1	748							55	23,671
	おいらせ町	1	156									1	500									2	656
	三戸町	1	384																			1	384
	五戸町	1	414									1	580									2	994
	田子町	1	960																			1	960
	南部町	2	690																			2	690
	階上町	1	168																			1	168
	新郷村																					0	0
	郡 計	7	2,772	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1,080	0	0	0	0	0	0	0	0	9	3,852
合 計	37	16,977	13	6,861	0	0	0	0	0	0	13	2,937	1	748	0	0	0	0	0	0	64	27,523	
父子福祉資金	八戸市											1	220									1	220
	郡 計											1	280									1	280
	合 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	500	0	0	0	0	0	0	0	0	2	500
寡婦福祉資金	八戸市																					0	0
	郡 計	1	600																			1	600
	合 計	1	600																			1	600

(3) 自立支援教育訓練給付費補助事業及び高等職業訓練促進給付費等補助事業の事前相談の実施

自立支援教育訓練給付費補助事業の事前相談は 0 件、高等職業訓練促進事業費補助事業の事前相談は 2 件で、2 件とも交付決定を受けている。

3 女性相談

(1) 相談受付状況

相談人員は 74 人で、相談延件数で 270 件となっている。

相談は電話が人員 24 人で 32.4%であるが、延件数では 150 件で 55.6%と半数以上を占めている。

以下、来所が人員 43 人、延件数 85 件、巡回・出張が人員 7 人、延件数 17 件、その他が人員 0 人、延件数 18 件となっている。

相談状況

年 度	区 分	合計	来所による相談				巡回相談 出張相談 による相談	電話相談		その他 (手紙等)
			(再掲)		外国人 からの 相談	(再掲)		夜間 相談		
			来所指 示等							
23	実人員 (人)	130	52	0	6	10	62	0	6	
	相談延べ件数 (件)	218	72	0	10	15	114	0	17	
24	実人員 (人)	133	47	5	1	5	75	7	6	
	相談延べ件数 (件)	246	73	5	2	10	146	7	17	
25	実人員 (人)	103	41	3	0	6	55	3	1	
	相談延べ件数 (件)	224	74	3	0	20	119	3	11	
26	実人員 (人)	77	46	4	1	4	27	0	0	
	相談延べ件数 (件)	236	93	10	1	12	120	1	11	
27	実人員 (人)	74	43	5	1	7	24	0	0	
	相談延べ件数 (件)	270	85	1	1	17	150	1	18	

(2) 経路別相談受付状況

相談経路は本人自身からが 48 人で、64.9%と多数を占めている。

以下、他の婦人相談員及び他の相談機関が各 8 人、福祉事務所が 3 人、警察関係及び他の婦人相談所が各 2 人、医療機関、教育機関、縁故者知人が各 1 人となっている。

相談経路別受付状況（実人員）

年 度	区 分	計	本 人 自 身	警 察 関 係	法 務 関 係	他 の 婦 人 相 談 所	他 の 婦 人 相 談 員	福 祉 事 務 所	他 の 相 談 機 関	社 会 福 祉 施 設 等	医 療 関 係	教 育 機 関	労 働 関 係	縁 故 者 知 人	そ の 他	
																23
電 話	62	57	0	0	2	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	
計	130	106	0	1	3	1	9	10	0	0	0	0	0	0	0	
24	来所、巡回等	58	42	1	1	1	5	2	4	0	0	0	0	2	0	0
	電 話	75	69	0	0	2	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0
	計	133	111	1	1	3	6	3	6	0	0	0	0	2	0	0
25	来所、巡回等	48	29	0	1	2	9	1	6	0	0	0	0	0	0	0
	電 話	55	52	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0
	計	103	81	0	1	2	11	1	7	0	0	0	0	0	0	0
26	来所、巡回等	50	30	4	0	2	4	1	8	0	0	0	0	0	0	1
	電 話	27	21	0	0	4	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0
	計	77	51	4	0	6	4	1	10	0	0	0	0	0	0	1
27	来所、巡回等	50	25	2	0	2	7	3	8	0	1	1	0	1	0	0
	電 話	24	23	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	74	48	2	0	2	8	3	8	0	1	1	0	1	0	0

(3) 相談処理状況

処理状況は、「助言・指導のみ」が 57 件で全体の 77.0%、婦人相談所・婦人相談員へ移送が 1 件で 1.4%、その他が 16 件で 21.6%となっている。

相談処理状況

年 度	指 導 延 件 数	訪（ 問 調 査 再 掲 ） 再 掲 延 件 数	処 理 済 実 人 員 （ 年 度 中 ）												年度末現在 未処理人員	
			計	婦 に 人 保 護 施 設 所 入	就 職 ・ 自 営	結 婚	家 庭 へ 送 還	福 祉 事 務 所 送	婦 人 相 談 所 へ 移 送	他 府 県 の 婦 人 相 談 所 へ 移 送	員 へ 移 送	そ の 他 の 施 設 へ 移 送	助 言 ・ 指 導 の み	そ の 他	一 時 保 護	そ の 他
23	218	10	130	0	0	0	0	0	0	3	0	0	120	7	0	0
24	246	10	133	0	0	0	0	0	0	3	0	0	125	5	0	0
25	224	19	103	0	0	0	0	0	0	1	0	0	101	1	0	0
26	236	3	77	0	0	0	1	0	0	4	0	0	65	7	0	0
27	270	12	74	0	0	0	0	0	0	1	0	0	57	16	0	0

(4) 相談種別受付状況

相談種別状況は、「人間関係」が71件で95.9%、「経済問題」が3件で4.1%となっている。

相談種別受付状況 (実人員)

年 度	合 計	人 間 関 係												住 居 問 題	婦 住 先 困 窮	経 済 問 題			医 療 関 係			不 純 異 性 交 遊	売 春 強 要	ヒ モ ・ 暴 力 団 関 係	5 条 違 反					
		夫 等				子 ども		親 族		家 庭 不 和	そ の 他 の 者 の 暴 力	男 女 問 題	そ の 他			生 活 困 窮	借 金 サ ラ 金	求 職 他	病 気	精 神 的 問 題	妊 娠 出 産					そ の 他				
		夫 等 の 暴 力	酒 乱 薬 物 中 毒	離 婚 問 題	そ の 他	子 ど も の 暴 力	養 育 不 能	そ の 他	親 の 暴 力																		そ の 他 の 親 族 の 暴 力			
23	130	65	0	18	12	0	0	13	1	0	0	0	0	8	0	0	3	9	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
24	133	67	0	13	11	0	0	8	3	1	1	1	1	3	15	4	0	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25	103	52	0	6	18	0	0	4	0	0	1	1	6	0	2	2	1	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
26	77	51	0	4	5	1	0	6	1	0	1	0	0	0	6	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
27	74	56	0	1	1	3	0	2	0	1	0	0	0	0	7	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(5) 配偶者暴力相談の状況

平成14年4月1日から、配偶者暴力相談支援センターとして相談支援を行っており、婦人相談員1名及び福祉調整課職員1名が支援に当たっている。

平成27年度の相談支援の状況は、延べ相談件数が191件で、男性からの相談が1件あった。相談形態としては電話相談が98件(51.3%)、来所相談が76件(39.8%)、出張相談その他が17件(8.9%)であった。

全相談件数のうち、保護命令に係る裁判所への書面提出が2件であった。

また、交際相手からの暴力に関する相談件数が4件であった。

配偶者暴力相談支援センターの状況 (平成27年度)

1 相談処理件数

相談の 種類	件 数			加害者との関係							生活の本拠を共にする(した)	
				計	女性	男性	配 偶 者			離 婚 済	交 際 相 手	元 交 際 相 手
	計	届出あり	届出なし				届出有無不明					
来所	76	75	1	76	63	2	0	10	1	0		
電話	98	98	0	98	83	0	0	13	2	0		
その他	17	17	0	17	16	0	0	1	0	0		
計	191	190	1	191	162	2	0	24	3	0		

2 保護命令に係る裁判所への書面提出件数等

区分	計	女性	男性
保護命令に係る裁判所への書面提出	2	2	0
法第6条による通報件数	0	0	0

3 交際相手からの暴力に関する相談件数

合 計			通 報
女性	男性		
4	4	0	0

配偶者暴力相談支援センター（三戸地方福祉事務所）における相談状況

		相談件数	保護命令が 出された件数	女性相談所に おける 一時保護件数
八戸市	25年度	118	1	0
	26年度	126	3	2
	27年度	127	0	0
おいらせ町	25年度	13	1	1
	26年度	10	0	0
	27年度	3	0	0
三戸町	25年度	22	0	0
	26年度	6	0	0
	27年度	3	0	1
五戸町	25年度	3	0	0
	26年度	3	0	0
	27年度	14	0	0
田子町	25年度	0	0	0
	26年度	0	0	0
	27年度	0	0	0
南部町	25年度	12	0	0
	26年度	7	0	0
	27年度	8	0	0
階上町	25年度	9	0	0
	26年度	16	1	1
	27年度	35	0	0
新郷村	25年度	0	0	0
	26年度	0	0	0
	27年度	0	0	0
管内計	25年度	177	2	1
	26年度	168	4	3
	27年度	190	0	1
管外	25年度	2	-	-
	26年度	3	-	-
	27年度	1		
合計	25年度	179	2	1
	26年度	171	4	3
	27年度	191	0	1
青森県	25年度	747	18	21
	26年度	720	17	17
	27年度	896	7	13
全国	25年度	99,961	2,312	4,373
	26年度	102,963	2,528	4,366
	27年度	-	-	-

4 その他の業務

(1) 災害救助

県地域防災計画に基づき、管内市町村から被災状況（人及び住家等）の情報収集を行い、主管課である健康福祉政策課に報告している。

(2) 日本赤十字社三戸地区

管内市町村を対象に奉仕団委員長及び事務担当者会議を開催しているほか、県支部との共催で奉仕団活動研究会を開催している。

平成27年度の実施状況

会議名	開催月等	内容
奉仕団委員長・事務担当者会議	7月	奉仕団の育成強化等について
青少年赤十字のつどい	7月	青少年の赤十字活動等について（県支部主催）
奉仕団活動研究会	10月	講演、体験発表等
社員増強・社資増収運動促進会議	10月	社員増強・社資増収運動の実施について（県支部主催）
郡市地区・町村分区関係者会議	11月	1. 社員増強・社資増収運動の近況、平成27年度中間報告、平成28年度社員増強・社資増収運動の実施について 2. 社員制度の見直しについて（県支部主催）
評議員推薦委員会	12月	三戸地区の評議員選出について

こども相談総室

(八戸児童相談所)

(86~94 ページ)

<p>I 児童相談所の業務 (87~93 ページ)</p> <p>1 相談業務</p> <p>2 判定業務</p> <p>3 一時保護の状況</p>	<p>II 児童相談所の事業 (94 ページ)</p> <p>1 子ども虐待防止対策</p> <p>2 1歳6か月児・3歳児精神発達精密健康診査 事後指導</p> <p>3 市町村児童家庭相談支援</p>
--	--

I 児童相談所の業務

児童相談所は、児童福祉法第12条に基づき設置されている行政機関であり、児童の福祉を図るとともに、その権利を保護することを目的としています。

原則として、18歳未満の児童に関するあらゆる相談に応じています。

主な業務は次のとおりです。

- (1) **児童の福祉に関するあらゆる問題について、家庭その他からの相談に応じています。**

保護者の病気や死亡、失踪、出産などにより子どもを家庭で養育できない場合の相談、わがまま、落ち着きがない、いじめや不登校などのしつけや性格・行動面の相談、知的発達の遅れ、肢体不自由、言葉の遅れや自閉傾向への不安などこころやからだの発育相談、家出、盗み、乱暴などの非行相談等児童の福祉に関するあらゆる相談を対象としています。

児童虐待等について地域住民や関係機関からの通告、福祉事務所や家庭裁判所から児童の送致を受けることもあります。

直接来所によるもののほか、電話による相談も受けています。
- (2) **児童及びその家庭について、必要な調査や診断・判定を行っています。**

児童福祉司等による社会診断、児童心理司による心理診断、医師による医学診断、一時保護による行動診断等をもとに判定（総合診断）を行い、個々の児童に対する問題解決のための援助指針を立てています。
- (3) **上記の援助指針に基づいて、児童、保護者及び関係者等に対しての指導や施設等への入所措置等を行っています。**

児童福祉司等による家庭訪問又は通所による指導、児童、保護者を通所させて児童心理司等による心理療法やカウンセリング、児童や保護者の同意を得ながら里親委託や児童福祉施設等への入所措置を行っています。
- (4) **児童の一時保護を行っています。**

家出や保護者の病気入院等児童本人や家庭の事情によって他に養育するものがないとき、虐待や放任等により緊急に保護する必要があるとき、また、具体的な援助指針を定めるための十分な行動観察や生活指導等を行う必要がある場合などに行っています。

中央児童相談所に一時保護所が併設されています。
- (5) **市町村による児童家庭相談への対応について、市町村に対する支援等を行っています。**

児童福祉法の一部改正に伴い、市町村との役割分担・連携を図りつつ、市町村相互間の連絡調整、市町村が行う児童家庭相談に対する技術的な援助や助言を行っています。

1 相談業務

(1) 相談の種類と主な内容

養護相談	養護相談	父又は母等保護者の家出、失踪、死亡、離婚、入院、稼働及び服役等による養育困難児、棄児、迷子、虐待を受けた子ども、親権を喪失した親の子、後見人を持たぬ児童等環境的問題を有する子ども、養子縁組に関する相談
保健相談	保健相談	未熟児、虚弱児、内部機能障害、小児喘息、その他の疾患（精神疾患を含む）等を有する子どもに関する相談
障害相談	肢体不自由相談	肢体不自由児、運動発達の遅れに関する相談
	視聴覚障害相談	盲（弱視を含む）、ろう（難聴を含む）等視聴覚障害児に関する相談
	言語発達障害等相談	構音障害、吃音、失語等音声や言語の機能障害をもつ子ども、言語発達遅滞、学習障害や注意欠陥多動性障害等発達障害を有する子ども等に関する相談。ことばの遅れの原因が知的障害、自閉症、しつけ上の問題等其他の相談種別に分類される場合はそれぞれのところに入れる
	重症心身障害相談	重症心身障害児に関する相談
	知的障害相談	知的障害児に関する相談
	発達障害相談	自閉症・アスペルガー症候群・その他の広汎性発達障害・学習障害・注意欠陥多動性障害の児童に関する相談
非行相談	ぐ犯等相談	虚言癖、浪費癖、家出、浮浪、乱暴、性的逸脱等のぐ犯行為若しくは飲酒、喫煙等の問題行動のある子ども、警察署からぐ犯少年として通告のあった子ども、又は触法行為があったと思料されても警察署から法第25条による通告のない子どもに関する相談
	触法行為等相談	触法行為があったとして警察署から法第25条による通告のあった子ども、犯罪少年に関して家庭裁判所から送致のあった子どもに関する相談。受け付けた時には通告がなくとも調査の結果、通告が予定されている子どもに関する相談についてもこれに該当する
育成相談	性格行動相談	子どもの人格の発達上問題となる反抗、友達と遊べない、落ち着きがない、内気、緘黙、不活発、家庭内暴力、生活習慣の著しい逸脱等性格若しくは行動上の問題を有する子どもに関する相談
	不登校相談	学校及び幼稚園並びに保育所に在籍中で、登校(園)していない状態にある子どもに関する相談。非行や精神疾患、養護問題が主である場合等にはそれぞれのところに分類する
	適性相談	進学適性、職業適性、学業不振等に関する相談
	育児・しつけ相談	家庭内における幼児のしつけ、子どもの性教育、遊び等に関する相談
その他の相談	里親希望に関する相談、夫婦関係等についての相談等、上記のいずれにも該当しない相談	

(3) 相談の状況

平成 27 年度に受け付けた相談の総件数は 1,288 件であり、平成 26 年度の 1,046 件に比べ 242 件増となっている。

養護相談 (145 件増) が 554 件で相談件数全体の 43.0%を占め、続いて保健相談 (2 件増) が 3 件で 0.2%、知的障害相談 (61 件増)、肢体不自由相談 (12 件増) 等の障害相談は 497 件で 38.6%、ぐ犯行為等 (14 件減)、触法行為等 (3 件増) の非行相談が 36 件で 2.8%、性格行動 (29 件増)、適性 (6 件減) 等の育成相談が 160 件で 12.4%、その他 38 件で 3.0%となっている。

相談種類別児童受付数

種別 年度	養護	保健	障 害						非 行		育 成				その他	計
	養護	保健	肢体不自由	視聴覚障害	言語発達障害等	重症心身障害	知的障害	発達障害	ぐ犯行為等	触法行為等	性格行動	不登校	適性	育児・しつけ	その他	
26	409	1	23			2	369	6	31	16	74	19	36	10	50	1,046
27	554	3	35	1	2	14	430	15	17	19	103	26	30	1	38	1,288

ア 養護相談

養護相談に至った主な原因を処理件数で見ると、家庭環境 (虐待、経済的理由等) から生じた問題が全体の 93.5% (前年度 95.6%) であり、前年度と比較して減少している。虐待相談については、383 件と前年度に比較して 141 件増加している。

処理については、面接指導が 450 件で 83.5%、児童福祉施設入所が 17 件で 3.2%、その他処理が 61 件で 11.3%、里親委託が 11 件で 2.0%となっている。

養護相談の理由別処理件数

処理	理由別	家出	死亡	離婚	傷病	家庭環境		その他	計
						虐待	その他		
児童福祉施設入所						11	6		17
里親委託						7	2	2	11
面接指導		3		1	4	315	109	18	450
その他						50	4	7	61
計		3		1	4	383	121	27	539

虐待相談を相談種類別にみると身体的虐待が 92 件(24.0%)、性的虐待が 10 件 (2.6%)、心理的虐待 198 件 (51.7%)、保護の怠慢・拒否 (ネグレクト) が 83 件(21.7%) となっている。

①虐待相談 年度別・相談種別件数

区分 年度	身体的虐待	性的虐待	心理的虐待	保護の怠慢・拒否 (ネグレクト)	計
26	64	1	137	40	242
27	92	10	198	83	383

②虐待相談 年度別・被虐待者児童の年齢・相談種別

年度・年齢		区分	身体的虐待	性的虐待	心理的虐待	保護者の怠慢・拒否 (ネグレクト)	計
26	計		64	1	137	40	242
	0～3歳未満		7		33	7	47
	3歳～学齢前児童		8		31	2	41
	小学生		21	1	50	22	94
	中学生		20		15	8	43
	高校生・その他		8		8	1	17
	不詳						
27	計		92	10	198	83	383
	0～3歳未満		8		57	15	80
	3歳～学齢前児童		20		51	16	87
	小学生		38	4	58	27	127
	中学生		18	5	23	19	65
	高校生・その他		8	1	9	6	24
	不詳						

③虐待相談 年度別・相談経路

区分 年度	家	親	近	児	都	児	保	医	児	警	学	市	そ	計	虐待者本人(再掲)
	族	戚	隣・知人	童本人	道府県等	童委員	健所	療機関	童福祉施設等	察等	校等	町村	の他		
26	8	8	22	1	3			6	3	152	25	7	7	242(0)	2
27	59	21	58	7	14			6	12	133	52	10	11	383(0)	22

注：() は電話相談再掲

④虐待相談 年度別・虐待者

区分 年度	実	実	実	実	祖	祖	兄	義	親	そ	不	計	両親(再掲)
	父	父以外の父	母	母以外の母	父	母	弟	兄	戚	の他	詳		
26	114	17	91	1						18	1	242	16
27	157	34	175	10	2	3			2			383	15

⑤虐待相談 年度別処理件数

区分 年度	助言指導	継続指導	他機関あつせん	児童福祉司指導	児童福祉施設等入所	里親委託	その他	計
	26	218			16	6	2	
27	313		2	31	11	7	19	383(0)

注：() は電話相談再掲

＊里親制度について

里親は、児童を一時的又は継続的に自分の家庭内に預かって養育することを希望する者であって、都道府県知事が適当と認定した者である。

里親制度は、いろいろな事情で家庭に恵まれない児童に親がわりとなって家庭を与え、温かい愛情と家庭的雰囲気の中で育てようとする制度である。

平成20年11月に児童福祉法が改正されたことにより平成21年4月1日から里親は養育里親、専門里親、養子縁組里親、親族里親の4種類となった。

また、養育里親の認定要件のひとつに研修の受講が義務化された。

管内の委託状況は次のとおり。

里親・里子の状況（平成28年3月31日現在）

登録里親数	委託里親	委託里子数
42組	14人	23人

イ 障害相談

障害相談の受付件数497件のうち、知的障害相談が430件（86.5%）と大半を占めており、肢体不自由相談35件（7.0%）、発達障害相談15件（3.0%）の順となっている。

ウ 非行相談

非行相談の処理件数は前年度に比べ12件減少している。主な問題行動別にみると、窃盗（17件）、家出・浮浪（5件）が多い。

なお、通常は複数の問題行動を内包していることが多い。

非行相談の問題行動別処理件数

問題行動別 処理	ぐ犯行為等相談							触法行為等相談				計	
	暴力	虚言癖	浪費癖	家出・浮浪	自家金銭持出	シンナー等吸引	性的逸脱	その他	窃盗	傷害・恐かつ	放火・弄火		その他
児童福祉施設入所		1		1				2					4
面接指導	1			3	3			3	16			1	27
その他				1	1				1			1	4
計	1	1		5	4			5	17			2	35

エ 育成相談

育成相談として受け付けた相談160件のうち、性格行動相談が103件（64.4%）となっている。次いで適性相談30件（18.8%）、不登校相談26件（16.2%）、育児・しつけ1件（0.6%）の順となっている。

2 判定業務

平成 27 年度の相談判定件数は 287 件であり、前年度に比べて 20 件の増となっている。相談種類別にみると、障害相談が 217 件、養護相談が 43 件、育成相談が 21 件、非行相談が 6 件となっている。

相談別判定件数

種別 年度	養護	保健	障 害					非 行		育 成			その他	計	
	養護	保健	肢体不自由	視聴覚障害	言語発達障害等	重症心身障害	知的障害	発達障害	ぐ犯行為等	触法行為等	性格行動	不登校	適性		育児・しつけ
26	18						203		8	2	16	1	19		267
27	43						217		3	3	8		13		287

3 一時保護の状況

平成 27 年度の一時保護の状況は、児童の実人員で 88 人であり、このうち一時保護所（中央児童相談所）への入所児童が 39 人（延人員 1,177 人）、所内一時保護が 4 人（延人員 4 人）となっている。また、一時保護委託が 45 人（延人員 648 人）であり、児童福祉施設や里親等に委託している。

相談種類別の内訳は次の②のとおり。

①一時保護の状況

区分 年度	一時保護所		所内一時保護		一時保護委託		計	
	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員
26	22	602	2	2	25	255	49	859
27	39	1,177	4	4	45	648	88	1,829

②相談種類別一時保護児童数

区分 年度	養 護		保 健		障 害		非 行		育成・その他		計	
	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員
26	41	634					3	53	5	172	49	859
27	78	1,541					6	144	4	144	88	1,829

II 児童相談所の事業

1 子ども虐待防止対策

(1) 子ども虐待ホットライン

虐待の防止と早期発見・早期対応を図ることを目的に子どもへの虐待に関する通告・通報を受けるホットライン（フリーダイヤル）を設置している。

通告者別（相談者別）受付状況

区分 年度	家族	警察	学校	本人	福祉事務所	市町村	近隣	保健所	医療機関	民生委員	子育てメイト	児童施設	親戚	その他	合計
26	3			2			7		3				5		20
27	10					1	12						5		28

(2) 青森県カウンセリング強化事業

児童虐待を行う保護者等に対して、精神科医師の協力により指導を行っている。

実ケース数	医学診断・カウンセリング・助言
11	12

(3) 被虐待児フォローアップ事業

虐待を受けてきた子ども及び保護者に対して、環境療法的関わりと心理療法的関わりを行うとともに、施設職員（里親含む）に対して、子どもが様々な問題を呈した際に適切に対処できるようになるため、技術的支援を目的としたグループワークを実施している。

また、施設入所児童の生活の安定を図り、児童の自立や家庭復帰に向けて効果的な支援を行うため、施設職員との情報交換会を開催している。

	対象ケース数	延実施回数	延参加者数
個別指導	67	276	338
児童福祉施設職員集団指導	4 施設	18	111
情報交換会	3 施設	9	69

2 1歳6か月児・3歳児精神発達精密健康診査事後指導

各市町村が1歳6か月児及び3歳児に対して行っている健康診査の際、精神発達面、言語発達面に何らかの問題点があり、事後指導の必要があるとして市町村からの指導依頼を受け、事後指導を行っている。

平成27年度は全体で0件であった。

1歳6か月児・3歳児精神発達精密健康診査事後指導主訴の状況

区分 年齢	事後 指導数	言葉の 遅れ	発音 異常	吃音	精神発達 の遅れ	落ち着き がない	夜尿・指 しゃぶり	その他
1歳6か月児								
3歳児								

3 市町村児童家庭相談支援

(1) 要保護児童対策地域協議会への支援

市町村が児童家庭相談の一義的な相談窓口となったため、市町村が開催する代表者会議や個別ケース検討会議への参加等要保護児童対策地域協議会の運営に対する支援を行った。

要保護児童対策地域協議会設置市町村数	会議出席回数		
	代表者会議	実務者会議	個別ケース検討会議
8	4	20	10

第3 参 考 资 料

保 健 総 室

(八戸保健所)

I 指導予防課関係業務

1 医療従事者数

区分	総数	八戸市	おいらせ町	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村
医師	608	542	17	8	13	5	19	2	2
歯科医師	191	152	10	4	8	3	10	4	
薬剤師	469	387	20	13	22	3	20	3	1

県保健衛生統計年報「医師・歯科医師・薬剤師調査」（平成26年12月31日現在）

2 救急医療機関の状況

「救急病院等を定める省令（昭和39年厚生省令）」に基づいて、医療機関の申し出を受けて知事が救急病院、救急診療所として指定している。現在、次の12施設が指定を受けている。

No	施設名	所在地	告示年月日	電話番号
1	独立行政法人労働者健康安全機構青森労災病院	八戸市大字白銀町字南ヶ丘1	H27.1.16	0178-33-1551
2	八戸市立市民病院	八戸市大字田向字毘沙門平1	H26.2.12	0178-72-5111
3	八戸赤十字病院	八戸市大字田面木字中明戸2	H26.2.12	0178-27-3111
4	八戸城北病院	八戸市石堂1丁目14-14	H26.2.12	0178-20-2222
5	メディカルコート八戸西病院	八戸市大字長苗代字中坪77	H28.3.18	0178-28-4000
6	八戸平和病院	八戸市湊高台2丁目4-6	H27.2.25	0178-31-2222
7	国民健康保険おいらせ病院	おいらせ町上明堂1-1	H26.3.13	0178-52-3111
8	三戸町国民健康保険三戸中央病院	三戸町大字川守田字沖中9-1	H27.2.25	0179-29-1131
9	国民健康保険五戸総合病院	五戸町字沢向17-3	H26.2.12	0178-61-1200
10	国民健康保険南部町医療センター	南部町大字下名久井字白山87-1	H26.6.16	0178-76-2001
11	南部病院	南部町大字沖田面字千刈52-2	H28.5.16	0179-34-3131
12	はちのへハートセンタークリニック	八戸市大字田向字間ノ田65-1	H27.2.25	0178-43-4180

3 献血状況

区分	献血実績			目標 (ℓ)	目標達成率
	200ml (人)	400ml (人)	献血数量 (ℓ)		
市町村					
青森県	859	22,720	9,259.8	9364.4	98.9
管内計	362	5,167	2,139.2	2115.8	101.1
八戸市	330	3,683	1,539.2	1590.8	96.8
おいらせ町	2	704	282.0	196.8	143.3
三戸町	9	143	59.0	65.8	89.7
五戸町	15	245	101.0	98.4	102.6
田子町	4	148	60.0	49.2	122.0
南部町	2	142	57.2	65.6	87.2
階上町		71	28.4	32.8	86.6
新郷村		31	12.4	16.4	75.6

4 予防接種実施状況

(1) 定期予防接種接種者数 (A 類疾病：集団予防に重点、努力義務あり)

	急性灰白髄炎 (ポリオ)				BCG	日本脳炎			
						第1期			第2期
	初回接種		追加接種						
	第1回	第2回		第3回		追加接種			
管内計	24	77	110	366	2,232	2,901	2,811	2,942	1,965
八戸市	15	53	65	279	1,692	2,263	2,191	2,327	1,597
おいらせ町	1	6	13	40	193	252	251	242	109
三戸町	1	1	2	3	46	58	66	67	7
五戸町	5	9	9	23	85	78	73	75	21
田子町					22	23	21	28	59
南部町	1	4	10	13	106	124	116	114	47
階上町	1	4	11	8	80	94	91	76	92
新郷村					8	9	2	13	33

	麻しん及び風しん (混合)		ヒブワクチン			
	第1期	第2期	第1回	第2回	第3回	第4回
管内計	2,271	2,414	2,354	2,262	2,216	2,354
八戸市	1,753	1,789	1,796	1,720	1,691	1,815
おいらせ町	179	221	211	215	202	193
三戸町	46	60	40	42	42	43
五戸町	94	118	90	79	74	95
田子町	21	25	24	22	22	24
南部町	94	102	102	99	101	95
階上町	77	82	82	78	80	78
新郷村	7	17	9	7	4	11

	小児用肺炎球菌ワクチン				子宮頸がん予防ワクチン		
	第1回	第2回	第3回	第4回	第1回	第2回	第3回
管内計	2,364	2,266	2,221	2,335	19	18	17
八戸市	1,806	1,719	1,690	1,815	2	3	2
おいらせ町	210	215	202	185			
三戸町	41	44	45	39			
五戸町	92	81	76	94			
田子町	24	22	22	23	15	14	14
南部町	102	100	102	93			
階上町	81	79	80	76			
新郷村	8	6	4	10	2	1	1

	沈降精百日せきジフテリア破傷風 不活化ポリオ混合ワクチン(DPT-IPV)			
	初回接種			追加接種
	第1回	第2回	第3回	
管内計	2,302	2,326	2,302	2,245
八戸市	1,768	1,771	1,744	1,725
おいらせ町	207	207	198	185
三戸町	41	45	49	40
五戸町	78	88	93	93
田子町	22	23	22	24
南部町	96	103	107	86
階上町	83	84	81	85
新郷村	7	5	8	7

※ データは、平成27年度地域保健・健康増進事業報告による。

(2) 定期予防接種接種者数 (B 類疾病：個人予防に重点、努力義務無)

	インフルエンザ		成人用肺炎球菌ワクチン								
	60歳以上 65歳未満	65歳以上	60歳以上 65歳未満	65歳相当	70歳相当	75歳相当	80歳相当	85歳相当	90歳相当	95歳相当	100歳相当
管内計	120	51,363	5	2,713	1,580	1,983	1,337	840	349	107	17
八戸市	91	35,815	1	1,907	1,167	1,432	906	513	206	53	10
おいらせ町	8	2,779	4	189	83	120	49	41	15	3	
三戸町	4	2,436		158	133	164	148	104	54	23	5
五戸町	1	2,458		55	28	44	33	15	7	1	
田子町		1,338		65	27	45	37	26	13	6	1
南部町	10	4,180		169	78	101	96	86	36	15	
階上町	6	1,937		146	56	65	57	44	15	5	1
新郷村		420		24	8	12	11	11	3	1	

※ データは、平成 27 年度地域保健・健康増進事業報告による。

5 結核診査協議会の診査状況 (件)

	感染症法第 37 条の 2	感染症法第 37 条	計
平成 25 年度	87	53	140
平成 26 年度	151	72	223
平成 27 年度	88	38	126

6 結核管内罹患率・有病率 (平成 27 年 12 月 31 日現在)

	H27.10.1 現在 推計人口	新登録患者数 (発生患者数)	罹患率 (人口 10 万対率)	活動性全結核登録者数 (要医療患者数)	有病率 (人口 10 万対率)
八戸市	231,379	29	12.5	15	6.5
おいらせ町	24,220	2	8.3	1	4.1
三戸町	10,150	5	49.3	2	19.7
五戸町	17,433	1	5.7	1	5.7
田子町	5,553				
南部町	18,319	2	10.9	1	5.5
階上町	14,008	1	7.1		
新郷村	2,510				
平成 27 年計	323,572	40	12.4	20	6.2
平成 26 年計	325,856	44	13.5	44	13.5
平成 25 年計	328,444	33	10.0	33	10.0

7 結核定期健康診断実施状況

種別	間接撮影			精密検査			指導区分			ツ反			B C G
	対象数 (A)	受診者数 (B)	受診率 (B) (A) %	対象数 (C)	受診者数 (D)	受診率 (D) (C) %	菌検査	要医療	要観察	対象数 (E)	受診者数 (F)	受診率 (F) (E) %	
事業所等													
事業主	16,456	8,884	54.0	18	18	100.0							
学校長	4,999	4,957	99.2	46	38	82.6							
施設長	2,629	2,573	97.9	28	28	100.0							
平成 27 年度計	24,084	16,414	68.2	92	84	91.3	6						
平成 26 年度計	19,298	18,318	94.9	349	305	87.4							
平成 25 年度計	19,812	18,713	94.5	133	92	69.2	9						

※ (B) には間接撮影を省略し、直接撮影をした者を含む。

8 一般住民結核健診状況

種別	間接撮影			精密検査			指導区分			ツ反			B C G
	対象数 (A)	受診者数 (B)	受診率 (B) (A) %	対象数 (C)	受診者数 (D)	受診率 (D) (C) %	菌検査	要医療	要観察	対象数 (E)	受診者数 (F)	受診率 (F) (E) %	
市町村													
八戸市	27,217	13,272	48.8	489	401	82.0							1,692
おいらせ町	6,166	1,323	21.5	64	55	85.9							196
三戸町	4,191	505	12.0	22	3	13.6							41
五戸町	6,219	131	2.1										76
田子町	1,809	730	40.4										22
南部町	7,412	2,432	32.8	75	45	60.0							97
階上町	3,644	1,385	38.0										74
新郷村	1,124	433	38.5	14	14	100.0							8
平成 27 年度計	57,782	20,211	35.0	664	518	78.0							2,206
平成 26 年度計	63,113	20,412	32.3	637	477	74.9							2,270
平成 25 年度計	61,044	20,094	32.9	552	421	76.3	6						2,041

※ (B) には間接撮影を省略し、直接撮影をしたものを含む。

※ (B) にはドック受診者が含まれていない。

9 統計報告関係

(1) 人口の推移

		平成27年	平成26年	平成25年	平成24年	平成23年
青森県	計	1,307,030	1,321,895	1,336,206	1,349,968	1,363,038
	男	613,389	620,565	627,579	634,195	640,662
	女	693,641	701,330	708,627	715,773	722,376
管内計	計	323,059	325,856	328,444	331,047	333,249
	男	153,867	155,230	156,578	157,945	159,015
	女	169,192	170,626	171,866	173,102	174,234
八戸市	計	231,243	232,860	234,124	235,562	236,535
	男	110,072	110,821	111,500	112,261	112,736
	女	121,171	122,039	122,624	123,301	123,799
おいらせ町	計	24,160	24,190	24,214	24,166	24,207
	男	11,507	11,520	11,559	11,539	11,572
	女	12,653	12,670	12,655	12,627	12,635
三戸町	計	10,119	10,401	10,652	10,854	11,045
	男	4,754	4,894	5,000	5,100	5,200
	女	5,365	5,507	5,652	5,754	5,845
五戸町	計	17,419	17,692	17,931	18,218	18,486
	男	8,259	8,389	8,522	8,657	8,791
	女	9,160	9,303	9,409	9,561	9,695
田子町	計	5,458	5,635	5,798	5,903	6,042
	男	2,549	2,640	2,711	2,766	2,834
	女	2,909	2,995	3,087	3,137	3,208
南部町	計	18,192	18,419	18,808	19,200	19,532
	男	8,480	8,641	8,831	9,036	9,182
	女	9,712	9,778	9,977	10,164	10,350
階上町	計	13,989	14,098	14,272	14,450	14,608
	男	7,067	7,123	7,206	7,310	7,382
	女	6,922	6,975	7,066	7,140	7,226
新郷村	計	2,479	2,561	2,645	2,694	2,794
	男	1,179	1,202	1,249	1,276	1,318
	女	1,300	1,359	1,396	1,418	1,476

(注) 各年10月1日現在

資料：県統計分析課「青森県人口移動統計調査」による

(2) 人口動態総覧(平成26年度確定数)

ア 出生・死亡

	出生							死亡						
	総数	率	男	女	2,500g未満の出生		総数	率	男	女	乳児死亡(再掲)			
					総数	割合					総数	率	新生児死亡(再掲)	
													総数	率
青森県	8,853	6.7	4,508	4,345	768	8.7	17,042	12.9	8,856	8,186	17	1.9	9	1.0
管内計	2,310	7.1	1,163	1,147	230	10.0	3,898	12.0	2,092	1,806	6	2.6	4	1.7
八戸市	1,774	7.6	899	875	170	9.6	2,574	11.1	1,402	1,172	4	2.3	3	1.7
おいらせ町	183	7.6	95	88	14	7.7	253	10.5	133	120	1	5.5	1	5.5
三戸町	44	4.2	18	26	10	22.7	171	16.4	80	91	1	22.7		
五戸町	91	5.1	48	43	12	13.2	272	15.4	150	122				
田子町	25	4.4	16	9	3	12.0	109	19.3	46	63				
南部町	102	5.5	41	61	10	9.8	303	16.5	162	141				
階上町	83	5.9	42	41	10	12.0	166	11.8	97	69				
新郷村	8	3.1	4	4	1	12.5	50	19.5	22	28				

イ 死産・周産期死亡・婚姻・離婚

	自然増加		死産				周産期死亡				婚姻		離婚	
	総数	率	総数	率	自然	人工	総数	率	妊娠満22週以後	早期新生児死亡	件数	率	件数	率
青森県	-8,189	-6.2	250	27.5	108	142	28	3.2	20	8	5,481	4.2	2,195	1.67
管内計	-1,588	-4.9	60	25.3	26	34	11	4.7	7	4	1,395	4.3	556	1.71
八戸市	-800	-3.4	43	23.7	19	24	9	5.1	6	3	1,077	4.6	397	1.70
おいらせ町	-70	-2.9	4	21.4	1	3	1	5.5		1	98	4.1	63	2.60
三戸町	-127	-12.2	3	63.8		3					34	3.3	13	1.25
五戸町	-181	-10.2	6	61.9	3	3	1	10.9	1		51	2.9	21	1.19
田子町	-84	-14.9	1	38.5	1						14	2.5	11	1.95
南部町	-201	-10.9									71	3.9	30	1.63
階上町	-83	-5.9	3	34.9	2	1					44	3.1	19	1.35
新郷村	-42	-16.4									6	2.3	2	0.78

青森県保健統計年報より抜粋

(3) 人口動態総覧 (5年間推移)

		10月1日 現在人口	出生						死亡							
			総数	率	男	女	2,500g未満の出 生 (再掲)		総数	率	男	女	乳児死亡 (再掲)			
							総数	率					総数	率	総数	率
			総数	率	総数	率										
青森県	22	1,373,339	9,711	7.1	4,949	4,762	922	9.5	16,030	11.7	8,552	7,478	21	2.2	13	8
	23	1,363,038	9,531	7	4,772	4,759	900	9.4	16,419	12.1	8,679	7,740	23	2.4	13	10
	24	1,349,968	9,168	6.8	4,771	4,397	871	9.5	17,294	12.8	8,953	8,341	24	2.6	15	1.6
	25	1,336,206	9,126	6.8	4,725	4,401	852	0.6	17,112	12.8	8,738	8,374	14	1.5	6	0.7
	26	1,321,895	8,853	6.7	4,508	4,345	768	8.7	17,042	12.9	8,856	8,186	17	1.9	9	1.0
管内計	22	335,415	2,478	7.4	1,253	1,225	257	10.4	3,669	10.9	1,947	1,722	6	2.4	2	4
	23	333,249	2,497	7.5	1,261	1,236	249	10.0	3,662	11	2,004	1,658	4	1.6	2	2
	24	331,047	2,425	7.3	1,268	1,157	225	9.3	3,803	11.5	1,988	1,815	6	2.5	5	2.1
	25	328,444	2,365	7.2	1,222	1,143	215	0.7	3,847	11.7	2,006	1,841	3	1.3		
	26	325,856	2,310	7.1	1,163	1,147	230	10.0	3,898	12.0	2,092	1,806	6	2.6	4	1.7
八戸市	22	237,615	1,862	7.8	937	925	198	10.6	2,352	9.9	1,258	1,094	4	2.1	1	3
	23	236,535	1,890	8	975	915	182	9.6	2,344	9.9	1,286	1,058	3	1.6	1	2
	24	235,562	1,873	8	968	905	179	9.6	2,493	10.6	1,299	1,194	5	2.7	4	2.1
	25	234,124	1,798	7.7	932	866	167	0.7	2,518	10.8	1,304	1,214	1	0.6		
	26	232,860	1,774	7.6	899	875	170	9.6	2,574	11.1	1,402	1,172	4	2.3	3	1.7
おいらせ町	22	24,211	204	8.4	100	104	18	8.8	230	9.5	130	100	1	4.9	1	
	23	24,207	196	8.1	107	89	18	9.2	244	10.1	136	108	1	5.1	1	
	24	24,166	206	8.5	112	94	14	6.8	258	10.7	139	119				
	25	24,214	198	8.2	96	102	13	0.5	224	9.3	130	94	2	10.1		
	26	24,190	183	7.6	95	88	14	7.7	253	10.5	133	120	1	5.5	1	5.5
三戸町	22	11,299	61	5.4	30	31	7	11.5	190	16.8	102	88	1	16.4		1
	23	11,045	70	6.3	25	45	8	11.4	159	14.4	95	64				
	24	10,854	59	5.4	31	28	7	11.9	187	17.2	93	94	1	16.7	1	16.7
	25	10,652	58	5.4	33	25	7	0.7	183	17.2	91	92				
	26	10,401	44	4.2	18	26	10	22.7	171	16.4	80	91	1	22.7		
五戸町	22	18,712	105	5.6	60	45	15	14.3	302	16.1	150	152				
	23	18,486	109	5.9	47	62	12	11.0	276	14.9	142	134				
	24	18,218	74	4.1	34	40	5	6.8	274	15	146	128				
	25	17,931	116	6.5	52	64	10	0.6	273	15.2	138	135				
	26	17,692	91	5.1	48	43	12	13.2	272	15.4	150	122				
田子町	22	6,175	30	4.9	17	13	1	3.3	103	16.7	62	41				
	23	6,042	30	5	13	17	2	6.7	122	20.2	73	49				
	24	5,903	22	3.7	16	6	2	9.1	96	16.3	57	39				
	25	5,798	25	4.3	18	7	1	0.2	113	19.5	60	53				
	26	5,635	25	4.4	16	9	3	12	109	19.3	46	63				
南部町	22	19,853	111	5.6	59	52	7	6.3	303	15.3	148	155				
	23	19,532	117	6	54	63	16	13.7	313	16	159	154				
	24	19,200	96	5	52	44	7	7.3	285	14.8	146	139				
	25	18,808	84	4.5	43	41	11	0.6	316	16.8	162	154				
	26	18,419	102	5.5	41	61	10	9.8	303	16.5	162	141				
階上町	22	14,699	89	6.1	48	41	9	10.1	149	10.1	78	71				
	23	14,608	76	5.2	35	41	9	11.8	148	10.1	79	69				
	24	14,450	86	6	49	37	11	12.8	153	10.6	81	72				
	25	14,272	75	5.3	43	32	6	0.4	162	11.4	92	70				
	26	14,098	83	5.9	42	41	10	12.0	166	11.8	97	69				
新郷村	22	2,851	16	5.6	2	14	2	12.5	40	14.0	19	21				
	23	2,794	9	3.2	5	4	2	22.2	56	20	34	22				
	24	2,694	9	3.3	6	3			57	21.2	27	30				
	25	2,645	11	4.2	5	6			58	21.9	29	29				
	26	2,561	8	3.1	4	4	1	12.5	50	19.5	22	28				

		自然増加		死産				周産期死亡				婚姻		離婚	
		総数	率	総数	率	自然	人工	総数	率	妊娠満22週以降	早期新生児	件数	率	件数	率
青森県	22	-6,319	-4.6	283	28.3	142	141	39	4.0	30	9	5,924	4.3	2,679	1.96
	23	-6,888	-5.1	256	26.2	120	136	40	4.2	33	7	5,583	4.1	2,377	1.75
	24	-8,126	-6	260	27.6	119	141	38	4.1	24	14	5,846	4.3	2,408	1.79
	25	-7,986	-6	239	25.5	112	127	26	2.8	21	5	5,723	4.3	2,335	1.75
	26	-8,189	-6.2	250	27.5	108	142	28	3.2	20	8	5,481	4.2	2,195	1.67
管内計	22	-1,191	-3.6	79	30.9	32	47	9	3.6	7	2	1,549	4.6	650	1.94
	23	-1,165	-3.5	69	26.9	27	42	10	4.0	10		1,401	4.2	592	1.78
	24	-1,378	-4.2	69	27.7	25	44	9	3.7	4	5	1,521	4.6	640	1.93
	25	-1,482	-4.5	55	22.7	25	30	6	2.5	6		1,507	4.6	615	1.87
	26	-1,588	-4.9	60	25.3	26	34	11	4.7	7	4	1,395	4.3	556	1.71
八戸市	22	-490	-2.1	62	32.2	25	37	6	3.2	5	1	1,196	5.0	476	2.00
	23	-454	-1.9	47	24.3	12	35	4	2.1	4		1,051	4.4	434	1.83
	24	-620	-2.6	49	25.5	15	34	6	3.2	2	4	1,172	5	485	2.06
	25	-720	-3.1	42	22.8	23	19	6	3.3	6		1,186	5.1	475	2.03
	26	-800	-3.4	43	23.7	19	24	9	5.1	6	3	1,077	4.6	397	1.70
おいらせ町	22	-26	-1.1	6	28.6	3	3	2	9.8	1	1	132	5.5	58	2.40
	23	-48	-2	8	39.2	5	3	2	10.1	2		103	4.3	59	2.44
	24	-52	-2.2	6	28.3	3	3	1	4.8	1		104	4.3	46	1.90
	25	-26	-1.1	5	24.6	1	4					105	4.3	46	1.90
	26	-70	-2.9	4	21.4	1	3	1	5.5		1	98	4.1	63	2.60
三戸町	22	-129	-11	1	16.1		1					27	2.4	16	1.42
	23	-89	-8.1	5	66.7	5		2	27.8	2		39	3.5	20	1.81
	24	-128	-12	3	48.4	3		2	33.3	1	1	41	3.8	16	1.47
	25	-125	-12	1	16.9		1					33	3.1	14	1.31
	26	-127	-12	3	63.8		3					34	3.3	13	1.25
五戸町	22	-197	-11	2	18.7		2					54	2.9	26	1.39
	23	-167	-9	2	18.0		2					64	3.5	22	1.19
	24	-200	-11	3	39.0	1	2					56	3.1	26	1.43
	25	-157	-8.8	2	16.9	1	1					64	3.6	29	1.62
	26	-181	-10	6	61.9	3	3	1	10.9	1		51	2.9	21	1.19
田子町	22	-73	-12	1	32.3	1		1	32.3	1		21	3.4	10	1.62
	23	-92	-15	2	62.5	2		1	32.3	1		19	3.1	4	0.66
	24	-74	-13	1	43.5		1					19	3.2	8	1.36
	25	-88	-15									18	3.1	7	1.21
	26	-84	-15	1	38.5	1						14	2.5	11	1.95
南部町	22	-192	-9.7	2	17.7		2					59	3.0	26	1.31
	23	-196	-10	2	16.8	2		1	8.5	1		61	3.1	24	1.23
	24	-189	-9.8	4	40	3	1					54	2.8	25	1.30
	25	-232	-12	5	56.2		5					50	2.7	13	0.69
	26	-201	-11									71	3.9	30	1.63
階上町	22	-60	-4.1	4	43.0	3	1					51	3.5	32	2.18
	23	-72	-4.9	3	38.0	1	2					60	4.1	26	1.78
	24	-67	-4.6	3	33.7		3					64	4.4	29	2.01
	25	-87	-6.1									41	2.9	25	1.75
	26	-83	-5.9	3	34.9	2	1					44	3.1	19	1.35
新郷村	22	-24	-8.4	1	58.8		1					9	3.2	6	2.10
	23	-47	-17									4	1.4	3	1.07
	24	-48	-18									11	4.1	5	1.86
	25	-47	-18									10	3.8	6	2.27
	26	-42	-16									6	2.3	2	0.78

青森県保健統計年報より抜粋

(4) 県及び管内主要死因の死亡数・死亡率（平成 26 年）

死因	管内計		青森県	
	死亡者数	死亡率 (人口10万対)	死亡者数	死亡率 (人口10万対)
総死亡者数	3,898	1,196.2	17,042	1,289.2
悪性新生物	1,135	348.3	5,002	378.4
脳血管疾患	438	134.4	1,746	132.1
心疾患	516	158.4	2,584	195.5
肺炎	373	114.5	1,742	131.8
自殺	62	19.0	270	20.4
不慮の事故	138	42.3	562	42.5
腎不全	109	33.5	447	33.8
老衰	201	61.7	985	74.5
糖尿病	65	19.9	236	17.9
肝疾患	36	11.0	207	15.7
その他の死亡	825	253.2	3,261	246.7

率の算定に使った人口は、県分については総務省統計局公表の推計人口、管内分については県統計分析課公表の青森県推計人口である。(平成 26 年 10 月 1 日現在) 小数点以下第 2 位四捨五入。

(5) 管内主要死因別一覧表（平成 26 年）

死因 市町村	総 数	悪 性 新 生 物	糖 尿 病	心 疾 患	脳 血 管 疾 患	肺 炎	肝 疾 患	腎 不 全	老 衰	不 慮 の 事 故	自 殺	そ の 他
青森県	17,042	5,002	236	2,584	1,746	1,742	207	447	985	562	270	3,261
管内計	3,898	1,135	65	516	438	373	36	109	201	138	62	825
八戸市	2,574	753	43	340	301	230	25	76	107	89	41	569
おいらせ町	253	86	3	33	26	34	2	1	2	8	5	53
三戸町	171	50	4	22	14	22	2	5	11	7	1	33
五戸町	272	72	2	43	34	29	3	13	22	8	7	39
田子町	109	24	2	17	15	12	1	2	4	4	1	27
南部町	303	79	5	36	26	27	1	8	38	13	3	67
階上町	166	53	6	16	16	14	2	3	12	8	4	32
新郷村	50	18	0	9	6	5	0	1	5	1	0	5

(6) 管内3大死因死亡数(平成26年)

	管内計	八戸市	おいらせ町	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村
(1)悪性新生物計	1,135	753	86	50	72	24	79	53	18
食道	43	30	1	1	5		3	2	1
胃	139	89	11	7	12	3	10	7	
結腸	107	70	7	1	10	3	8	7	1
直腸S状結腸移行部及び直腸	55	38	2	3	2	1	2	6	1
肝及び肝内胆管	83	60	7	2	4	1	3	4	2
胆のう及びその他の胆道	79	61	4	4	1	2	5	1	1
膵	85	51	8	3	2	3	9	6	3
気管、気管支及び肺	222	138	16	14	16	6	16	11	5
乳房	42	27	5	2	2		2	3	1
子宮	19	12		2	2		1	2	
白血病	26	17	4	1	2	1	1		
その他	235	160	21	10	14	4	19	4	3
(2)脳血管疾患計	438	301	26	14	34	15	26	16	6
くも膜下出血	53	41	1		4	1	2	2	2
脳内出血	106	63	10	5	10	4	9	4	1
脳梗塞	266	187	15	8	19	10	14	10	3
その他の脳血管疾患	13	10		1	1		1		
(3)心疾患計	516	340	33	22	43	17	36	16	9
急性心筋梗塞	93	56	8	5	4	8	11		1
その他の虚血性心疾患	53	36	6	2	3	1	3	1	1
不整脈及び伝導障害	152	110	11	4	12	3	7	5	
心不全	156	96	8	8	17	4	10	6	7
その他の心疾患	62	42		3	7	1	5	4	

青森県保健統計年報より

(注) 人口動態調査に係る用語の説明

- 1 自然増加：出生数から死亡数を減じたもの
- 2 乳児死亡：生後1年未満の死亡
- 3 新生児死亡：生後4週未満の死亡
- 4 早期新生児死亡：生後1週未満の死亡
- 5 死産：妊娠12週以後の死児の出産
- 6 周産期死亡：妊娠22週以後の死児に早期新生児死亡を加えたもの
- 7 出生率＝年間出生数÷10月1日現在人口×1,000
- 8 死亡率＝年間死亡数÷10月1日現在人口×1,000
- 9 自然増加率＝自然増加数÷10月1日現在人口×1,000
- 10 乳児死亡率＝年間乳児死亡数×年間出生数×1,000
- 11 新生児死亡率＝年間新生児死亡数÷年間出生数×1,000
- 12 死産率＝年間死産数÷年間出産数×1,000
- 13 周産期死亡率＝年間周産期死亡数÷出産（出生＋妊娠22週以降の死産）×1,000
- 14 婚姻率＝年間婚姻届出件数÷10月1日現在人口×1,000
- 15 離婚率＝年間離婚届出件数÷10月1日現在人口×1,000

Ⅱ 生活衛生課関連業務

1 食品衛生関係

(1) 営業許可施設数及び行政処分件数

業種	区分	営業施設数	許可件数		廃業施設数	監視指導件数	行政処分					
			継続	新規			営業禁止	営業停止	改善命令	物品廃棄	その他 (始末書等)	
食 品 営 業 関 係	飲食店営業	食堂・レストラン	1,211	69	79	95	427		1			
		仕出・弁当	136	16	16	13	84					
		旅館	90	6	4	6	32					
		その他	2,028	103	195	231	572		1			
		(臨時)	706	56	77	45	237					
		小計	4,171	250	371	390	1,352		2			
	喫茶店営業	349	22	33	53	112						
	菓子製造業	647	29	47	41	292						
	あん類製造業	6				15						
	アイスクリーム類製造業	109	2	9	6	57						
	清涼飲料水製造業	33	2	1	1	20						
	乳酸菌飲料製造業											
	氷雪製造業	15	1			3						
	氷雪販売業	4	2		1	3						
	食用油脂製造業	4				4						
	みそ製造業	45	6	1	3	24						
	醤油製造業	6			1	6						
	酒類製造業	8				7						
	豆腐製造業	37	4		4	19						
	納豆製造業	7		1		9						
めん類製造業	72	1	1	6	32							
そうざい製造業	250	26	12	12	164							
缶詰又は瓶詰食品製造業	24		5		29							
添加物製造業	2		1	1	2							
ソース類製造業	27	2	4	2	17							
小計	5,816	347	486	521	2,167		2					
乳 肉 営 業 関 係	乳処理業	2				5						
	乳製品製造業	3				5						
	乳類販売業	803	38	59	53	224						
	食肉処理業	17	2			23						
	食肉販売業	497	30	53	42	223						
	食肉製品製造業	14	1			20						
	魚介類販売業	727	34	56	45	402						
	魚介類せり売業	13				1						
	魚肉ねり製品製造業	10	1	1	1	14						
	食品の冷凍又は冷蔵業	121	10	1	3	84						
小計	2,207	116	170	144	1,001							
平成27年度計		8,023	463	656	665	3,168		2				
平成26年度計		8,032	465	632	559	3,096		3				
平成25年度計		7,959	630	618	735	3,572		3				

(2) 市町村別営業許可施設数

業 種		市町村		八戸市	おいらせ町	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村	その他	合 計
		八戸市	おいらせ町										
食 品 営 業 関 係	飲食店営業	食堂・レストラン	944	79	30	52	18	38	39	11			1,2
		仕出・弁当	84	9	6	11	6	15	2	3			136
		旅館	53	8	3	3	4	4	13	2			90
		その他	1,635	111	44	63	24	68	27	7	49		2,0
		(臨時)	1			1			1			703	706
		小計	2,717	207	83	130	52	125	82	23	752	4,1	
		喫茶店営業	269	23	10	11	2	18	12	2	2		349
		菓子製造業	358	59	34	54	25	71	26	10	10		647
		あん類製造業	4			1		1					6
		アイスクリーム類製造業	77	10	2	4	2	5	6	3			109
		清涼飲料水製造業	7	3	6	2	4	11					33
		乳酸菌飲料製造業											0
		氷雪製造業	15										15
		氷雪販売業	1	1			1	1					4
		食用油脂製造業	1	3									4
		みそ製造業	11	7	5	6	2	5	6	3			45
		醬油製造業	3		1	1			1				6
		酒類製造業	4	1		2					1		8
		豆腐製造業	15	3	3	4	3	5	3	1			37
		納豆製造業	2		2		2	1					7
	めん類製造業	31	6	4	9	6	12	3	1			72	
	そうざい製造業	149	15	4	19	14	28	17	4			250	
	缶詰又は瓶詰食品製造業	15	1	1	1	2	2	2				24	
	添加物製造業	2										2	
	ソース類製造業	5	5	1	2	7	5	2				27	
	小計	3,686	344	156	246	122	290	160	48	764	5,816		
	乳 肉 営 業 関 係	乳処理業		1						1		2	
		乳製品製造業		1				1		1		3	
		乳類販売業	517	77	23	55	21	65	23	11	11	803	
		食肉処理業	5	3	2	4	1	1	1			17	
		食肉販売業	293	45	21	43	15	42	17	3	18	497	
		食肉製品製造業	6	2		3		1	1	1		14	
		魚介類販売業	458	48	15	32	11	44	30	4	85	727	
		魚介類せり売業	13									13	
		魚肉ねり製品製造業	10									10	
	食品の冷凍又は冷蔵業	108	3		4		1	5			121		
	小計	1,410	180	61	141	48	155	77	21	114	2,207		
平成2年度計		5,096	524	217	387	170	445	237	69	878	8,023		
平成2年度計		5,142	522	218	406	168	434	244	70	828	8,032		
平成2年度計		5,059	529	227	410	177	432	236	70	819	7,959		

(3) 営業許可を要しない業種・施設・監視等の状況

業種	区分	施設数	監視指導件数	行政処分					注意又は勧告文書	口頭
				営業禁止	営業停止	改善命令	物品廃棄	その他 (始末書等)		
給食施設	学校	39	27							
	病院・診療所	37	19							
	事業所	31								
	その他	296	4							
乳さく取業										
食品製造業		40	43							
野菜果物販売業		579	365							
そうざい販売業		201	232							
菓子(パンを含む)販売業		342	283							
食品販売業(上記以外)		419	499							
添加物(法第7条第1項の規定により規格が定められたものを除く)製造業		2								
添加物の販売業		70	110							
氷雪採取業										
器具・容器包装おもちゃの製造業又は販売業		230	119							
計		2,286	1,701							

(4) 食品の収去検査実施状況

食品名	区分 年	検査した収去検体数		理化学検査(延数)				細菌学検査(延数)				放射性物質検査			
		27	26	良		不良		良		不良		良		不良	
				27	26	27	26	27	26	27	26	27	26	27	26
魚介類		3	7	1	3			2	5						
冷凍食品		3	3					3	3						
魚介類加工品(かん詰め・びん詰めを除く)		9	11	5	5			2	4			2	2		
肉・卵類およびその加工品		10	13	6	9			4	10						
乳製品		2	1					2	1						
乳類加工品(アイスクリーム類を除きマーガリンを含む)															
アイスクリーム類		1	1					1	1						
穀物およびその加工品(かん詰め・びん詰めを除く)		9	8	2	3			6	5	1					
野菜類・果物類およびその加工品(かん詰め・びん詰めを除く)		31	39	20	19	1		6	6			4	14		
菓子類		15	16	8	9	2	1	4	7			1	2		
清涼飲料水		5	5	5	5										
酒精飲料		1	1	1	1										
かん詰め・びん詰め食品		1										1			
その他の食品		17	15	2	2			13	13			2			
添加物	化学的合成品及び製剤														
	その他の添加物														
器具及び容器包装															
おもちゃ															
飲料水															
乳類		4	4	6	4										
計		111	124	56	60	3	1	43	55	1		10	18		

(5) 不良食品等の発見及び措置状況

区分 食品名	不良食品発生件数	消費者の届出	保健所で発見	営業者等からの届出	発見場		不良理由					行政措置の状況									
					県内	県外	表示違反	細菌学	化学	カビ・異物混入	変敗・その他	回収・返品・廃棄	営業停止	設備改善	始末書	指導	他の保健所に移送	その他			
菓子類	4	1	1	2	3	1	1			1	2						4		1		
乳及び乳製品																					
食肉及び食肉製品	1	1				1				1								1			
魚介類及びその加工品	11	6		5	6	5				7	4							10	1	1	
冷凍食品	1			1	1					1										1	
清涼飲料水																					
めん類	1		1		1			1											1		
そうざい及びその半製品	4	1		3	2	2			1	2	1								4		
漬物	1		1		1			1											1	1	
アイスクリーム類																					
果実及び野菜																					
その他の食品	4	3		1	4					3	1								3	1	
食品添加物及びその製剤																					
器具及び容器包装																					
平成2年度計	27	12	3	12	19	8	2	1	1	15	8								24	2	4
平成2年度計	27	15	6	6	13	14	6	3	1	14	3	1	1						24	2	4
平成2年度計	14	7	5	2	9	5	6	1		6	1								14		7

(6) 行政処分等の状況

区分 年度	違反件数 (実数)	違反内容				違反条項						行政処分内容				その他 始末書 等	告 発		
		異物	法定外添加物	規格基準	表示その他	法6条	法9条	法10条	法11条	法19条	法52条	禁止	停止	回収	整備改善				
27	4				2	2					2			2				2	
26	6	1			1	4					2			3	1			3	
25	4				1	3					1			3				1	

(7) 食中毒発生状況

ア 年度別発生状況

年 度	27	26	25
発生件数	2	3	3

イ 平成27年度食中毒発生状況

27年度発生状況			
発生年月日	H28.6.27	原因食品	施設が提供した食品
発生場所	八戸市	病因物質	カンピロバクター・ジェジュニ
摂食者数	26	原因施設	飲食店
患者数	2	摂食場所	飲食店
死者数	0	発生要因	不明
備考	営業停止 7 日間		

27年度発生状況			
発生年月日	H28.3.19	原因食品	施設が提供した食品
発生場所	五戸町	病因物質	ノロウイルス GII
摂食者数	不明	原因施設	飲食店
患者数	40	摂食場所	飲食店
死者数	0	発生要因	不明
備考	営業停止 7 日間		

(8) 魚介類及びアイスクリーム類行商の登録状況

区分	年度	27	26	25
	魚 介 類 行 商	新 規		
更 新				
登録実数			2	2
従 業 員				
アイスクリーム類行商	新 規	1		
	更 新	1	1	
	登録実数	3	5	5
	従 業 員	4	5	5

(9) 食品衛生関係講習会の実施状況

区分		年度		
		27	26	25
食品衛生責任者等	回数	7	7	8
	受講者数	897	869	776
その他	回数	42	43	38
	受講者数	1,843	2,131	1,755
計	回数	49	50	45
	受講者数	2,740	3,000	2,521

(10) 食品衛生推進員の委嘱

八戸食品衛生協会	22人
三戸地方食品衛生協会	8人
計	30人

2 化製場関係

(1) 化製場の設置状況

名 称	所 在 地	許可年月日	製品の種目	取扱原料の種目
三共理化工業（株）八戸工場	八戸市大字市川町字下揚45-60	S58.6.20	飼料	骨、皮、肉、内臓
青森県化製事業協同組合	八戸市大字市川町字下揚45-60	H14.12.3	肉骨粉・油脂	へい獣（牛、豚）
日本フードパッカー(株) 青森工場レンダリング工場	上北郡おいらせ町松原二丁目132-1	H16.5.28	肉骨粉・油脂	鶏、豚、牛の骨、内臓
青森県化製事業協同組合	八戸市大字市川町字下揚45-93	H24.7.20	蒸製骨粉	豚の骨

(2) 化製場法第8条で規定される施設の設置状況

名 称	所 在 地	許 可 年 月 日	製 品 の 種 目	取 扱 原 料 の 種 目
(有)島守水産加工場	八戸市大字市川町字下揚49-9	S49.12.23	飼料・油脂・肥料	魚 介 類
(有)丸三 三浦商店	八戸市大字市川町字下揚49-7	S54.8.30	油 脂	魚 介 類
(株)丸昌 工藤商店	八戸市大字市川町字下揚45-36	H17.6.16	皮 革	豚・牛皮
(株)丸昌 工藤商店	八戸市大字市川町字下揚45-71	S61.4.12	皮 革	豚・牛皮
日本フードパッカー(株)青森原皮工場	上北郡おいらせ町松原二丁目132-1	H8.6.24	皮 革	豚・牛皮
(株)東北ケミカル	八戸市大字市川町字下揚45-15	H10.3.3	魚油・魚粕	魚 介 類
プライフーズ(株)百石工場	上北郡おいらせ町一川目四丁目83-1	H10.9.7	飼料・油脂	鳥 類
丸光水産(株)本社工場	八戸市諏訪二丁目26-16	S45.1.12	飼 料	魚介類(仕入れ魚粉)
丸光水産(株)加工団地工場	八戸市大字市川町字下揚45-64	S54.9.25	飼 料	魚介類(仕入れ魚粉)
日本化工(株)八戸工場	八戸市大字市川町字下揚17-1	S50.5.29	魚油・魚粕	魚 介 類

(3) 死亡獣畜取扱場の設置状況

名 称	所 在 地	許 可 年 月 日	区 分	処 理 能 力
三共理化工業(株)	八戸市市川町字下揚45-60	S58.6.20	解体	牛1,500頭/月 豚7,000頭/月
環境技術(株)	八戸市尻内町字下毛合清水1-29	H6.1.11	焼却	めん羊3頭/3時間 牛豚処理実績なし
日本フードパッカー(株)	上北郡おいらせ町松原二丁目132-1	H25.5.27	焼却	1,900kg/日

3 生活衛生関係

(1) 生活衛生関係営業施設の状況

施設区分 件数	年度	理 容 所	美 容 所	ク リ ー ニ ン グ 所 (取次所再掲)	旅 館				公衆浴場		興 行 場
					ホテル	旅館	簡易宿所	下宿	一般	その他	
許 可 (確認)	27	8	28	8 (6)	4	1		1	2	3	1
					6				5		
	26	13	19	7 (6)	1	1	5		1	1	1
				7				2			
廃 止	25	11	23	1 (1)	2		6		3		1
					8				3		
	27	16	21	16 (5)	4	3	1		3	3	1
				8				6			
廃 止	26	21	25	10 (7)		2	2		2	0	
					4				2		
	25	14	19	12 (7)	2	4	3		5	2	1
				9				7			

(2) 生活衛生関係営業施設監視・指導の状況

施設区分 年度	理 容 所	美 容 所	ク リ ー ニ ン グ 所 (取次所再掲)	旅 館				公衆浴場		興 行 場
				ホテル	旅館	簡易宿所	下宿	一般	その他	
27年度	80	119	152 (100)	20	9	3	1	18	6	6
26年度	277	344	7 (6)	8	2	7	0	10	3	1
25年度	55	59	2 (1)	42	78	82	2	58	23	1

(3) 生活衛生関係市町村別営業施設数

施設区分 年度	理 容 所	美 容 所	ク リ ー ニ ン グ 所	(取次所再掲)	旅 館				公衆浴場		興 行 場
					ホテル	旅館	簡易 宿所	下宿	一般	その他	
八戸市	365	539	180	(112)	36	50	10	2	36	21	10
おいらせ町	35	50	9	(5)		11	1	1	3	1	1
三戸町	18	21	5	(3)		3	19		1	1	1
五戸町	34	32	10	(3)		3	9		5	1	
田子町	15	14	3	(2)		2	17		2	1	1
南部町	31	34	13	(6)		5	56		7	1	1
階上町	18	18	4	(3)		15	4		1	2	
新郷村	8	5	1			1	3		2		
27年度計	524	713	225	(134)	36	90	119	3	57	28	14
					248				85		
26年度計	532	706	233	(137)	36	92	120	2	58	28	14
					250				86		
25年度計	540	712	247	(138)	35	93	117	2	59	27	13
					247				86		

(4) 各種水道施設の状況

種 市町村	小規模水	飲用井戸		簡易専用	小規模受水
		一般	業務用		
八戸市	6				
おいらせ町	1	649	18	12	12
三戸町	5	152	6	5	2
五戸町	10	780	23		9
田子町	3	213	3	5	3
南部町	2	626	8	10	9
階上町		35	8	2	5
新郷村	19	10	7		
27年度計	46	2,465	73	34	40
26年度計	45	2,465	73	34	40
25年度計	52	2,592	70	33	38

(5) 特定建築物施設数

種別 市町村	興行場	百貨店	店 舗	事務所	学 校	旅 館	その他	計
八戸市	1	7 (2)	24 (7)	27 (4)	1	12	4	76 (13)
おいらせ町			3 (3)	1				4 (3)
三戸町			1 (1)		1			2 (1)
五戸町				1	1 (1)		1	3 (1)
田子町								
南部町								
階上町			2 (1)					2 (1)
新郷村								
27年度計	1	7 (2)	30 (12)	29 (4)	3 (1)	12	5	87 (19)
26年度計	1	7 (1)	30	28	3	12 (3)	5 (1)	86 (5)
25年度計	1	7	27	26 (1)	3	12 (6)	5	81 (7)

(注) () 内は監視件数

(6) 建築物衛生に係る登録営業所数

種別 年度	建 築 物 清 掃 業	建築物空気環境 測 定 業	建築物飲料水水 質 検 査 業	建築物飲料水貯 水 槽 清 掃 業	建築物ねずみ・ 昆 虫 防 除 業	建築物総合管理 業
27年度	17	2	4	21	9	2
26年度	17	3	4	21	9	2
25年度	18	3	4	21	9	2

(7) その他の施設

種別 市町村	火葬場	墓地	納骨堂	遊泳用プール
八戸市	1	208	1	8
おいらせ町		32	1	
三戸町	1	79	2	
五戸町	1	36		1
田子町		91		1
南部町		81	4	3
階上町		33		1
新郷村		44		1
27年度計	3	604	8	15
26年度計	3	603	8	15
25年度計	3	602	8	15

(8) 源泉数及び許可の状況

市町村	区分	源泉数	掘さく申請 (掘削許可)	増掘申請 (増掘許可)	動力申請 (動力許可)	利用申請 (利用許可)	備考
	年度						
八戸市	27	38	1 (1)		1 (1)	5 (5)	
	26	39				5 (5)	
	25	37	1 (1)			4 (4)	
おいらせ町	27	12					
	26	12					
	25	12				6 (6)	
三戸町	27	2					
	26	2					
	25	2					
五戸町	27	3					
	26	3					
	25	3				4 (4)	
田子町	27	2					
	26	2					
	25	2					
南部町	27	4					
	26	4					
	25	4					
階上町	27						
	26						
	25						
新郷村	27	3					
	26	3					
	25	3					
合 計	27	64	1 (1)		1 (1)	5 (5)	
	26	65				5 (5)	
	25	63	1 (1)			14 (14)	

(注) () 内は監視件数

(9) 源泉及び温泉利用施設の監視指導状況

区分 年度	合計	源泉・掘さく・動力(増掘)	利用施設
27	52	14	38
26	44	2	42
25	88	3	85

Ⅲ 健康増進課関係業務

1 健康づくり関係

(1) 平成27年度八戸保健所管内市町村保健協力員設置数

H27.4.1 現在

市町村名	名称	人数(人)	担当課	協議		会 称
				有無	名	
八戸市	保健推進員	667	健康増進課	無		
おいらせ町	保健協力員	212	環境保健課	有	おいらせ町保健協力会	
三戸町	保健協力員	42	健康推進課	無		
五戸町	保健協力員	195	福祉保健課	有	五戸町保健協力員会	
田子町	保健推進員	81	健康増進課	有	田子町保健推進員協議会	
南部町	保健推進員	169	健康福祉課	無		
階上町	健康推進員	50	保健福祉課	無		
新郷村	保健協力員	46	住民生活課	無		
計		1,462				

(2) 平成27年度八戸保健所管内1歳6ヶ月児健康診査・歯科健康診査実施状況

項目 市町村	対象者 (人) A	受診者(人) B	受診率 (%) C=B÷A	歯科健康診査		
				虫歯の総数 D(本)	1人当りの虫歯 の本数(本)	有病者率 (%)
青森県	9,096	8,907	97.9	615	0.07	2.5
管内計	2,401	2,356	98.1	151	0.06	2.5
八戸市	1,834	1,803	98.3	97	0.05	2.1
おいらせ町	193	192	99.5	24	0.13	4.2
三戸町	51	41	80.4	8	0.20	12.2
五戸町	103	102	99.0	1	0.01	1.0
田子町	24	24	100	6	0.25	8.3
南部町	95	94	98.9	1	0.01	1.1
階上町	92	91	98.9	14	0.15	4.4
新郷村	9	9	100	0	0.00	0.0

(「平成27年度市町村母子保健事業実績報告」より抜粋)

(3) 平成27年度八戸保健所管内3歳児健康診査・歯科健康診査実施状況

項目 市町村	対象者(人) A	受診者(人) B	受診率 (%) C=B÷A	歯科健康診査		
				虫歯の総数 D(本)	1人当りの虫歯 の本数(本)	有病者率 (%)
青森県	9,199	8,929	97.1	9,393	1.05	28.77
管内計	2,383	2,324	97.5	2,155	0.93	29.17
八戸市	1,827	1,782	97.5	1,479	0.83	28.23
おいらせ町	203	202	99.5	244	1.21	29.21
三戸町	57	55	96.5	104	1.89	43.64
五戸町	88	84	95.5	61	0.73	21.43
田子町	22	22	100	42	1.91	45.45
南部町	100	94	94.0	143	1.52	39.36
階上町	74	73	98.6	66	0.90	28.77
新郷村	12	12	100	16	1.33	50.00

(「平成27年度市町村母子保健事業実績報告」より抜粋)

2 精神保健福祉関係

(1) 平成27年度 疾患別自立支援医療（精神通院医療）利用者数

市町村	病名	F0	F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	てんかん（F0に属さないものを計上）	その他	合計
		症状性を含む器質性精神障害	精神作用物質による精神及び行動の障害	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	気分（感情）障害	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群	成人のパーソナリティ及び行動の障害	精神遅滞	心理的発達の障害	小児期及び産期に発症する行動及び情緒の障害及び特発性障害			
八戸市	男	31	93	629	416	74		10	34	116	112	139	44	1,698
	女	24	15	685	753	141	4	14	17	24	18	137	48	1,880
	計	55	108	1,314	1,169	215	4	24	51	140	130	276	92	3,578
おいらせ町	男		7	41	26	8			1	2	1	6	1	93
	女	1	2	47	71	14		2	2	2	4	9	5	159
	計	1	9	88	97	22		2	3	4	5	15	6	252
三戸町	男	1	3	28	17	6			2		3	5	3	68
	女	3	2	24	26	3			1	3		4		66
	計	4	5	52	43	9			3	3	3	9	3	134
五戸町	男	4	5	56	26	6			2	1	4	13	1	118
	女	2	1	54	44	6			2			12	7	128
	計	6	6	110	70	12			4	1	4	25	8	246
田子町	男		1	6	4					1		2	2	16
	女		1	15	9	2			1			2		30
	計		2	21	13	2			1	1		4	2	46
南部町	男	3	8	45	29	1		1	4	8	2	9	1	111
	女	5	1	54	38	9		1	4	5		10	4	131
	計	8	9	99	67	10		2	8	13	2	19	5	242
階上町	男	3	5	33	15	3				7	3	12	4	85
	女	1	1	46	28	12			2	1	1	7	1	100
	計	4	6	79	43	15			2	8	4	19	5	185
新郷村	男	1		3	4					1		2		11
	女			4	4									8
	計	1		7	8					1		2		19
計	男	43	122	841	537	98		11	43	136	125	188	56	2,200
	女	36	23	929	973	187	4	17	29	35	23	181	65	2,502
	計	79	145	1,770	1,510	285	4	28	72	171	148	369	121	4,702

(2) 疾患別入院患者数

病名	年度	H23	H24	H25	H26	H27
	計					
合計		1,447	1,641	1,207	1,225	1,216
F0 症状性を含む器質性精神障害		349	460	408	410	414
F1 精神作用物質による精神及び行動の障害		141	129	66	67	67
F2 統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害		474	548	580	576	549
F3 気分（感情）障害		314	284	92	103	106
F4 神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害		79	87	21	24	24
F5 生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群		2	2	2	3	1
F6 成人のパーソナリティ及び行動の障害		23	29	10	11	12
F7 精神遅滞		32	37	8	15	18
F8 心理的発達の障害		4	7	1	1	4
F9 小児期及び青年期に通常発生する行動及び情緒の障害及び特定不能の障害						
てんかん（F0に属さないものを計上）		16	37	14	10	13
その他		13	21	5	5	8

(精神科病院月報より)

3 母子保健関係

平成27年度先天性代謝異常等検査要精検状況

(件)

検査名 市町村名	先天性副腎過形成症検査	先天性甲状腺機能低下症検査	シトリン欠損症検査	Bケトチオラーゼ欠損症、メチルグルタル酸血症、ヒドキシメチルグルタル酸血症、複合カルボキシラーゼ欠損症検査
計	1	1	1	1
八戸市	1		1	
おいらせ町		1		
三戸町				
五戸町				
田子町				
南部町				
階上町				1
新郷村				

福 祉 総 室

(三戸地方福祉事務所)

1 保護率の推移

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
全 国	16.20	16.70	17.00	17.00	17.10
青森県	21.72	22.35	22.67	22.93	23.12
市 部	23.01	23.67	24.00	24.24	24.37
郡 部	17.46	17.93	18.23	18.48	18.56
管 内	10.96	11.36	11.84	12.28	12.54



※ 全国の平成27年度数値は28年3月分

2 医療扶助人員の推移（月平均）

全 国	合 計	入 院			入 院 外			
		小 計	精 神	そ の 他	小 計	精 神	そ の 他	
平成 23 年度	1,657,093	129,362	55,154	74,208	1,527,731	52,385	1,475,346	
平成 24 年度	1,716,157	126,595	54,391	72,204	1,589,562	56,152	1,533,410	
平成 25 年度	1,745,616	123,649	53,105	70,544	1,621,967	60,234	1,561,733	
平成 26 年度	1,763,406	118,136	50,982	67,154	1,645,270	63,783	1,581,487	
平成 27 年度	1,792,522	117,987			1,674,535			
構 成 比	平成 23 年度	100.0	7.8	3.3	4.5	92.2	3.2	89.0
	平成 24 年度	100.0	7.4	3.2	4.2	92.6	3.3	89.4
	平成 25 年度	100.0	7.1	3.0	4.0	92.9	3.5	89.5
	平成 26 年度	100.0	6.7	2.9	3.8	93.3	3.6	89.7
	平成 27 年度	100.0	6.6	0.0	0.0	93.4	0.0	0.0

青 森 県	合 計	入 院			入 院 外			
		小 計	精 神	そ の 他	小 計	精 神	そ の 他	
平成 23 年度	25,150	2,128	793	1,335	23,022	517	22,505	
平成 24 年度	25,999	1,970	742	1,228	24,029	601	23,428	
平成 25 年度	26,278	1,876	714	1,162	24,402	624	23,778	
平成 26 年度	26,575	1,752	673	1,079	24,823	654	24,169	
平成 27 年度	26,708	1,611	674	937	25,097	730	24,367	
構 成 比	平成 23 年度	100.0	8.5	3.2	5.3	91.5	2.1	89.5
	平成 24 年度	100.0	7.6	2.9	4.7	92.4	2.3	90.1
	平成 25 年度	100.0	7.1	2.7	4.4	92.9	2.4	90.5
	平成 26 年度	100.0	6.6	2.5	4.1	93.4	2.5	90.9
	平成 27 年度	100.0	6.0	2.5	3.5	94.0	2.7	91.2

管 内 計	合 計	入 院			入 院 外			
		小 計	精 神	そ の 他	小 計	精 神	そ の 他	
平成 23 年度	938	77	46	31	861	25	836	
平成 24 年度	942	67	39	28	875	19	856	
平成 25 年度	987	77	37	40	910	23	887	
平成 26 年度	1,018	63	35	28	955	29	926	
平成 27 年度	1,031	53	31	22	978	31	947	
構 成 比	平成 23 年度	100.0	8.2	4.9	3.3	91.8	2.7	89.1
	平成 24 年度	100.0	7.1	4.1	3.0	92.9	2.0	90.9
	平成 25 年度	100.0	7.8	3.7	4.1	92.2	2.3	89.9
	平成 26 年度	100.0	6.2	3.4	2.8	93.8	2.8	91.0
	平成 27 年度	100.0	5.1	3.0	2.1	94.9	3.0	91.9

※全国の平成27年度数値は平成28年3月分の概数値である。

端数処理の関係で、合計額が一致しない場合がある。

3 救護施設入所状況

(平成28年4月1日現在 単位：人)

町村別	施設別			
	誠幸園	まことホーム	白鳥ホーム	計
おいらせ町	1	5	1	7
三戸町	1	0	2	3
五戸町	3	1	1	5
田子町	0	0	0	0
南部町	1	0	1	2
階上町	1	1	0	2
新郷村	1	0	0	1
計	8	7	5	20

4 稼働能力がある者に対する支援の状況

年度		年度当初 A	変更 B 人		年度内の支援状況				年度末 E (=A+B-C-D)	就労支援員等の配置状況	
			増	減	就労を開始した者		増収した者			常勤	常勤以外
					うち廃止した者 C	うち廃止した者 D					
平成27年度	① 生活保護受給者等就労支援事業	5	6	5	7	2	3	0	4	1	
	② 就労支援相談員等による個別支援プログラム	31	6	16	10	3	4	1	17		
	③ 就労セミナー等その他の就労支援プログラム	0	0	0	0	0	0	0	0		
	④ 就労中の者	39	5	7	4	0	4	4	33		
	⑤ その他	49	6	9	9	4	6	2	40		
	合計	124	23	37	30	9	17	7	94		

5 警察におけるDV事案取扱状況（県内）

年	相談取扱件数	検挙件数	保護命令件数
平成23年	377	55	11
平成24年	456	69	15
平成25年	501	44	18
平成26年	561	55	17
平成27年	474	40	7

(婦人・家庭相談員及び自立支援等業務連絡会議の資料より)

6 配偶者暴力等ホットライン等通報相談件数（県内）

年度	相談件数
平成23年	1,128
平成24年	1,073
平成25年	997
平成26年	1,079
平成27年	1,123

(婦人・家庭相談員及び自立支援等業務連絡会議の資料より)

7 平成27年度民生委員・児童委員及び主任児童委員の活動状況

		おいらせ町	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村	合計
民生委員	民生委員定数	55	41	53	22	65	34	11	281
	うち主任児童委員	3	2	3	2	3	2	2	17
相談区分									
活動日数		3,276	2,985	4,479	1,901	5,771	5,047	1,169	24,628
内容別 事業 項目	計	615	429	1,237	858	2,467	1,077	28	6,711
	在宅福祉	127	37	115	15	95	32	0	421
	介護保険	22	32	13	6	102	2	0	177
	健康・保健医療	11	19	39	23	123	47	0	262
	子育て・母子保健	7	21	4	6	61	5	0	104
	子どもの地域生活	142	1	112	3	182	133	0	573
	子どもの教育・学校生活	32	20	39	16	139	34	0	280
	生活費	8	28	52	29	69	10	0	196
	年金・保険	7	9	11	8	84	1	0	120
	仕事	4	1	143	40	74	6	0	268
	家族関係	14	35	59	63	133	36	1	341
	住居	8	3	27	10	152	1	0	201
	生活環境	23	29	88	31	86	20	3	280
	日常的な支援	130	97	199	293	605	142	24	1,490
	その他	80	97	336	315	562	608	0	1,998
	分野別 事項	計	615	429	1,237	858	2,467	1,077	28
高齢者に関すること		271	221	398	587	1,302	504	28	3,311
障害者に関すること		12	67	226	12	236	150	0	703
子どもに関すること		177	66	174	37	519	238	0	1,211
その他		155	75	439	222	410	185	0	1,486
その他の活動	調査・実態把握	378	45	182	37	299	270	3	1,214
	行事・事業・会議	804	510	594	346	1,002	1,310	180	4,746
	地域福祉活動・自主活動	1,112	216	709	536	1,240	1,634	22	5,469
	民児協運営・研修	336	345	662	228	671	451	166	2,859
	証明事務	17	106	37	9	116	29	20	334
	要保護児童の発見の通告・仲介	0	10	3	2	514	31	7	567
訪問	訪問・連絡活動	2,610	2,154	2,313	1,205	3,926	2,501	405	15,114
	その他	1,327	636	1,527	967	1,469	2,142	199	8,267
連絡調整	委員相互	320	541	442	40	2,009	905	257	4,514
	その他の関係機関	437	506	819	238	1,274	1,117	417	4,808

8 平成27年度町村別、障害別、障害等級別身体障害者手帳交付状況

障害区分 等級別 町村名	視覚障害							聴覚・平衡機能障害							音声・言語機能障害							小計						
	1	2	3	4	5	6	計	1	2	3	4	5	6	計	1	2	3	4	5	6	計	1	2	3	4	5	6	計
八戸市	(2) 252	(0) 138	(1) 32	(0) 39	(0) 59	(0) 41	(3) 561	(0) 15	(12) 200	(6) 66	(1) 97	(0) 1	(4) 198	(23) 577	(0) 4	(0) 5	(0) 65	(1) 19	(0) 0	(0) 0	(1) 93	(2) 271	(12) 343	(7) 163	(2) 155	(0) 60	(4) 239	(27) 1,231
おいらせ町	(0) 17	(0) 9	(0) 1	(0) 5	(1) 8	(0) 4	(1) 44	(0) 3	(1) 17	(0) 3	(0) 6	(0) 0	(0) 22	(1) 51	(0) 2	(0) 0	(0) 5	(0) 2	(0) 0	(0) 0	(0) 9	(0) 22	(1) 26	(0) 9	(0) 13	(1) 8	(0) 26	(2) 104
三戸町	(0) 8	(0) 10	(0) 1	(0) 4	(0) 1	(0) 5	(0) 29	(0) 0	(1) 14	(0) 4	(0) 7	(0) 0	(0) 10	(1) 35	(0) 0	(0) 1	(0) 4	(0) 0	(0) 0	(0) 5	(0) 8	(1) 25	(0) 9	(0) 11	(0) 1	(0) 15	(1) 69	
五戸町	(1) 20	(0) 10	(0) 3	(0) 8	(0) 2	(0) 2	(1) 45	(0) 0	(0) 8	(0) 6	(0) 7	(0) 0	(0) 31	(0) 52	(0) 0	(0) 0	(0) 5	(0) 3	(0) 0	(0) 0	(0) 8	(1) 20	(0) 18	(0) 14	(0) 18	(0) 2	(0) 33	(1) 105
田子町	(1) 7	(0) 1	(0) 2	(0) 0	(0) 2	(0) 2	(1) 14	(0) 0	(0) 1	(0) 0	(0) 1	(0) 0	(0) 4	(0) 6	(0) 1	(0) 0	(0) 2	(0) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 4	(1) 8	(0) 2	(0) 4	(0) 2	(0) 2	(0) 6	(1) 24
南部町	(0) 11	(0) 14	(0) 5	(0) 4	(0) 5	(0) 3	(0) 42	(0) 2	(0) 17	(0) 9	(0) 20	(0) 0	(0) 13	(0) 61	(0) 0	(0) 0	(0) 5	(0) 2	(0) 0	(0) 0	(0) 7	(0) 13	(0) 31	(0) 19	(0) 26	(0) 5	(0) 16	(0) 110
階上町	(0) 16	(0) 10	(0) 5	(0) 3	(0) 3	(0) 4	(0) 41	(0) 0	(1) 11	(0) 1	(1) 5	(0) 1	(0) 15	(2) 33	(0) 0	(0) 0	(0) 4	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 4	(0) 16	(1) 21	(0) 10	(1) 8	(0) 4	(0) 19	(2) 78
新郷村	(0) 1	(0) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 1	(0) 1	(0) 4	(0) 0	(0) 4	(0) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 8	(0) 13	(0) 0	(0) 0	(0) 1	(0) 1	(0) 0	(0) 0	(0) 2	(0) 1	(0) 5	(0) 2	(0) 1	(0) 1	(0) 9	(0) 19
管内計	(2) 80	(0) 55	(0) 17	(0) 24	(1) 22	(0) 21	(3) 219	(0) 5	(3) 72	(0) 24	(1) 46	(0) 1	(0) 103	(4) 251	(0) 3	(0) 1	(0) 26	(0) 9	(0) 0	(0) 0	(0) 39	(2) 88	(3) 128	(0) 67	(1) 79	(1) 23	(0) 124	(7) 509

(平成28年3月31日現在)

障害区分 等級別 町村名	肢体不自由							内部障害					小計						合計							
	1	2	3	4	5	6	計	1	2	3	4	計	1	2	3	4	5	6	計	1	2	3	4	5	6	計
八戸市	(52) 1,692	(42) 1,001	(9) 698	(11) 1,188	(3) 294	(4) 136	(121) 5,009	(23) 2,245	(0) 21	(6) 447	(15) 644	(44) 3,357	(75) 3,937	(42) 1,022	(15) 1,145	(26) 1,832	(3) 294	(4) 136	(165) 8,366	(77) 4,208	(54) 1,365	(22) 1,308	(28) 1,987	(3) 354	(8) 375	(192) 9,597
おいらせ町	(6) 155	(2) 89	(2) 63	(0) 104	(0) 32	(0) 31	(10) 474	(3) 173	(0) 1	(2) 28	(3) 34	(8) 236	(9) 328	(2) 90	(4) 91	(3) 138	(0) 32	(0) 31	(18) 710	(9) 350	(3) 116	(4) 100	(3) 151	(1) 40	(0) 57	(20) 814
三戸町	(5) 91	(1) 59	(1) 47	(1) 66	(0) 21	(0) 11	(8) 295	(0) 107	(0) 0	(1) 18	(0) 24	(1) 149	(5) 198	(1) 59	(2) 65	(1) 90	(0) 21	(0) 11	(9) 444	(5) 206	(2) 84	(2) 74	(1) 101	(0) 22	(0) 26	(10) 513
五戸町	(6) 196	(2) 88	(1) 81	(0) 95	(0) 29	(0) 14	(9) 503	(1) 196	(0) 1	(3) 29	(0) 45	(4) 271	(7) 392	(2) 89	(4) 110	(0) 140	(0) 29	(0) 14	(13) 774	(8) 412	(2) 107	(4) 124	(0) 158	(0) 31	(0) 47	(14) 879
田子町	(1) 55	(1) 37	(0) 29	(1) 33	(0) 12	(0) 9	(3) 175	(1) 57	(0) 0	(0) 11	(0) 21	(1) 89	(2) 112	(1) 37	(0) 40	(1) 54	(0) 12	(0) 9	(4) 264	(3) 120	(1) 39	(0) 44	(1) 56	(0) 14	(0) 15	(5) 288
南部町	(6) 182	(4) 80	(0) 75	(1) 101	(1) 25	(1) 17	(13) 480	(1) 175	(0) 3	(0) 22	(1) 43	(2) 243	(7) 357	(4) 83	(0) 97	(2) 144	(1) 25	(1) 17	(15) 723	(7) 370	(4) 114	(0) 116	(2) 170	(1) 30	(1) 33	(15) 833
階上町	(1) 99	(5) 73	(1) 38	(0) 79	(0) 23	(1) 8	(8) 320	(1) 127	(0) 2	(0) 27	(2) 42	(3) 198	(2) 226	(5) 75	(1) 65	(2) 121	(0) 23	(1) 8	(11) 518	(2) 242	(6) 96	(1) 75	(3) 129	(0) 27	(1) 27	(13) 596
新郷村	(0) 25	(0) 22	(0) 16	(0) 11	(1) 4	(0) 1	(1) 79	(0) 22	(0) 0	(0) 6	(0) 6	(0) 34	(0) 47	(0) 22	(0) 22	(0) 17	(1) 4	(0) 1	(1) 113	(0) 48	(0) 27	(0) 24	(0) 18	(1) 5	(0) 10	(1) 132
管内計	(25) 803	(15) 448	(5) 349	(3) 489	(2) 146	(2) 91	(52) 2,326	(7) 857	(0) 7	(6) 141	(6) 215	(19) 1,220	(32) 1,660	(15) 455	(11) 490	(9) 704	(2) 146	(2) 91	(71) 3,546	(34) 1,748	(18) 583	(11) 557	(10) 783	(3) 169	(2) 215	(78) 4,055

注：()内の数字は、18歳未満の児童である。

9 平成27年度身体障害者巡回診査及び更生相談事業の実施状況

(実施機関：市町村及び県身体障害者相談センター)

区分 年度	取扱 人員	手 帳		補 装 具			更 生 相 談				
		新 規	再 認 定	交 付	修 理	そ の 他	医 療	手 帳 交 付	補 装 具	生 活	
平成25年	114	12	50	26	35	0	70	62	57	0	
平成26年	93	10	32	21	31	1	60	46	51	0	
市 町 村 別 内 訳	平成27年	87	3	44	20	32	0	39	39	49	0
	八戸市	51	2	29	12	17	0	25	25	28	0
	おいらせ町	6	0	5	2	1	0	3	3	3	0
	三戸町	8	1	4	0	2	0	5	5	2	0
	五戸町	5	0	1	2	3	0	1	1	4	0
	田子町	2	0	2	0	0	0	2	2	0	0
	南部町	8	0	2	3	3	0	2	2	6	0
	階上町	6	0	1	0	5	0	1	1	5	0
新郷村	1	0	0	1	1	0	0	0	1	0	

10 愛護手帳交付状況

区分 市町村名	交付総数	障 害 程 度 別		児 者 別	
		A	B	児	者
八戸市	2,137	807	1,330	509	1,628
おいらせ町	203	76	127	39	164
三戸町	107	44	63	17	90
五戸町	208	63	145	29	179
田子町	88	37	51	17	71
南部町	231	95	136	32	199
階上町	140	48	92	30	110
新郷村	37	20	17	5	32
計	3,151	1,190	1,961	678	2,473

11 特別児童扶養手当の受給資格者数

(平成28年4月1日現在)

市町村名	受給資格者数
八戸市	622
三戸町	22
五戸町	34
田子町	14
南部町	36
階上町	36
新郷村	3
おいらせ町	62
合計	829

※ 東青地域県民局地域健康福祉部事業概要より

12 児童扶養手当の受給資格者数

(平成28年4月1日現在)

市町村名	受給資格者数		
	新法	旧法	計
三戸町	138	0	138
五戸町	182	0	182
田子町	68	0	68
南部町	214	0	214
階上町	182	0	182
新郷村	20	0	20
おいらせ町	331	0	331
合計	1,135	0	1,135

※ 東青地域県民局地域健康福祉部事業概要より

こども相談総室

(八戸児童相談所)

1 管内の状況

管内人口（18歳未満児童人口）

管轄区域	H28.4.1 推計人口	H27.10.1 推計人口		
		人口	児童人口	比率(%)
青森県	1,297,762	1,307,030	188,925	14.5
管内計	321,582	323,059	49,151	15.2
八戸市	230,070	231,243	36,074	15.6
三戸町	9,995	10,119	1,264	12.5
五戸町	17,221	17,419	2,179	12.5
田子町	5,474	5,458	681	12.5
南部町	18,123	18,192	2,455	13.5
階上町	13,943	13,989	1,947	13.9
新郷村	2,521	2,479	279	11.3
おいらせ町	24,235	24,160	4,272	17.7

2 相談の概要

(1) 年度別・経路別児童受付数

相談経路	年度	23	24	25	26	27	
						実数	構成比(%)
計		1,029	990	993	1,046	1,288	100
都道府県市町村		156	98	116	99	139	10.8
福祉事務所		7	11	18	14	14	1.1
児童委員		1			2		
児童福祉施設		99	85	72	44	91	7.1
警察関係		105	135	130	176	168	13.0
家庭裁判所		7	12	9	7	4	0.3
保健所		1		2		1	0.1
医療機関		22	10	7	15	12	0.9
学校		49	31	40	56	80	6.2
教育委員会等		1	3	2	1	5	0.4
里親		7	8	12	22	7	0.5
家族・親戚		513	546	514	526	649	50.4
近隣・知人		42	23	30	31	73	5.7
児童本人		6	9	9	14	12	0.9
その他		13	19	32	39	33	2.6
巡回相談で受けたもの(再掲)							
電話相談(再掲)		(137)	(179)	(231)	(223)	(176)	13.7

(2) 年度別 相談処理数

年度 処理	23	24	25	26	27	
					実数	構成比 (%)
計	1,048	990	1,002	1,048	1,269	100
助言指導	745	652	716	773	921	72.6
継続指導	23	35	29	9	10	0.8
他機関あっせん		2	7	2	3	0.2
児童福祉司指導	8	26	29	25	38	3.0
児童委員指導						
福祉事務所送致又は通知	1			2	3	0.2
訓戒・誓約						
児童福祉施設入所	27	27	18	24	25	2.0
指定医療機関委託						
里親委託	13	8	4	2	12	1.0
法27-1-4による家庭裁判所送致	1					
障害児施設等への利用契約	92	96	34	26	84	6.6
その他	138	144	165	185	173	13.6

(3) 平成27年度市町村別・相談種類別児童受付数

	管内合計	八戸市	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村	おいらせ町	管外	不明
計	1,288	988	25	48	10	53	42	9	61	31	21
養護	554	437	6	17	2	14	23	6	30	16	3
保健	3	2							1		
肢体不自由	35	29			1	3	2				
視聴覚障害	1					1					
言語発達障害等	2	2									
重症心身障害	14	10	3	1							
知的障害	430	312	13	25	6	28	12	2	23	9	
発達障害	15	12					1		1		1
ぐ犯行為	17	14				2		1			
触法行為等	19	17					2				
性格行動	103	85	1	3		2	2		4	1	5
不登校	26	21	1	2	1					1	
適性	30	25	1			3					1
育児・しつけ	1										1
その他	38	22							2	4	10

3 一時保護

(1) 年度別・委託先別委託一時保護の状況

年度	区別	人 員	児童福祉施設	病 院	里 親	警 察	そ の 他	合 計
	23	実 人 員	20		4	2		26
延 人 員		592		94	3		689	
24	実 人 員	26		2	1		29	
	延 人 員	438		12	2		452	
25	実 人 員	24		2			26	
	延 人 員	197		4			201	
26	実 人 員	22		1	2		25	
	延 人 員	243		9	3		255	
27	実 人 員	28		14	3		45	
	延 人 員	374		269	5		648	

(2) 一時保護所（中央児童相談所）一時保護の状況

区分 年度	計				養 護 障 害 非 行								育 成 ・ そ の 他							
	実 人員	構 成比	延 人員	構 成比	実 人員	構 成比	延 人員	構 成比	実 人員	構 成比	延 人員	構 成比	実 人員	構 成比	延 人員	構 成比	実 人員	構 成比	延 人員	構 成比
23	26	100	744	100	14	53.8	514	69.1					7	26.9	144	19.4	5	19.2	86	11.6
24	27	100	821	100	15	55.6	421	51.3					10	37.0	298	36.3	2	7.4	102	12.4
25	14	100	457	100	10	71.4	330	72.2					2	14.3	69	15.1	2	14.3	58	12.7
26	22	100	602	100	15	68.2	379	62.9					2	9.1	51	8.5	5	22.7	172	28.6
27	39	100	1,177	100	31	79.4	893	75.9					4	10.3	140	11.9	4	10.3	144	12.2

4 児童福祉施設等措置状況

(H28.4.1 現在)

*情短 - 情緒障害児短期治療施設

施設種別	施設名	児 相 戸										
		八 戸 市	三 戸 町	五 戸 町	田 子 町	南 部 町	階 上 町	新 郷 村	おいらせ町	管 外	計	
乳 児 院	若 葉 乳 児 院											
	ひまわり乳児院	4							1		5	
児 童 養 護 設 施	弘 前 乳 児 院											
	藤 聖 母 園											
	弘 前 愛 成 園											
	浩 々 学 園	20	1							1	22	
	美 光 園	11								3	14	
	あ げ ぼ の 学 園	9				2	2		3	4	20	
児 童 自 立 支 援 施 設	幸 樹 園											
	子ども自立センターみらい	2				1					3	
	国立きぬ川学院											
* 情 短	国立武蔵野学院											
	青森おおぞら学園(入所)	4		1					1		6	
	青森おおぞら学園(通所)											
里 親		15		2					2	4	23	
ファミリーホーム	が っ ぽ ホ ー ム											
	の ぎ わ ホ ー ム											
	陽 気 ホ ー ム 郡 川	1		1		1				2	5	
	ファミリーホームたんぽぽ	4									4	
障 害 児 施 設	福祉型障害児入所施設	八 甲 学 園	2								2	
		弘 前 市 弥 生 学 園										
		う み ね こ 学 園	5								2	7
		森 田 学 園										
		も み の き 学 園										
		は ま ゆ り 学 園										
		も み じ 学 園										
		あすなる療育福祉センター										
	さわらび療育福祉センター											
	医療型障害児入所施設	はまなす医療療育センター(肢体)	1									1
はまなす医療療育センター(重心)												
指定医療機関(重心)	八 戸 病 院									1	1	
	青 森 病 院											
合 計		78	1	4		4	2		7	17	113	
(再掲：障害児施設)		(8)								(3)	(11)	

5 判定業務

年度別・医学的・心理的検査状況

検査 年度・対象者		医学的診断指導				心理診断指導					
		計	診断指導	医学的 検査	その他	計	知能検査	発達検査	人格検査	その他の 検査	面接観察 指導
23	計	203	203			1,258	258	90	95	10	805
	児童	95	95			823	257	90	94	9	373
	保護者	106	106			303	1		1	1	300
	その他	2	2			132					132
24	計	253	253			1,094	225	95	84	12	678
	児童	114	114			758	225	95	84	12	342
	保護者	120	120			253					253
	その他	19	19			83					83
25	計	221	221			918	211	83	47	10	567
	児童	95	95			625	210	83	47	9	276
	保護者	108	108			232				1	231
	その他	18	18			61	1				60
26	計	232	232			1,043	234	77	97	22	613
	児童	103	103			746	234	77	97	20	318
	保護者	122	122			257				2	255
	その他	7	7			40					40
27	計	229	229			1,137	242	106	119	17	653
	児童	102	102			811	242	106	119	15	329
	保護者	122	122			273				2	271
	その他	5	5			53					53